

その他の起因物を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	13～14	廃タイヤをトラックのパワーゲートを利用して荷台へ移動し、タイヤを重ねる作業（50本程度）をしていたが、右手中指に力が入らなくなったり腱が断裂してしまった	49	150102	19	1～9
2017	1	12～13	利用者ベッド前で、杖歩行の利用者の付き添いをしていたときに、利用者が転倒しそうになったため、体を支えたところ腰を痛めた。	49	130201	19	100～299
2017	1	6～7	ご利用者様の居室にて起床介助をしていた際に、ご利用者様が動かれ転倒されそうになったのを支えた結果、腰に激痛がはしり負傷した。	60	130109	19	10～29
2017	1	13～14	同校の校長より、バスケットボールを通して、児童の休み時間を利用して、児童とのコミュニケーションを深めるよう指示があり、同校体育館でバスケットボールをして、ダンクシュートを行った際、着地でバランスを崩してしまい、受傷した。	38	120109	19	100～299
2017	1	17～18	工場作業所内タイヤ置き場にてタイヤの整理を行っていたところ、左側に立てかけたつもりのホイール付タイヤが内側に倒れてきて、左足の甲に当たり受傷した。	62	40202	5	100～299
2017	1	11～12	構内にて、4トンウイング車の荷台へ金属研磨屑（150kg～160kg）が入ったドラム缶を積み込み作業中、既に荷台に積みこまれたドラム缶の横に並べようと、ドラム缶を斜めにして移動させていたが、ドラム缶とドラム缶の間に左手人差し指を挟んでし	33	40301	7	10～29

			まった。				
2017	1	20～ 21	夜勤中、介護職として勤務する2階の病室において、ベッドの中の患者の位置を上部にずらそうと、1人で抱きかかえた時、急激に腰に重さがかかり、ギックリ腰と肉ばなれとなった。	59	130101	19	100～ 299
2017	1	0～1	営業所員から、業務時間中や業務時間外に度重なるセクハラ行為（メールや電話）を受けたことにより、うつ病と診断される。	25	80409	90	1～9
2017	1	16～ 17	脱衣所にて入浴介助中、ご利用者様を入浴用椅子から車椅子に移乗の際、全介助にて抱えた時左側の腰に激痛を生じた。	48	130201	19	100～ 299
2017	1	14～ 15	被災者（以下「甲」という）は当センターにおいて衣料品の仕分け、たたみ作業に従事していた。甲は、作業場の通路を同僚と並び歩行中に、甲が同僚の前に出ようと追い越そうとした際、同僚の右足に甲の左足が引っかかり、前方へ転倒した。転倒時、床に右大腿部を打ちつけ受傷した。	58	80401	2	—
2017	1	17～ 18	訪問先で、雨戸を締めようと、雨戸を引っ張ったが、雨戸が堅く、動きが悪かったので、更に力を入れて引っ張ったら、勢いよく出てきて右手にぶつけてしまった。そのあと痛み強くなり、指が腫れて動かなくなってしまい、骨折していることが判明した。	55	40201	7	30～ 49
2017	1	4～5	厨房内95℃に保温されていたソースポットを誤って掴んでしまい両手指に火傷を負った。	46	140201	11	—
2017	1	12～ 13	店舗内の洗い場にて食器を洗っていた際、ヒビが入っていた皿を左手に持ち、右手でこすろうと力を入れたところ、皿が割れ、誤って左手親指付け根に割れて、鋭利になった部分が当たり切創した。	33	140201	8	—
2017	1	10～ 11	厨房にて、表裏両開きの温蔵保管庫から副菜を取り出そうとしたとき、逆側でも作業をしていたため、バットが押し出されて中身がこぼれてしまった。	48	80209	11	30～ 49

2017	1	22~ 23	一人の上司から抱きつかれたり、好きだとしつこく送信されたり、盗撮されたりといったセクハラを受け始め、睡眠障害の症状が出る。会社に相談したが、上司が盗撮等を認めず、会社の注意・指導も効果が薄くセクハラが続いた為、出勤できなくなった。	50	80109	99	100~ 299
2017	1	11~ 12	外での駐車場において「もちつき祭り」開催中、炭火でイカ焼をバーベキューの道具でやっていたため右手4本（親指除く）を火傷した（イカ焼のトングが短かったため）。	57	80209	11	—
2017	1	13~ 14	客室清掃において、ベッドメイクだけを10台ほど連続して行った際に、腕をのばしたり、シーツを引っ張ったりという作業を続けて行ってしまったことにより、腕に負荷がかかり続けた状態となり受傷した。	53	150101	19	300~ 499
2017	1	9~ 10	バスの運行が終わり車庫へ戻り、清掃を行っている時地面が凍結しているのはわかっていたので気をつけていたが足を滑らせ、転倒して負傷した。	44	40202	2	100~ 299
2017	1	8~9	2Fホールにて、車イスに座っていた入所者の姿勢を直そうとした所、急に動き出した為、入所者の足が当人左膝正面にぶつかり強打した。	55	130201	6	50~ 99
2017	1	9~ 10	チルド庫内で洗浄済みバットを搬送中に通路の角で他の作業員とぶつかりそうになった為、避けようとして体を捻った際に腰を痛めた。	57	40303	19	—
2017	1	14~ 15	病室にて、患者様を車イスからベットへ移乗させた時、患者様の強い拒否・抵抗があり、移乗する方向とは逆方向に引っ張られながら作業したために、急性腰痛、左股関節痛及び左肩関節痛が発生した。	50	130101	19	300~ 499
2017	1	10~	重度棟女子トイレで、女性ご利用者のトイレ誘導、介助を行っていたところ、だんだん腰に強い痛みを感じ、腰を伸ばそうと畳スペースで横になったところ、一人で起き上がれない状態になり、	38	130201	19	30~

		11	他職員に手伝って起こしてもらったあと、ゆっくりと歩くことはできた。					49
2017	1	8～9	降車時に乗客がタクシーから車椅子に移る際、足が不自由のため補助した際、被災者の体勢が悪く、左肩から音がし、違和感が生じ、その直後に左腕が動かなくなった（左肩上腕二頭筋損傷の疑い）。	69	40201	19		30～ 49
2017	1	4～5	ご入居者が居室にて、ポータブルトイレに向かって立っていた際にバランスを崩して倒れそうになった所を入口にて発見する。慌てて駆け寄りご入居者を後方より抱えたような状態で一緒に倒れ込み、ポータブルトイレの手すりに右肘を強打する。その際の衝撃により、手すりのプラスチック部分も破損する。	54	130201	90		50～ 99
2017	1	14～ 15	牛を配置する作業中、牛と柵をつないでいたロープを片手でほどこうとしたところ、牛が突然後退したため、スタンション（牛の頸部を挟んで安定させるつなぎ止め具）が動き、間に右手が挟まれ、小指を負傷した。	21	70101	7		1～9
2017	1	14～ 15	施設内デイルームにて、椅子に座り下向きに屈んで、利用者の手足の爪切りを行っている時、利用者に突然げんこつで一撃され、防ぐ事が出来ず、胸を受傷した。	67	130201	90		10～ 29
2017	1	18～ 19	日勤を終了し帰宅準備をするため、更衣室で制服から私服へ着替えようとし、制服のズボンを脱ごうとしたところ、ズボンの裾にあるゴムが足に絡みバランスを崩したため、転倒を避けようと右足を床についた際に右足がひねった状態であったため、右足の小指側甲の部分に痛みがはしり負傷した。	31	170209	2		10～ 29
2017	1	18～ 19	積込先で敷地内の受付をし、トラックに戻る際、平らな何も無い地面につまずき倒れ、右手を地面に付け、上半身を支えようとした時に、右肩鎖骨付近のじん帯を損傷する。	47	40301	2		—
			工場内の自分の持ち場で鉄と鉄を接合する溶接作業中に、普段溶					

2017	1	17~ 18	接作業を行う時は燃えにくい綿100%の会社支給の作業服を着用しているが、古くなり、やぶれたり穴が空いた部分を当て布で補修していた為、ほつれた部分から、飛び散る火の粉が右側の腹部分から燃え広がり、被り面をしていた為、気付くのが遅れ、火傷を負った。	55	11209	11	1~9
2017	1	3~4	規制作業中、南西角の隊員①が第三者に気付いていなかった為、南東角の被災者が声を掛けに行った。規制線のバーを乗り越えた際に右足股関節辺りに痛みがあり、隊員①の所まで行くも歩けなくなった。北西角の隊員が近くにあった台車にのせ詰所に運び、病院へ搬送した。	64	170201	19	30~ 49
2017	1	21~ 22	店内厨房、フライヤー付近にて、フィルタリング作業中に、油槽内にフィルタリング用具を落下させ、飛んできた油が、左上腕部及び顎にかかり受傷した。	20	140201	11	50~ 99
2017	1	20~ 21	テニスのレッスン中に散らばったボールを集めようとした際、過って左足でボールを踏んでしまった。様子を見れば大丈夫だろうと考えていたが、後日、全治4週間程度の捻挫と判明した。	22	140309	19	10~ 29
2017	1	21~ 22	店舗厨房にて、フライヤーポジションで油かすがたまる底の鉄板をレバーで引き上げる途中、手が滑って鉄板を落としたせいで高温の油がはねかえったために、左目付近の額から頬にかけて火傷した。	20	140201	11	—
2017	1	17~ 18	厨房のコンビオーブンに入居者様の食事を入れようといつも通りに開けた途端、高温で一瞬にしてやけどを負った（不注意によるもの）。	63	130201	11	1~9
2017	1	11~ 12	前方より両手をつなぎ、認知症高齢者を誘導中、介護士の右腕、指などを強くつかみ捻る等され、右腕と指を負傷した。	41	130201	90	—
2017	1	10~ 11	施設内の利用者様の居室内において、ベット上でオムツ交換しているとき、交換を終えて左側臥位の状態で肌着等をあげようとしたとき、ぎっくり腰となり負傷した。	32	130201	19	100~ 299

2017	1	9~ 10	プラごみ積み込作業中、持ち出し場所とパッカー車までの間をごみを持ったまま往復し積み込んでいた際、プラごみと同時に出されていたダンボールが見えなかったため、つまずき転倒した。	57	150103	2	100~ 299
2017	1	21~ 22	厨房にて野菜を切っている時に左指を切った。	20	140201	8	—
2017	1	16~ 17	事業棟内にて、新患者申し込み用紙をビニール紐で綴じる作業をしている時、用紙を綴じやすくするためセロテープで紐の先をまとめようとして、右端の机にあるセロテープをとり、机づたいに戻ろうと左に向いた際、壁に立てかけてある松葉杖（被災者が左腿肉離れで松葉杖を使用しており、被災時は机に立てかけてある状態だった）の先につまずき、尻もちをついて左足大腿骨頸部骨折を負った。	56	170209	2	30~ 49
2017	1	9~ 10	当日検針472枚を持参し自宅を出発し、転倒場所近くのマンションに駐車し、時間指定の検針場所へ向かうべく、多少早歩きで歩行中に、寒さで足がもつれ、前のめり（四つん這い）に転倒し、右膝を強打し受傷した。	51	170209	2	100~ 299
2017	1	7~8	自宅から行く途中、地下鉄に乗車し、駅で乗り込んでくる客に強く押され、手摺りに左側胸部を強く押し付けられた。	55	80209	6	50~ 99
2017	1	0~1	利用者の自宅へ数カ月に亘り介護サービスを行う為に訪問していた。その利用者が結核を患っていたことが判明し、保健所より検査を依頼された。検査の結果、結核が発症しているとの診断を受けた。	67	130201	90	—
2017	1	16~ 17	院内プレイルームにて、リハビリテーション業務として担当児とトランポリンを跳んでいた。手をつないでトランポリンを跳んでいた際にバランスを崩し、トランポリン上で双方とも転倒し、同時に互いの頭部同士を強打した。	33	130201	3	10~ 29
			入居者の居室内にて、車椅子からベッドへ移乗介助をしようとし				

2017	1	13～ 14	た際に抵抗があり、右手人差し指を強く握られひねられた。無理に離そうとすると入居者が内出血等のケガをしてしまう可能性があった為、手を離してくれるのを待っていた。	40	130201	90	10～ 29
2017	1	11～ 12	店内トリミング室にて、お客様からお預かりした猫をトリミングの為にキャリーから出した直後、トリミング室の左奥（入口から見て）に逃げたしまい、捕獲する際に左腕の肘から上、手首、薬指、人差し指、右腕の肘から手首にかけて猫に噛まれてしまった。	23	80209	90	1～9
2017	1	10～ 11	介護老人保健施設食堂にて、利用者へお茶の配膳を行っていたところ、テーブルの足に引っ掛かり転倒し、右膝を床に強打する。	66	130201	2	500～ 999
2017	1	1～2	乗り場にて立ち番をしていたところ、男女のスノーボーダーがスピードを落とさず進入してきた。危険と思い乗車待機場所に立ち、減速・一旦停止を促すも、女性の方が停止しきれず倒れかかってきたところを支えきれず、一緒に転倒した。その際に女性の肘が右足首に当たった。	19	140309	90	10～ 29
2017	1	18～ 19	就業先養護老人ホームにて、入所初日の利用者（70代男性）に食事を提供したが、一口も食べていなかったため、個室に食事を置いておく旨を伝え、被災労働者が付き添って個室に入ったところ、利用者が興奮状態になり、個室で被災労働者の襟元を掴んで壁へ打ちつけ、拳で顔面を2度殴られ、首から肩を痛め、口内出血を伴うケガを負った。この利用者には精神障害の症状（アルコール中毒）があり、自立支援を目的とした入所でもあった。	37	170101	90	1～9
2017	1	13～ 14	派遣先作業現場にて、作業前に安全靴（スニーカータイプ）に履き替えようとして、立ったまま右脚を靴に入れようとした際に、同僚からの遅刻の連絡が携帯電話にかかったため、側にいた上司へ携帯電話を渡そうとしてよろけて、右足を安全靴に強く踏み込み、靴の内側の保護用鉄板がむき出しになった部分に右足親指の爪が引っかかり、爪が剥げ負傷した。	51	170101	3	—

2017	1	10～ 11	店舗内調理台後方洗台の洗槽において、板の上で鯛の鱗を取り除く作業中、鱗取り具を右手に持ち、尾ひれ側から頭部へ向けて鱗を取り除いている際、右示指が胸鰭に刺さり被災した。原因は、鱗を取り始める前に、胸鰭を切除していなかったためである。	50	140201	90	1～9
2017	1	19～ 20	売場にて商品を両手に抱えて運んでいる際、従業員の足に引っかかり転倒した。	55	80201	2	100～ 299
2017	1	16～ 17	荷造り用計量器の精度確認を行うため、ハンドパレット（MAX2000kg）で重り（510kg）を運搬する作業を行っていた。計量器に重りを載せた後、ハンドパレットを引き抜こうとしたときにパレットの一部に当たり引き出しにくかったが、力いっぱい引き抜いた。その拍子に左足を滑らせ、バランスを崩し転倒し、右足靭帯（くるぶしから甲）の損傷を負った。	49	10899	19	500～ 999
2017	1	13～ 14	病室内にて、他スタッフ1名と、患者を浴室に移動させるため、ベットからストレッチャーに移乗しようとして2人で持ち上げた際、腰から「ボキッ」と音がして、足に力が入らなくなってしまう。	26	130101	19	100～ 299
2017	1	16～ 17	5階の居室トイレにて、ズボンの着脱介助中にバランスを崩し、右膝からボキッと音がし、右膝に痛みが出て力が入らなくなってしまう。	62	130201	19	30～ 49
2017	1	15～ 16	園庭で外遊びをしている際、走ってきた5歳男児とぶつかった。後ろからだったため体勢を崩し、鉄骨にぶつかり股関節を骨折した。	55	130201	6	10～ 29
2017	1	19～ 20	夜勤業務中、ホールで利用者を見守りしていたとき、強度行動障害の特性があらわれる利用者が急に不穏になり、右頬を殴られて襟元を掴まれたため、離そうとすると左腕を反対方向に曲げ上げられ、右頬を打撲し、左肩を捻挫した。	33	130201	6	50～ 99
			市場の店舗内において、魚をさばくため鱗を剥いていた際。魚の				

2017	1	4～5	背ビレが右手人差し指に刺さった。	24	80109	8	1～9
2017	1	19～ 20	施設内居室にて、利用者を車椅子からベッドに移床しようとしたとき、身体が下にずれていたため利用者の肩と臀部に手を入れ引き下げた際、右肩を痛めた。	60	170209	19	30～ 49
2017	1	11～ 12	病棟ナースステーションで患者見守り中、「トイレ、トイレ」という訴えがあり、興奮している様子もあったので、車椅子トイレへ連れて行った。認知症があり、指示動作が入りづらかった為に、便座に座る前にズボンと下着を下げるよう話すが、そのまま便座に座ろうとした為、ズボンと下着を下げようと介助したところ、患者が左手で腹部を力強く殴るように拳で叩いた。	33	130101	6	500～ 999
2017	1	18～ 19	精神科保護室にて、患者に食事を職員2名で持っていき対応しようとした際、現認者が扉を開けたとき患者が飛びだしてきて、襲いかかってきた。その際、被災者が制止しようとしたが押さえられず、患者に片手で投げとばされ、肋骨を負傷した。当初、痛みがあるものの我慢していたが、症状が悪化した。	66	130101	6	100～ 299
2017	1	8～9	病院スタッフステーションにて、車椅子座位保持中の患者様（認知症）が姿勢を崩してずり落ちそうになっていたため、看護師2名で中腰になり持ち上げようとしたとき腰部に激痛がはしり、右下肢が痺れて一時立位不能となった。元々腰痛があるが、ベルトを使用しなくても良い程度のため使用していなかった。	26	130101	19	500～ 999
2017	1	23～ 24	工場内の片づけ作業のため歩行していたところ、その上ではしごを登っている人が誤って手を滑らせて落ちてきた。その際に、その人の体が頭に当たり、地面に倒れてけがをした。	48	10805	90	50～ 99
2017	1	16～ 17	トラックで運んできた牛を牧場内で降ろす作業をしている際、牛が暴れ出してしまい、被災労働者の右肩にぶつかって負傷した。	61	70101	6	1～9
2017	1	15～	本館2階検査室にて、精神科の患者のエコーをとる際、本人が何度も立とうとして落ち着きがなく、介助していたが、本人が強く	43	130101	90	500～

		16	抵抗し、左手親指をつかみ外側に強く曲げた。直後に親指付け根が赤く腫れ、強い痛みが生じた。				999
2017	2	22~23	入所者が興奮し、イスを振り上げ、テーブルを壊し、更にイスを職員へ振り上げ、投げつけようとした為、施設長が、止めようと職員と入所者の間に入った際に、足を滑らせて、転倒し、本棚に頭をぶつけてしまった。知的障害の入所者からの攻撃をよけようとして転倒したとのことである。	63	130201	2	10~ 29
2017	2	18~19	老人介護施設にて介護員として就業中、利用者の食事介助をしていたところ、別の利用者に左腕を引っ張られ、左手が車椅子に激突してしまった。	54	170101	3	10~ 29
2017	2	18~19	老人介護施設にて介護員として就業中に、利用者の食事介助をしていたところ、隣に座っていた別の利用者に左腕を引っ張られ、左手が車椅子に激突してしまった。	54	130201	3	30~ 49
2017	2	12~13	居室において、利用者を車イスからベッドへ移動する際、ベッドに浅く移動したことにより、利用者がずり落ちそうになり、それを防ぐため自身の右足で落下を防ごうとしたが、支えきれず利用者と共に床に座った際、腰を打ちつけた。	53	130201	2	10~ 29
2017	2	10~11	製造2課盛付室にてAが作業車Bの後を移動中に作業車Bが急に振り返った。その際肩が接触したためよろめき転倒しそうになり、顔面と腰背部をコンベア台にぶつけて打撲した。	66	10109	3	100~ 299
2017	2	9~10	1番ホール180ヤード地点で、お客様のボールを探しに右側の林に行った。同僚プレーヤーも一緒に探していて、「ボールあった」との声に振り向いたところ、足をくじいてしまった。	41	140301	19	100~ 299
2017	2	11~12	排泄介助のため、ベッド横のポータブルトイレへ移乗介助を行ったが、体の小さい方だったが重心を低くせずに行ってしまったために、腰を痛めてしまった。	44	130201	19	—
			寿司製造（特に重労働はシャリ9kgを持って作業場へ運ぶ作業平				

2017	2	17~18	日2回、火曜8回、土日5回)を1日8時間、月間160時間継続的に 行い両手首に腱鞘炎を発症した。前月末より違和感があり、当 月の恵方巻製造で特に同じ作業を行ったことで、痛みを感じ腫れ た。(骨にも異常があるとの診断である。)	62	80201	19	300~ 499
2017	2	13~14	売場で仕事をしている際、女兒(小学1年生位)が飛び出してき て、後からぶつかられ(女兒は止まろうとしたが止まりきれな かった)右ふくらはぎを打撲した。	55	80209	6	500~ 999
2017	2	6~7	キッチン前で作業していて、キッチン内にいた利用者様が怪我を してはいけないと思いお声掛けしたところ、利用者様に右の耳か ら首にかけて数発殴られ顎の下が切れて出血した。通院が休診 日だった為、翌日受診し頸椎捻挫と診断された。	48	130201	7	50~ 99
2017	2	5~6	夜勤中に、3F入居者の男性(約44kg、認知機能に障害がある 方)がベッドの上で暴れていたため部屋に入ったところ、入居者 が、右大腿部に湿布を貼ることを希望されたため、ズボンを下ろ した時、再び暴れ出して被災者の左手首を掴み強い力で引っ張り 振り回された。そのため、被災者の左腕に痛みがあり力が入ら なくなった。	46	130201	90	50~ 99
2017	2	10~11	衣装を装着しないリハーサルで、ウォーミングアップしていた 時、靴下の状態で、音楽に合わせて前屈をしながら屈伸をするスト レッチを2回ほど行い、足を伸ばした際に左膝の裏側からプチッ という音がして痛みが発生した。(動きは特に勢いをつけたり することなく、通常通りの力加減である。ウォーミングアッププ ログラムは約8分間で、開始より5分ほど経過した際にこのような 動きが盛り込まれている。)	28	140302	19	10000 ~
2017	2	5~6	被災者は、店舗に強盗が押し入り、防止する為、もみ合いになっ た際に、刃物で切りつけられ左手親指を切創した。	21	80209	8	10~ 29
			客を乗せタクシー運転業務に従事中、料金精算作業の際、乗客で ある第三者がブレーキの踏み方が悪いと言って暴言を吐いたり、				50~

2017	2	23~24	唾を吐きかけたり、右手で運転手の顔面を殴り左顎等に傷を負わせた。	62	40201	90	99
2017	2	8~9	訪問介護サービスの提供のため利用者宅へ伺うと、居室で利用者様が椅子から滑落し床に長座位の状態でご居られた。声掛けをして椅子に座ることを介助しようと、利用者の正面に立ち、向き合って肩を貸そうと前屈みになったところ、腰部にゴキッという音と共に激痛がしてその場に座り込み動けない状態となり負傷した。	48	130201	19	—
2017	2	9~10	オムツ交換時、経管栄養後の為ベッドアップの状態であり上半身が左に傾いていた。体勢を直そうとベッドサイド右側より、1人で患者の上半身を手前に引こうとしたところ背部に痛みを感じたが日勤業務を行った。背部痛、頸部痛があり受診したところ骨には異常なしとの事であった。再受診の際に頸椎捻挫と胸背部筋肉痛との診断にて、10日間の安静加療期間を要する。	29	130101	90	300~ 499
2017	2	8~9	病室で患者のオムツ交換を行い、その後患者を右側臥位にし、病衣の背中側を整えるために裾を引っ張った瞬間、腰に強い痛みが発生した。	43	130101	19	—
2017	2	7~8	手袋着用の上、患者に採血を施行した。採血が終了し、抜針の際に針先の一部が出ていたが、それに気が付かずに左第2指に刺した。出血は少量だった。後日、当該患者がHCV陽性であることが発覚した。その翌日、針刺し後の血液検査を行った。数日後、倦怠感、発熱があり受診した。その後、倦怠感と胃の不快感は持続した。その後の受診により急性肝炎にて入院した。後日、検査の結果原因は先日の針刺しが原因であったことが発覚した。	29	130101	90	1000 ~ 9999
2017	2	9~10	患者病室内にて患者の体位を変える際、ベッド上仰臥位であった。患者の上半身を支えた時に腰椎を捻挫した。	43	130101	19	100~ 299

2017	2	15~16	校庭にて、学童と遊んでいる時、後ろ向きに何かに躓き左側にいた子どもにぶつかるのを避ける際バランスを崩し左足を捻って前方へ転んだ。左足第五中骨骨折の為、腫れが引くまでギブス固定安静後、手術を行い、術後しばらくギブスと松葉杖が必要とのことである。	59	170209	2	10~ 29
2017	2	11~12	デイサービス室で配色配膳の補助をしている時に、左手側から歩いてくる人を避けるため腰をひねりながら作業を続け、その後も再び人を避けようとしてもう一度腰をひねった際に体のバランスを崩し転倒しそうになったところ、右手で体を支えようとして右肩関節と腰を打った。	68	130101	19	500~ 999
2017	2	10~11	歩道廻りの落葉を集める作業中、傾斜に足を滑らせ後方に転倒した。後頭部を境界の縁石に強打した。脳挫傷。	70	150101	2	30~ 49
2017	2	10~11	3F談話室にて急変した入居者様の蘇生処置を行った際に膝を床についた状態で作業をしていた為ひざが擦れ、その後、炎症を起こした。	47	130201	19	10~ 29
2017	2	0~1	リハビリテーション内にて患者訓練中に右下肢に過重をかけた時からの痛みである。	23	130101	19	500~ 999
2017	2	16~17	当社は建設資材の搬入代行を業務としているが、戸建新築現場に構造用木材の搬入作業中、搬入後何も持たないで戻る歩行中に砂利道で右足をひねり捻挫した。	56	50101	19	10~ 29
2017	2	17~18	利用者様をご自宅に送り、車イスからベッドに移乗させる際、利用者様の頭が胸部に強くぶつかった。痛みが日に日に強くなったため受診したところ、胸部骨ヒビと診断される。	46	130201	6	10~ 29
2017	2	11~12	体育館で、体育指導をしている時、主で行っている先生のところに子どもが行ってしまいその子を抱きかかえて走り出した。腰をひねった状態で走り出したため、筋筋膜性腰椎症が発症し、その後の検査で腰椎椎間板ヘルニアを診断された。	23	120109	19	10~ 29

2017	2	0~1	特養入所者定期検診にて、入所者が結核陽性判定後、約2ヶ月半、結核性疾病にて入院加療していた。それ以前の職員の定期検診では異常無しであった。入所者の結核罹患を受け、当月に特養職員血液検査が実施され、結核陽性反応が出た為、紹介状を貰い翌月精密検査を受け、その翌日、電話にて結核性疾病を通知され結核専門の病院を紹介により受診し、即日入院となった。	37	130201	90	50~ 99
2017	2	0~1	特養入所者定期検診にて、入所者が結核陽性判定後、約2ヶ月半、結核性疾病にて入院加療していた。それ以前の職員の定期検診では異常無しであった。入所者の結核罹患を受け、当月に特養職員血液検査が実施され、結核陽性反応が出た。翌月に精密検査を受け、3日間の検査入院の結果、結核菌の陽性反応が出たが排菌が無い為入院はせず、自宅にて投薬開始となる。	52	130201	90	50~ 99
2017	2	9~10	就業地であるサービス付高齢者向け住宅にて当月下旬から介護サービスを受けていた利用者が疥癬に感染していることに気付かず利用者に対して通常の介助をしていたため感染が拡がり、当月末頃には痒みの症状が数名のスタッフから出た。最初の利用者が受診した結果、疥癬と診断された。疥癬が疑われるためスタッフが当月末に病院を受診し検査したが認められず、翌月初めの再受診の際に疥癬に感染していることが判明したものである。	60	170101	90	30~ 49
2017	2	8~9	勤務場所（防災センター内）で案内看板を収納する際に防災センター出入口付近に荷物が置いてあり、看板の台座部分が引っ掛かりその弾みで転倒し負傷した。	58	170201	2	50~ 99
2017	2	10~11	調理場にて、スチームコンベクションオーブンの鉄板を持ち運んでいる時、スライド台に乗っている台下炊飯器が収納しきれておらず半分飛び出していた為、左足を引っ掛け転倒し、右膝内側側面を炊飯器台の角に強打し打撲する。	57	140201	3	—
			利用者のトイレ誘導の際、フロアーからトイレへ付き添って歩行していたが利用者に「ふらつき」があったので右腕を持ちながら				

2017	2	20~21	誘導していた。その際、利用者が手すりを持つとしたが「がくん」と足から崩れ倒れそうになったのを支えようとしたが支えきれず、一緒に床へ倒れ転び足を負傷した。	42	130201	2	30~ 49
2017	2	11~12	事業場内で商品搬入中に、重量7kg程度の電化製品を持ち上げたところ腰に痛みを感じた。	23	170209	19	30~ 49
2017	2	20~21	厨房でフライヤーの周り、特に油の入ったシンクの周りの汚れの酷い所を掃除していた。力を入れて掃除していたので、勢い余って滑り、油に右手を入れてしまい、油が跳ねて右肩などにかかった。	21	140201	11	—
2017	2	20~21	厨房内鍋場で炒飯を調理し急いで餃子場に戻る時、焼いていた餃子を焦がすと思い慌てていた為、誤って保温ジャーの台（ステンレス製）の角に足を強打した。左膝打撲となる。	63	140201	3	50~ 99
2017	2	16~17	店厨房内の換気扇のカバーをコンロの上に乗りながら清掃中、上を向きながら、移動したため、湯を沸かしてある鍋（寸胴）に足を入れてしまい、左足を熱傷した。	55	140201	11	—
2017	2	15~16	事務所の机で仕事をしていて、椅子から立ち上がった時に背中合わせで座っていた職員も急に立ち上がった為、ぶつかりそうになり、その時に、転倒しそうになり、左足に力を入れて踏んばった際、左足首に鋭い痛みが走り、動くことが出来なくなり、左足に力が入らなく、歩けなくなった。最初に受診した病院で筋膜炎と診断され、湿布と痛み止めを処方され、痛みがある中、仕事をしてしたが、3ヶ月経っても良くならないので、他の病院で受診したところ、アキレス腱断裂と診断され手術することになった。	69	130201	19	50~ 99
2017	2	8~9	デイサービスの利用者（女性・91歳・38kg）を迎えに行き、廊下で転倒していた利用者を、座位させ、立位をとって頂こうとした時に、腰に痛みを感じた。	27	130201	19	—
2017	2	8~9	当社、調理場にて、換気扇の油汚れの拭き取り作業中、右手中指	64	140209	90	30~

			を切り負傷する。				49
2017	2	10~11	法人施設3階トイレで利用者（女性、78歳、介護度4、体重約50kg）をポータブル便器から職員2人で前後（本人が前）から抱きかかえた時に腰に鈍い音がし激痛がはしった。	40	130201	19	100~ 299
2017	2	6~7	男性利用者居室で離床介助を行った際、右麻痺の方で、ベッドレールを持って立位をとって頂こうとした時、一度立位をとられたがふらつき右に大きく傾いたためとっさに右腕で支えた。その時右肩に強い痛みがはしった。ベッドの高さは立位のとり易いようにあらかじめ上げていた。	46	130201	19	50~ 99
2017	2	22~23	泥酔しているお客様を、駐車場までお送りしていたところお客様がよろけて転倒した際に、一緒に倒れ込み右手首を地面に強打した。	53	140201	2	10~ 29
2017	2	11~12	浴室でご利用者様の入浴介助をしていた。この日の入浴されていた方は要介護4~5の方で、2人介助でストレッチャーへの移乗を行い介助をしていた。あるご利用者様を入浴用のストレッチャーへの移乗介助を、上半身側を持って行った。その際、左腰に電気がはしるような強い痛みを感じた。	22	130201	90	100~ 299
2017	2	3~4	利用者の個室で、就寝中のベッド上で体の向きが90度ずれている利用者の向きを直そうとしている時に、利用者の体を尻を軸に動かそうとしたが、利用者の体が不安定で、それを支えようとして腰を痛めた。	25	130201	90	—
2017	2	12~13	当日、脱衣室で、車イスからベッドへ移乗介助し、ベッド上で利用者の身体を上をスライドさせた時、腰に電気がはしったような感じがした。その後、違和感と腰を屈めた時の痛みはあったが、定時まで就業する。ベッドの高さ53cm、利用者身長155cm、職員身長168cm 翌日、入浴介助後に、自分の足を洗い椅子から立ち上がろうとした時、腰の痛みがひどく、その後は足を引きずりながら歩く状態であった。腰痛のため前屈みになれず、服を着	48	130201	19	50~ 99

			替えるのも難しい状況になり、病院を受診する。				
2017	2	16~17	部屋の床に臥床されている方を看護師2名で（上半身側と下半身側のうち、本人は下半身側を支えて）車椅子に移乗介助した時、左胸部で音がして鈍痛が出現した。	47	130201	19	50~ 99
2017	2	6~7	ご利用者様の居室に訪室し、ベッドから車椅子へ移乗する際、右脇腹を痛めたものである。	24	130201	19	50~ 99
2017	2	8~9	庫内2番線と3番線の車両接触限界付近で、入庫後に運転台扉より降車しようとした際、足元をよく確認せずに降車し、車両接触限界標識の上に右足を乗せたため右足足首を捻り尻餅をつくように転倒して、右足足首を捻挫した。	29	40101	2	—
2017	2	16~17	急勾配の屋根の上で、長時間古瓦の撤去作業の為登り降りを繰り返し作業していたところ、足・腰に痛みが生じて立つ事も困難になった。	65	30202	19	1~9
2017	2	15~16	脱走を繰り返す利用者を、ケアホームの玄関で止めようとした時に背中辺りの服を後ろから右手を伸ばして掴んで無理やり止めた時に、凄い衝撃が伝わってきて、ドアにもぶつかって、左側の首・肩・腕に激痛が出た。とても業務が出来る状態ではなく、すぐ病院を受診した。	34	130201	19	30~ 49
2017	2	17~18	レストラン店内のメインの従業員の通路で本人と他の従業員が狭い通路をすれ違いざまに引っ掛かった形となって、本人が転倒して右膝と左の肘を床面で強く打った。夜のピークに差し掛かる前の時間帯で従業員が忙しく動いている時間での事故となった。	61	140201	3	50~ 99
2017	2	9~10	店には、お客様が食事代を払わず、後日払うと言われ、店を出られた為、店外まで追いかけて支払いをお願いしたところ、お客様が逆上し顔を1回殴られた。急いで店内へ逃げ込んだが、お客様がフロントセンター内まで追いかけてきて、押し倒され、顔を1回、後頭部を1回殴られ、さらに、腰を1回、足を1回、顔を1回殴られた。合計3回殴られ、3回蹴られた為、顔、膝、背中を負	55	140201	90	10~ 29

			傷したものである。				
2017	2	17~18	ケアハウス入居者居室にて、通常は歩行している体重40kg程度の入居者が転倒していた。床から自力で立ち上がるのが不能なため、被災者が両手で抱え上げベッドに移行してもらう。その際、左臀部から爪先に掛けて痛みと腰痛が出現した。数日間様子を見ていたが痛みが治まらないため病院を受診し、椎間板ヘルニアとの診断を受け、手術となる。なお業務の影響で約2年ほど前から腰～左臀部～左爪先にかけての痛みが時々あった。	39	130201	19	30～ 49
2017	2	9~10	利用者様のトイレ介助時に、利用者様の背後で自分の左膝の上に利用者様のお尻を乗せ、ズボンを上げようとしていた時にいきなり全体重が左膝にかかりバランスを保てず左腰を痛めたものである。	22	130201	19	50～ 99
2017	2	14~15	畑でブロッコリーの収穫中に収穫包丁で左手の指を切った。	18	60101	8	10～ 29
2017	2	15~16	病室で患者のベッド交換時に、引く側のベッドに上がりマットを受けたが、勢いがつきすぎており、ベッドから押し出される形で床に転落した際、右手をついて受傷したものである。	43	130101	1	300～ 499
2017	2	10~11	山林において伐採作業を行っている際、伐採した木が自分の立っている岩の上に倒れてくるのを恐れ、避難した時、自分の右足の裏に5cm未満（鉛筆位の太さ）の雑木が刺さっている痕があったので、すぐに病院に行き治療を開始する。	35	60201	90	—
2017	2	3~4	当該乗務員とお客様との間にトラブルがあった。そのため当該乗務員と共にお客様のアパートに謝罪に行った。その際、当該乗務員がお客様から腕を引っ張られた。	51	40201	19	30～ 49
2017	2	6~7	日々の業務の中で業務中に、何度も重たい物を持ったり運んだりする作業が多く、足や腰などに負担がかかるのが積み重なり、足の靭帯損傷、腱鞘炎につながり、治療を受けることになった。	39	80209	19	10～ 29

2017	2	23~24	当保育園の園庭にて、園庭から保育室に戻る際、園児を並ばせながら誘導させていたところ、広げていた左手に園児がぶつかり、親指の付け根を捻って親指が逆方向を向いた。	43	130201	6	10~ 29
2017	3	7~8	厨房からカウンターにスープジャーを移動させるため、スープジャーを持ち上げたところ蓋がずれ、持ち上げた反動でずれていた部分から中の味噌汁がこぼれ、両足首より下部分にかかり熱傷を負った。	19	140201	11	10~ 29
2017	3	17~18	退勤時、就業場所の階段で1Fに下りる途中、2Fの踊り場に立ったところで、2Fフロアに通じる扉が突然開いたため、扉が身体にぶつかり、その勢いで身体が飛ばされ転倒し、右腰と右背中を2F階段の辺りに強打し打撲した。	48	170209	2	500~ 999
2017	3	10~11	客室でベッドから剥ぎ取ったシーツを運んでいるとき、垂れているシーツを踏んで前のめりに転び左足の小指の付け根が腫れた。	42	140101	2	30~ 49
2017	3	18~19	レストランにて夕食時、お客様へ鍋を提供する際、あやまって鍋を自分の右手にかけてしまい火傷した。	19	140101	11	30~ 49
2017	3	13~14	イサダ漁作業中、乗組員が足を滑らせ、体ごと他の乗組員の左足膝付近に勢いよくぶつかり負傷した。	42	70201	6	1~9
2017	3	13~14	学童保育で勤務中、施設内廊下において、子どもが被災者に抱きつこうと走って向かってきた。受けとめた際にバランスを崩し転倒し、床に頭部を強打し、頭頂部に裂傷を負った。圧迫により止血を行い10分程度で出血は止まり、意識もはっきりしていた。	69	130201	2	50~ 99
2017	3	13~14	放課後、児童クラブで就業中、施設内廊下において子どもが会員に抱きつこうと走って来たが、子どもを受けとめた際にバランスを崩し転倒、床に頭部を強打し出血。圧迫により止血を行い10分程度で出血は止まり、意識もはっきりしていた。	69	170101	2	50~ 99
			2Fバックルーム婦人衣料作業場にて、プラスチックケースに入っ				

2017	3	9~10	ている商品を乗せかえようとした際、持ち上げられると思って中腰でケースを持ち上げたところ腰がぬけたような感じがし、そのケースを持ち上げられなくなり痛みがはしった。	37	80201	19	100~ 299
2017	3	8~9	仕事のため駐車場に車をとめ、走って道をはさんだ建物の職員用入り口付近（アスファルト）で前方に転倒した。その際に下顎を殴打し出血し、下顎が不安定となり、骨折のため入院した。	52	130101	2	30~ 49
2017	3	11~12	店内を移動する際、靴が濡れており転倒し、床に手をつき負傷した。	60	80409	2	1~9
2017	3	9~10	朝食用のレストラン会場でドリンクを補充する際、ご飯を取っていたお客様の後方を通過しようとしたところ、お客様がご飯を取り終わり振り返った際に、一步踏み出した足につまずき転倒した。	57	140101	2	50~ 99
2017	3	11~12	施設内の浴室にて、機械浴での入浴を終えた入所者をシャワーチェアから脱衣場のベッドに移乗する介助を行おうと、入所者の両脇に手を入れて抱えるように立ち上がらせたところ、当該入所者に正面から両手で突き放されるように押され、入所者もろとも後方に転倒した。その際に右側を下にするように倒れ、右肘と右膝を打って痛みを感じ、また腰部にも痛みを感じた。	25	130201	2	100~ 299
2017	3	18~19	作業が終了したため手洗いをし、長ぐつを脱ごうとした際に転倒し負傷した。	70	10102	2	100~ 299
2017	3	14~15	床工事の際、部屋にある家具などを片付けないと工事を行えないため、外への出し入れ時、段差があり、そのときに右腕をぶつけて負傷した。	42	30209	3	1~9
2017	3	13~14	店裏（厨房の奥）に保管している生ビールサーバーの樽の交換中、二段に積まれた樽の上部の樽を持ち上げた際に下の樽が横転し、左足の左上箇所に乗った。	41	140301	6	10~ 29
2017	3	8~9	施設内1Fフロアで食事後の服薬介助時、入居者に前方から左顔	44	130201	6	100~

			面、左上腕部、左鎖骨部を殴打され、同付近を足蹴りされる。					299
2017	3	18~19	全身に衣装を装着し、全5回のうち4回目のステージショーに出演中、「客席からステージに向かって階段を上がり、キャラクターボイスに合わせてセリフを言った直後、移動しながら決まったタイミングで手を挙げ、両足でジャンプ（約20cm）する」振りで、両足での着地時に右ふくらはぎに痛みが発生した。その後、動きを軽減し出演を継続したが、最後のシーンで足を引きずるほど悪化し、講演終了後すぐにアイシングを実施した。5回目公演は、代役を立てて出演をカットし、自力での帰宅が困難だったため、タクシーで帰宅した。	43	140302	19		10000 ~
2017	3	11~12	事務所置場にて場内整備作業中、ブロックを移動するためにブロックを繋いでいる杭を引っ張り、取れた反動でよろけ、地面にあった窪みに足がとられ左足首を捻った。	71	30199	19		50~ 99
2017	3	19~20	衣装を着用しないステージショーのリハーサルで右に移動しながら両手を上げ、左足でジャンプする振りで、左足で踏み込んだ際、左ふくらはぎに痛みが発生した。それまで4年間在籍していたステージでは、5cmのヒール靴で2.7度の傾斜のあるステージで踊っていた。現在のステージでのリハーサルが開始となり、フラットなステージでヒールなしでの踊りは、環境に慣れておらず、ふくらはぎに通常以上の負荷がかかった。	33	140302	19		10000 ~
2017	3	18~19	店舗入口付近にて万引犯に声掛け時、逃走の際に押されて後方に転倒にし、本棚に右後頭部を打ちつけて頭部打撲を負ったが、脳に異常はない。	72	170201	2		300~ 499
2017	3	11~12	病院診察室にて猫の診察中、保定をしていて噛まれた。	45	170209	90		1~9
2017	3	8~9	施設居室内トイレにて車イスのご利用者様をトイレへ誘導し、車イスから便座へ移乗する際に手首に負担がかかり痛めた。	43	130201	19		100~ 299
			当施設内において、利用者のトイレ介助を行おうと車椅子から便座に移動させようと立ち上がらせた際、利用者の立位が安定され					100~

2017	3	16~17	なかったため、抱きかかえたまま下へ倒れ込み、尻を床に打ちつけた。	36	130201	19	299
2017	3	16~17	会社の資材置場にて、丸太の整理のため、直径15cm程度の丸太を転がらないように左手で支えながら、チェーンソーで切断していたところ、切断完了時に丸太を支えていた左腕に重さがかかり、体のバランスを崩し、左前腕がチェーンソーの刃にあたり怪我をした。	34	130201	19	10~ 29
2017	3	15~16	当社がその運営をしている保育室において当施設所属の当社職員が、保育室でおやつの時間に0才児の子どもを抱っこして、テーブル付きのイスに座らせようとしたところ腰に痛みを感じ、そのまま動けなくなった。そのあと痛みを感じながら保育を続けたが、腰に激痛がはしり、ぎっくり腰を発症した。	30	130201	19	1000 ~ 9999
2017	3	12~13	職場のマッサージルームの施術を行うブース内で、マッサージ利用者が施術ベットにうつぶせになり、利用者の頭側に立ち肩背部をマッサージ施術をしている状況で、左手関節から左手首および左手肘にかけて強い痛みを感じ、骨がミシミシ鳴った。	41	170209	19	100~ 299
2017	3	17~18	食堂にて入居者の食事介助を行ったあと、立ち上がりその場を離れようとした際、右膝内側を入居者が乗っていた車椅子のアームサポート及びハンドリムに打ちつけてしまい被災した。	36	130201	19	100~ 299
2017	3	16~17	店内加工食品売り場にて、多目的トイレから呼び出しのブザーが鳴り、様子を確認しようとトイレに向かう途中、急いでいた為、歩いていたお客様の足に躓き転倒し、右手首を受傷した。	63	80201	2	50~ 99
2017	3	11~12	園児を連れて遊びに行った際、園児が投げた石が右足のふくらはぎに当たり、歩くことができないほどの激痛が続いた。	43	170101	4	1000 ~ 9999
2017	3	18~19	居室にて入居者の着替えを行った後、ベッドに移譲させようとしたが、入居者が不穏気味だったため、注意深く対応していたが、	57	130201	19	30~

			突然暴れたため、怪我をさせないよう無理な姿勢で支えた際、腰に急激な負担が掛かり、痛みで動けなくなった。				49
2017	3	17~18	利用者居室内で、寝たきりの利用者（要介護4）の排泄介助終了後に体位変換をしたとき、腰部に強い痛みが発生した。オムツ交換をしている時に腰に激痛があり、痛みが止まらなかった。	33	130201	19	500~ 999
2017	3	7~8	寿司部作業場にて、シャリの入っている入れ物（35cm×25cm×45cm、重さ5kg）を右手で作業台奥から手前に持ち上げ動かした際に、ボキッと音がして右肩に痛みが発生し、その場にしゃがみこみ、立ち上がろうとした際に作業台の角に右肩を打った。	68	80209	3	50~ 99
2017	3	21~22	ギャレーにて着陸の片付作業を行っていたとき、オープンからスナック類を別容器に収納していた際、耐熱グローブを右手にはめ作業を行っていたところ、カレー容器の蓋がはずれ、グローブ未着用の左手手首内側にカレールーがかかり火傷した。	28	40103	11	1000 ~ 9999
2017	3	5~6	派遣先工場構内の清掃中、バケツを取りに行き台車に乗せて戻る途中、パネルを操作していた別の社員が不意に振り返り、ぶつかりそうになったため、慌てて立ち止まった際に後ろに転倒し、手をついてしまい、手首を痛めた。	51	170101	2	500~ 999
2017	3	15~16	トイレにて、利用者を車いすからトイレに移動するときに突然、利用者が膝折れし、咄嗟に支えたので尻もちをつかずに済んだが、その咄嗟の動作で腰に激痛がはしった。	47	130201	19	100~ 299
2017	3	15~16	当施設内での利用者介護中、利用者をベッドから車椅子に移乗させる際、利用者の両足の間に本人の右足が挟まれ、そのまま利用者が倒れ、本人は右足膝関節半月板損傷と前十字靭帯断裂を負った。原因は、危険予測が不十分であったこと、利用者の行動把握ができていなかったことにある。	54	130201	90	100~ 299
			施設内において、夕食介助業務に従事していた際、利用者へ薬の入ったコップを配っていたとき、近くにいた別の利用者（リクラ				

2017	3	17~18	イニング車椅子に横たわっていた) が突然起き上がり、車椅子から降りようとした為、コップを持ったまま支えようと右手を伸ばすも支えきれず、右側臥位で転倒し、被災者の左足の上に利用者がもつれるように倒れ、左膝を骨折した。	46	130101	6	500~ 999
2017	3	18~19	施設3階のトイレで利用者の排泄介助を行っていた際、一緒に介助していた同僚の介護職員が、利用者の尻のマッサージを行いやすくするため、利用者を抱き抱え尻を浮かせた際、腰部に痛みを覚えた。	25	130201	19	50~ 99
2017	3	17~18	当社レストラン厨房パントリー（食品等保管庫）において、通路（通路両側には作業台や保管棚があるため狭く幅およそ50cm）を移動中に、すぐそばで作業をしていた従業員の足に躓いて体勢を崩して転倒した。	63	140101	2	30~ 49
2017	3	23~24	車の修理工場をLED証明の交換作業の立ち合い中に、シャッターとシャッターの間にある支柱（3300×10×8、10kg程度）の取り付け・取り外しを行っていた途中で、腰に強い痛みが感じられた。	28	80109	19	10~ 29
2017	3	9~10	洗面所で患者A（身長161cm、体重80.5kg、男性25歳、知的障害）の洗面介助のため、患者Aの正面に立ち電動カミソリでひげを剃っていた際、患者Aが被災者の顔をなめるような仕草をしたため、患者Aの体を手で押さえたところ、患者Aが被災者の頭を両手で挟むように数回叩いた。両耳の閉塞感と音や声の聞こえづらさを感じるようになったが、その日は経過観察をすることにした。しかし、数日経っても両耳の閉塞感と聞こえづらさが続いた。	47	130101	90	100~ 299
2017	3	9~10	馬場にて騎乗調教中、馬が暴れたため落馬し、左足から落ちて左ひざ左足首を痛めた。	22	70101	1	50~ 99
			子ども達とドッチボールをしている時、近距離でボールを投げられボールを取った際バランスを崩し横向きにこけて、左後頭部と				

2017	3	14~15	左耳下あたりを強打して、頭にこぶがで、歯のかみ合わせの部分がはずれ、銀歯もとれてしまった。脳震盪と診断され、約1週間の自宅安静が必要となった。	50	130201	6	10~ 29
2017	3	2~3	工場内盛付室で、生産終了後の清掃作業時に、清掃に必要な洗剤を補充するため洗剤の供給機を触っていたところ、供給機のホースが抜けてしまい、ホースに残っていた洗剤（原液）が飛沫し右目に入り、右眼角膜上皮剥離と右眼角膜化学外傷を負った。	58	10109	4	100~ 299
2017	3	23~24	店舗厨房にて閉店作業中、包丁を洗うときに手に持ったまま洗い、さらにもう片方の手に刃を向けた状態だったため、誤って右手人差し指を切ってしまった。	20	140201	8	100~ 299
2017	3	12~13	改札口で勤務中、女性から痴漢行為を受けたとの申告を受け、駅長室に応援を要請後、事情を聞いていると急に逃げ出そうとしたので制止したとき、右首筋と顎を殴られ、もみ合っているときに右足親指を強く踏まれた。	44	40101	6	100~ 299
2017	3	11~12	資源ごみ収集作業終了後、洗車場にて自動巻き上げリールより洗車用ホースを伸ばしていたところ、予期せぬ時にホースが自動巻き上げリールに勢いよく巻き取られ、ホースに左手を添えていたため左手拇指をホースがこすり、左手拇指を負傷した。	56	150103	8	100~ 299
2017	3	9~10	2Fエレベーター前にあるスイングトップドア前ドア向こう側に置いてあったボードの脚に躓いた。こちら側からはボードの一部分しか見えずドアも少ししか開かなかった為、開店前で自分の持ち場へ早く帰ろうとした。	63	80201	2	50~ 99
2017	3	18~19	お客様の髪を切る際、左手で髪をはさみ上下に動かすため左手首をよく使い、シャンプーをする際も左手で頭を支えるため左手首を酷使する作業を続けていた。そのような状況が続き、左手首に痛みを感じ、徐々に痛みがひどくなり握力が入らなくなり、腫れてきた。	57	80302	19	1~9

2017	3	9~10	体重36.8kgの患者を4F病室のベッドで上向きに寝かせているところ、体交のため横から抱えて横向きにしようとしたとき、腰がピキッとなった。	44	130101	19	100~ 299
2017	3	6~7	病院内の自然分娩室での分娩後、患者の出血が多かったため、別室の分娩室の分娩台へ患者を移動させようとした。スタッフ4人でシーツを担架にして移動させる際、座った姿勢の状態から患者を持ち上げる形で移動させるとき、腰痛が出現し、左下肢にしびれを感じるようになった。	33	130101	19	500~ 999
2017	3	18~19	利用者自室の洗面台で介助中、利用者が転倒しそうになったのを支えようとしたところ、一緒に転倒してしまい、自身の腕が下敷きになり受傷した。	72	130201	2	1~9
2017	3	13~14	ゴミ捨て場の計量機場でゴミを計量した際、中身が出たので袋に戻そうとしたところ、足が鉄板に引っかかり転倒し、左大腿骨を骨折した。	59	80201	2	100~ 299
2017	3	10~11	清掃作業中に移動したところ、テーブルの脚に足を引っ掛け後ろに転倒し、床に尻もちをついた。	60	130109	2	1~9
2017	3	10~11	利用者居室にてシーツ交換時、車イスに移ってもらうために起こす際にゆっくりして欲しいとの要望があったため、できるだけゆっくりと介助を行っている時、急に脇腹に強い痛みを感じた。	67	130201	19	50~ 99
2017	3	10~11	当社1F抜梱室にて、冷凍さわら（20kg、20~30尾の冷凍ブロック）の抜梱作業（ダンボールから冷凍さわらを1尾ずつにバラす）をしていたとき、右手にさわらの背ビレが刺さった。	64	10102	90	50~ 99
2017	3	15~16	会社の敷地内にて片付けをしていた際、よそ見をしていて、ゴミ捨て場のごみに躓き転倒した。普段なら足が出て着地するところを、足がもつれて膝から落ちてしまった。	35	30309	2	10~ 29
2017	3	11~12	事業所内にて利用者のトイレ介助をしていた時に、利用者がふらつき寄りかかるような体勢になった際、左足で踏ん張ったがしゃ	52	130201	19	10~ 29

			がみ込んでしまい、立った時に左膝に痛みを感じた。				
2017	3	11~12	施術ルーム内でエレクトロハンドの機器を使用中、ベッドでうつ伏せのお客様の身体をマッサージしていたところ、中腰の姿勢で、腰部分を集中してマッサージした後に身体を移動し、体勢を変えた時に腰に激しい痛みを感じ、力が入りにくくなった後、左臀部から足指先に痺れが出てきた。	35	80302	19	10~ 29
2017	3	11~12	利用者居室にて、ベッドから車いすへ移乗しようと利用者（身長150cm・体重62kg）にベッドの端に座ってもらい、利用者の両脇に両腕を差し込み、背中に両手を当て利用者の胸に左肩を当て立たせようとした時、左側にバランスを崩したため左足で踏んばり、体の左側に力を込めて支えようとしたところ、腰と首を痛めた。	47	130201	19	100~ 299
2017	3	13~14	当院西2病棟内のナースステーション内において、当該病棟に入院中の患者様より、ナースステーション内の公衆電話を使用したいとの要望があり電話をかけていたところ、急に興奮状態で電話を切ったあと突然振り向き、側にいた看護師に殴りかかり、頭部や顔面にかけて殴られ、眼鏡が破損して右頬部に切り傷を負った。	57	130101	90	500~ 999
2017	3	9~10	介護老人保健施設に勤務する当該職員は、施設内に於いて利用者の居室案内をしていた。利用者が車椅子からベッドに上がり横になる際、足が上手く上がらなかった為、介助する際に中腰になり、右手で足を下から支えて上げたとき、腰を捻り痛めた。	33	130201	19	50~ 99
2017	3	11~12	サービス付き高齢者向け住宅にて、入居者様を入浴介助のためにストレッチャーに移乗する際、利用者様が激しく動きバランスを崩し、被災者の右腕に負荷がかかり受傷し、右腕が上がらなくなる。尚、この介助は2人介助にて行っていた。	58	130201	19	50~ 99
			当施設入居者様の居室にて、車イスからベッドへの入居者様移乗時にバランスを崩し、腰を痛めてしまった。電動の昇降装置が				

2017	3	11~12	故障しており、誘導についたリーダーと本人で手動にて試みた が、正常に作動せず、そのままの位置で移乗する様に誘導を行っ た。	34	130201	19	30~ 49
2017	3	6~7	作業のため車庫内にある車を移動させようと運転席に乗車した が、何かを思い出して降りたところ、近くに立て掛けていたタイ ヤの中に左足が入り込み、そのまま転倒して足首が逆折れした。	50	40301	3	30~ 49
2017	3	11~12	リネン室でスチール製の丸椅子を踏み台にして、棚の上段に衣類 を片付ける作業をしていた。作業終了後、丸椅子から降りる 際、靴を履こうと右足を靴の上に置いたところ、踏み外し受傷し た。	63	130101	19	300~ 499
2017	3	16~17	認知症の施設利用者をお見送りする際、その利用者が急に後ろか らおぶさってこられたので、転倒しないように踏ん張ったが、そ れ以降、背中に強い痛みがはしるようになった。	55	130201	19	30~ 49
2017	3	18~19	店内のフィッティングルーム前でお客様にフィッティングの対応 中、方向を変えようとした際にバランスを崩し、足を滑らせ転倒 しそうになり、右膝を負傷した。	27	80209	19	1~9
2017	3	10~11	保育園の園庭で、外遊びの時の子どもの見守り時、被災者の後で 子どもが遊んでいた時、前から子どもが走って来たので後の子ど もを避けようとして（もし被災者が子どもに当たって子どもが怪 我をしたらいけないと思い）、横向きに転び腕を骨折した。	68	130201	2	10~ 29
2017	3	8~9	人参トンネルにて、人参の抜き取り作業をしていたところ、人参 の周辺に生えていた雑草も抜こうと思い、左右に体を捻りながら 抜いていたとき、腰を強く捻ってしまい、ぎっくり腰になってし まった。	65	60101	19	1~9
2017	3	12~13	本社で会議に出席した後、本社の向かい側にある喫茶店で会議参 加者と昼食をしていた。そこで食べていた約5cmのブロック状 のステーキが喉に詰まり意識を失って倒れた。同席者等が対処	59	10101	90	100~ 299

			したが詰まりが取れず救急搬送された。				
2017	3	11~12	第2作業場で生姜つゆの入ったカゴ（15kg位）を作業台に載せる際、誤って腰を負傷した。	23	10102	19	30~ 49
2017	3	18~19	バックルームにて、テーパースタックに入っている商品の仕分けとテーパースタックの積み直しを行っていた。積んだテーパースタック（高さ120cm）の脇には、高さ210cmのゴンドラがあった。被災者は検収台にあるセロテープを取りに行こうとゴンドラの脚を跨いだ。脚が引掛かり転倒し、床に右手と左膝をつき、右手関節打撲を負った。なお、ゴンドラとは商品（服）をかけておく移動式（コマ付き）棚である。	37	80209	2	1~9
2017	3	11~12	当院内2階病棟浴室脱衣所にて患者入浴介助途中、機械浴入浴後シャワーチェアに座っている男性患者を更衣用ベットに移乗し、オムツ、ズボンをはかせようと介助している時に患者が抵抗した。無理な姿勢で着用させていたところ腰に痛みと違和感を感じた。	35	130101	19	100~ 299
2017	3	11~12	お客様宅で掃除機をかけていた際、じゅうたんをかける専用ローラーをつけてソファの下や棚の下の隙間を覗き込んでかけていたところ、固い小さいゴミがローラーの反動で強く飛び目に当たり、痛みと涙が出て、右目から出血した。	60	170209	14	300~ 499
2017	3	2~3	入居者様よりナースコールの呼び出しがあり、ベッド横に転倒されており、ベッドへ移乗させる際、膝をつき持ちあげようとした時、中腰になり腰をひねった。	65	130201	19	10~ 29
2017	3	14~15	3階廊下で、利用者を食堂へ案内していたとき、利用者が自分でついていた杖に足を引っ掛け前方へ倒れそうになった。それを支えようとしたとき、利用者が介助者の左手首をつかんだ際、ひねって受傷した。	36	130201	19	50~ 99
			数日前より足に疲れがあり、その状態で業務を続行した。後日、バイクで開栓業務のため移動中、バイクから下車しようと足				30~

2017	3	15~16	をついたとき、激痛がはした。その後、我慢しながら出社したが歩行困難となった。	63	170209	19	49
2017	3	13~14	3階建建物の2階フロアにて、職員控室から介護室へ移動するとき、職員控室前に並べてあった他職員の靴に足が引っ掛かり、左肩を下に転倒し強打した。靴は並べてはあったが幅広くなっており、職員が移動する妨げになっていた。	74	130201	2	50~ 99
2017	3	15~16	営業部にて顧客訪問準備後、徒歩で駐車場に向かっている途中で転倒した。転倒した場所は歩道ではあるが、地震の影響等で道の状態が悪く、前方より歩いてきた人をよけた際につまずいた。両手は荷物で塞がっており、とっさに手を出せず、右膝骨折となる。	51	90103	2	10~ 29
2017	3	10~11	リサイクルセンター内で産廃ゴミを選別中、トン袋に入っていたオイル缶を（潰れている、中小缶、アルミ製）鉄類の置き場へ置くため、取り出していたところ（作業中はゴム手袋を着用）、手に持った缶が鋭利にとがっていたため、左手小指の先を裂傷した。	53	150102	8	30~ 49
2017	3	10~11	施設利用者（障害区分6、重度）を昼食前にトイレに誘導しようとした時、利用者が興奮されて右手の指が労働者の右眼に入り負傷した。普段から興奮が強い利用者で体格も良いため、トイレ誘導や食事介助等の業務は2~3人が対応していた。	29	130201	90	10~ 29
2017	3	9~10	利用者居室にて、中腰状態でオムツ交換中、利用者の体交を行った際に腰と左足に痛みを感じ、身体を元に戻そうとするも動けない状態となり、そのあと痛みが持続した。	63	130201	19	30~ 49
2017	3	13~14	店舗内で接客を行っていた際、40cm程度の高さの座敷から下りるとき、床に足を着くつもりがスリッパを踏んでしまい、足の指が変な方向に曲がり骨折した。	56	140201	19	1~9
			食堂兼機能訓練室の畳スペースにいる入所者を二人ペアで車椅子				

2017	3	16~17	へ移乗させていた時、右腰から音がし、痛みを覚え、作業を中止した。（以前から腰痛があったがヘルニアではない）。帰宅後、痛み止めを飲み安静にしていたが、翌日の勤務中に痛みが増して歩けなくなり、腰椎捻挫、外傷性下肢抹消（性）神経障害性疼痛と診断された。	41	130201	19	100~ 299
2017	4	16~17	ダンプに載っている保温ボックスに入り工事用のアスファルト合材の余りを搬出している最中に、被災者が他の作業員にダンプアップを指示したところ、急激なダンプアップでバランスを崩し、アスファルト合材に膝から下が埋まってしまい火傷を負った。	58	30199	11	10~ 29
2017	4	9~10	パチンコ台倉庫にて、パチンコ台の搬入作業をする際、トラックから台倉庫にパチンコ台を搬入するため、荷台（高さ1m50cm）からパチンコ台（40kg）を持ち上げ、床に降ろす途中、左側の背中を負傷する（胸椎捻挫、背部筋肉痛）。	31	140309	19	50~ 99
2017	4	9~10	ゴミステーションで、ゴミの収集作業のため駐車している塵芥車の荷台に向かう途中、舗装道路と砂利の段差で足を挫いて負傷した。	49	150103	2	10~ 29
2017	4	11~12	利用者様宅でサービス終了後、室内で報告書を記入していた時に猫が膝の上に乗ってきた。終わって立ち上がった際に猫に咬まれ、猫の菌により感染症を発症した。	52	130201	90	10~ 29
2017	4	15~16	休憩時間にトイレに行こうとした際、第二工場の出口付近で室内履きのサンダルから外用のサンダルに履き替えた時に、引っ掛かって足を捻り尻もちをついた。	47	11409	3	10~ 29
2017	4	1~2	製品のラップをはがしている時に自分の足につまずき、地面に足を着いた衝撃で骨折した。	42	40301	2	100~ 299
2017	4	17~18	透析室内において、C型慢性肝炎患者の穿刺後、使用済み穿刺針を廃棄する際に針を持ち変えようとして、誤って左手掌に針を刺してしまった。	39	130101	90	10~ 29

2017	4	16~ 17	310トリーター設備の巻出しにある直径300mm、長さ1,350mm、重量約35kgのFRP管をクレーンで移動後、製品台車近くの床に仮置きしたFRP管を、屋内クレーンを使用すると時間がかかるので、一人で手で持ち上げようとして低く屈んで踏ん張ったところ、急性腰痛症になった。	41	11109	19	100~ 299
2017	4	9~ 10	患者病室にて、両上下肢の硬さ（屈曲拘縮）があり、更衣が困難な患者に清拭、更衣を介護士と職員2名で行っていた時に、更衣の途中で激しい腰痛を感じ、体動困難となった。	53	130101	19	500~ 999
2017	4	13~ 14	工場包装専用室内において、午後の作業を開始しようと準備していた時に、同僚と振り向きざまに接触して転倒し、床に左臀部を強く打ちつけた。	67	10109	3	50~ 99
2017	4	10~ 11	施設利用者と散歩に出た際、利用者が地面に寝そべってしまったため、起こそうとして手を4~5回引っ張ったとき、腰に不安を感じた。その後、別の利用者が散歩から帰ってきた際に建物に入りたがらず、外に走って出ようとし、別の職員が引き留めようとしていたので手伝うため利用者を止めようとしたとき、腰に痛みを感じた。	40	130201	19	300~ 499
2017	4	19~ 20	レストランフロア内でお客様より会計の申し出を受け、伝票をレジに届けようとしたところ通路にフロア係員が立っていた為、その後ろを通りレジへ向かおうとした。フロア係員はお帰りになるお客様が来たため導線を広くしようと1歩後退したところ、後ろを通過した被災者と接触した。被災者は衝撃で左斜め前方に体勢が傾き、壁際に停車させてあった台車下部に左足甲の部分をぶつけ、強い痛みと腫れが生じた。	51	140201	3	50~ 99
2017	4	11~ 12	介護サービス利用者宅の洗面所で、利用者が低血糖をおこし倒れてきたので、利用者の背後に回って支えたときに、背中が反りかえるような状態になり腰を痛めた。	58	130201	6	30~ 49

2017	4	9～ 10	マンション裏手の土手で草むしり作業をする際、長時間無理な姿勢をとり続けて腰を痛めた。	67	80409	19	300～ 499
2017	4	17～ 18	コインランドリー店内清掃のため、バックヤードへ掃除用品を取りに行こうとした際、在庫で置いてあった洗剤につまずき左足小指を負傷した。	47	170209	2	30～ 49
2017	4	14～ 15	2階浴室に於いて、男性入居者（大柄で立位不安定）の入浴介助中、入浴を終えた入居者が浴室出口の方へ体の向きを変えようとした際、急にしゃがみ込む様に腰を落とした為、とっさに左手で臀部を支えて体を引き上げようとした際、左肩を痛めた。	55	130201	19	10～ 29
2017	4	11～ 12	衣装を着用しパレードに出演中、「右足を軸に右回転し左足重心でポーズをとる振り」で、右足を軸に勢いよく回転し、左足重心でポーズを取った際、左足太ももからふくらはぎにかけ強い痛みが発生した。発生後、左足に体重がかけられない程の痛みがあった為、振りを軽減し、最後まで出演した。公演終了後、足を引きずって歩行する状態だった。	28	140302	19	10000 ～
2017	4	12～ 13	全身に衣装を装着し、ステージショーに出演中の着替えで、衣装のレギンスを立った状態で脱ぎながら前屈みに約45度腰を曲げた際、腰に痛みが発生した。	21	140302	19	10000 ～
2017	4	14～ 15	施設3階、左肢欠損している利用者の個室でトランス介助をしようとした際、不安定なバランスとなり、自身で足をひねった感覚があった。徐々に右膝が痛み始めて、ひねる、曲げる等の動きができない状態となり、後日に右膝関節の捻挫、右膝外側半月板損傷の疑いありと診断された。	30	170101	19	10～ 29
2017	4	8～9	利用者様宅で体位交換をしようとしたところ、利用者の体を動かそうとしたときに体勢を崩してしまい、腰に激しい痛みを感じ、動けなくなってしまった。	48	130201	19	30～ 49
		12～	店内厨房の作業台にて鶏肉に片栗粉をつけている時に、作業台の後ろにある冷蔵庫の扉を別のスタッフが開けようとした時に、冷				10～

2017	4	13	蔵庫の中の圧が強く開きづらかったので強く引いたところ、肘が後ろにいた被災者の脇腹に強くあたり骨折した。	41	140201	90	29
2017	4	10～ 11	有料老人ホームに派遣労働者として勤務中、老人ホームの居室にて、入居者をベッドから車椅子へ移乗しようとしていた。ベッドの高さ調整を行ったあと、車椅子へ移乗を行った際に腰部と股関節に違和感を感じた。しかし、そのまま業務を続け、別の居室で別の入居者をベッドから車椅子へ移乗したところ、強い痛みに変わり、その後も痛みが続いた。昼食前の時間帯であり、移動動作を急いでしまった事が原因と考えられる。	56	170209	19	30～ 49
2017	4	9～ 10	患者様をお風呂に入れる際に、車イスから洗い台に補助しながら横にした時、患者様と台の間に手が挟まって左手の薬指を負傷した。	43	170101	7	50～ 99
2017	4	8～9	惣菜作業場裏のバックルーム廊下でスキャンチェックの途中、近くでしゃがんで作業をしていた作業員の足につまずいて転倒し、右膝を強打した。	55	80201	2	100～ 299
2017	4	12～ 13	2番でキャディをしていた被災者に、隣の8番でプレーしていたお客様の球がダイレクトに左手甲に当たった。	38	140301	4	50～ 99
2017	4	14～ 15	左肢欠損している利用者の個室でトランス介助をしようとした際、不安定なバランスとなり、自身で足をひねった感覚があった。勤務後から徐々に右膝が痛み始めて、ひねる曲げる等の動きができない状態となり、右膝関節捻挫、右膝外側半月板損傷の疑いありと診断された。	30	130201	19	50～ 99
2017	4	11～ 12	院内のレントゲン室内にて患者の猫のエコー検査中に、猫が嫌がり右手を噛んだ。	98	130109	8	1～9
2017	4	11～ 12	入居者居室にて車イスからベットへの移乗介助時に、入居者を抱えた際に痛みがあり、ベットへ移乗し臥床させた瞬間に激痛が走った。	34	130201	19	—

2017	4	6～7	倉庫1Fの荷捌場にてフォークリフトを停車して右側から下車する際に、バランスを崩して右足に体重が乗ってしまい、足をくじいて転んでしまった。元々、左足に障害を抱えており、普段も右側から降りる事が多いのだが、この日は業務が終了し早く帰ろうと急いで下車してしまいバランスを崩した。	48	170209	19	1～9
2017	4	10～11	事業場の担当する1Fフロアトイレにて、入所者の更衣介助中、更衣介助は2名で行っており、被災労働者が入所者を立たせ、（両脇に腕を入れ、持ち上げる）相勤者が入所者の下衣を降ろしている際に、腰に強い痛みを感じる。すぐに入所者をトイレに座らせたが、その後も痛みが取れずその日は腰に負担の少ない業務に従事した。入所者は54kgの男性で、左側に麻痺があり、自立での立位がとれない為に二人介助を行っていた。	44	130201	19	50～99
2017	4	14～15	構内で車の清掃作業中に運転席側のマットをめくり、フロアの右隅を右手首を曲げて掃除機をかけていた時に、手首をひねった感じになり、ぎくつとなった。痛みを感じていたが、段々と痛みがひどくなり、車のキーを普通に回すことができないほどになった。	48	80202	19	10～29
2017	4	9～10	水路工事中に、石段を登った地点で護岸に敷いてあった養生マットを踏みはずし、1.5m高さから石段に右足から着地して足首とかかとを負傷した。	55	30199	1	1～9
2017	4	16～17	支援中利用者から背中を搔くよう要求がありソファで膝枕で背中を搔いていた。利用者の手の甲がいきなり顔面・眉間に強くあたった。その後も支援していたが、首・肩に違和感が出始め、頭痛・肩・首辺りに痛みの症状が出た。	59	130201	90	100～299
2017	4	13～14	台車を操作していた他の従業員が、引き戸の前で停止していた。後から来た本人が、この戸を代わりに開けてあげようと前に回り込もうとした際、誤って台車を操作していた従業員の足に本人の足が引っかかってしまい、勢いよく転倒し支えようとした右手を	53	11403	2	100～299

			床に強くつき負傷した。				
2017	4	11～ 12	利用者様宅に於いて訪問入浴作業時利用者様がトイレにおられ自力では入浴部屋へ移動が不可能な為私が抱えるような体勢で移動しようとしたところ私自身の体勢を整えられていないまま無理矢理移動し、腰に痛みを感じた。	24	130201	19	10～ 29
2017	4	0～1	作業場で待機後、作業を再開する為に動いた瞬間につまずき、顔をキャリアにセットしていた治具にぶつけ、眉毛と目の間を切創した。	52	11502	3	100～ 299
2017	4	14～ 15	店内にて、スチーマー操作の際に左手に容器を持ち給湯していたとき、熱湯が左手にかかった。	42	140201	11	10～ 29
2017	4	16～ 17	休憩室にて、業務終了後、ロッカーから瓶入りのコーヒー（重さ約400g）を取り出した際、高さ1メートルの所から手が滑り落としてしまった。落とした際に、右足小指付近に靴の上から打撲し、痛みが継続した。	62	80209	4	30～ 49
2017	4	15～ 16	法人内デイサービスにてレクリエーションの踊りをしている時に、直前に使用した旗が足元にあることに気付かず、左足かかとで旗を踏み転倒し、尻もちと左手首を着いた際に体重がかかり骨折した。	62	130101	2	50～ 99
2017	4	11～ 12	デイサービスにて、水圧ベッドで横になっているご利用者様を起こそうと、先輩社員の指示を受けながら、首と腰の下に手を入れて起こそうとしたがうまくできず、その後何度か挑戦したが起こすことができなかった。介助中に痛みは感じていたが、後日に肩があがりにくくなった。	22	130201	19	10～ 29
2017	4	14～ 15	展示場にて車両のタイヤ交換作業中（タイヤ重量が重い）、重量タイヤ交換作業中に背中を捻り痛める。	61	11509	19	1～9
2017	4	8～9	事務所内で開店準備中に、店内に置いてあったカゴにつまずき転倒し、左膝を強打し、右膝の皿を骨折した。	56	40301	2	30～ 49

2017	4	13～ 14	荷卸先にて手卸し作業中、急に右足ふくらはぎに激痛が走り、時間が経つにつれて腫れと痛みが増し、歩く事ができなくなった。	52	40301	19	30～ 49
2017	4	8～9	5階フロアの入居者の居室（個室）にて、職員2名で布団に寝ていた入居者を車椅子に移乗介助を行おうと、まず入居者を長座位に座らせて、男性職員が入居者の前から抱え受傷者が入居者のうしろから、押し上げる動作を行っているとき、受傷者の踏ん張っている左足がちょうど布団の下のマットのヘリの位置にあったため、左足が滑って足首をひねり、左足首を骨折した。	47	130201	19	100～ 299
2017	4	17～ 18	エレベーター扉前で配膳車を病棟に搬入するため扉を開けた際、患者が飛び出そうとしたため制止した際、患者より暴力行為を受け、眼の周囲及び両膝を受傷した。	55	130101	90	100～ 299
2017	4	16～ 17	ホーム上から階段を使わず飛び降りた際、下を見ずに飛び降りたため足元に置いてあったリン木（木片）の上に乗ってしまい、バランスを崩して転倒し、足を強く捻って骨にヒビが入った。	38	40301	2	50～ 99
2017	4	16～ 17	営業車にて営業配達中、顧客先に食材セットボックスを持ち走って移動したところ、足を躓かせて右肩から地面に転倒した。	56	80209	2	10～ 29
2017	4	9～ 10	障害児の施設へ園児の登園の為マイクロバスを運転していたが、施設へ到着する直前に意識を失い、施設の壁面に衝突してしまった。乗務員の身体的異常が原因と思われる。	78	40202	90	
2017	4	9～ 10	デイサービスの送迎中に、車から降りた際に一人で足をひねり骨折した。	29	130201	19	50～ 99
2017	4	5～6	夜勤勤務中入居者様を車イスに移乗させる動作をしている最中に、急激に腰に痛みが発生し、そのあと業務ができなくなった。	51	130201	19	100～ 299
2017	4	13～ 14	スクールバスから身体の不自由な児童を抱えて降車する際に、ステップ上にてバランスを崩し、抱えていた児童を落とさないように庇うため、左膝で受け止めたところ児童の体重が膝にかかり負傷した。	57	40202	19	100～ 299

2017	4	18～ 19	入居者のベッドの上でずれた体をベッド上に上げる補正をしていた時に、前屈姿勢で前かがみの姿勢をとっていたため肋骨を骨折した。	55	130201	19	50～ 99
2017	4	7～8	施設居室内でベッドから車イスへの移乗介助中、腰をひねった際にグキッという音と共にするどい痛みを感じ、車イスの前にくずれ落ちた。	76	130201	19	100～ 299
2017	4	14～ 15	お客様窓口にて接客中、後方にある荷物を取ろうとしたところ、足元にあったゴミ箱につまずきそのまま転倒した。	37	110101	2	100～ 299
2017	4	7～8	病室内にあるポータブルトイレを患者さんが使用され、Pトイレからベッドへ移動するのを介助していた。その際、患者さんの足に力が入らず、Pトイレに座った状態で前方へ倒れてきた。患者さんの正面で中腰の状態での介助していた為、患者さんが上から覆い被さる形となり下敷きになった。	66	130101	19	100～ 299
2017	4	17～ 18	利用者居室で離床動作介助中、上半身を起こすため背中に手を添えた状態で、起きる事を拒否されて不意にベッドの方へ倒れる様に力を入れられた時、左腰にギクッと痛みを感じ歩行できなくなった。	52	130201	19	50～ 99
2017	4	10～ 11	通路で従業員が米（重量30kg）を持っていた際、右に米を移動した時に従業員（被災者）に気がつかずふり向いて衝突した。はじき飛ばされ転倒し、左手をついて骨折した。	64	140201	3	10～ 29
2017	4	19～ 20	施設内で、利用者様に口腔ケア作業中、指を口の中に入れ口の側の側面をこすっていたら、突然利用者様が首を振り口を閉じたため、右手人差し指を噛まれた。	20	130201	90	50～ 99
2017	4	10～ 11	小規模多機能型居宅介護事務所の宿泊室において、全介助状態の利用者（要介護5、体重約47kg）を介護ベッドからリクライニング型車イスに移乗介助した際、車イスへの座りが浅いことに気づき、もう一度深く座り直ししようと抱えた時に支えきれず、利用者を抱えた状態で利用者と共にずり落ち、急に腰が痛くなった。	59	130201	1	10～ 29

2017	4	9~ 10	介護施設で入居者さんの介護中、別室の入居者さんよりナースコールが何度か鳴り、作業を中断してナースコールを鳴らした方の所へ行き、待つて頂くようお伝えしたところ、自分を優先しろと暴れ、足が左胸部に当たり左肋骨軟骨不全骨折した。	41	170101	90	500~ 999
2017	4	11~ 12	走ってきた園児を抱き上げようとした際に、園児の動きに対応できず右手中指を脱臼した。	57	120109	19	1~9
2017	4	11~ 12	院内トランクルームにて、被災者（身長159cm）が立ったまま作業台（高さ76cm）で患者様のおむつの袋に名前を書く際に、おむつの袋を右側に落としてしまい、とっさに拾おうと上半身のみを右側にひねったときに右肩に激痛がはしった。	37	130101	19	100~ 299
2017	4	15~ 16	店舗外レジ横の野菜苗売場にて苗の補充作業中、お客様の使用していた買い物カゴに躓き転倒し、右手をついたときに痛みが走る。	57	80209	2	10~ 29
2017	4	15~ 16	工場女子トイレにおいて、退室時にトイレ用スリッパから室内用スリッパに履き替える際にトイレのスノコに躓き、前に置いてあった別のスノコの角で左足中指付け根に創傷を負い、傷口が化膿して左足が腫れた。	19	10109	90	100~ 299
2017	4	6~7	ショートステイの利用者居室で、起床介助し、食堂へ移動するため、ベッドから車イスへ移乗中に、利用者は右足にマヒがあるが以前は左足で自分を支えられていたので移動・移乗もしやすかったが、機能低下した為介助者の移動・移乗がしづらく、全介助に行うようになった状況で利用者を持ち上げて、車イスに移乗する途中に腰からグシャというような音があった。利用者を車イスに座って頂いた後、痛みが強くなった。	62	130201	19	100~ 299
2017	4	10~ 11	入居者様のオムツ交換時、排便があった為、ベッドをジャッキアップ（腰の位置まで）し、陰部臀部洗浄中に突然右側腰に激痛が生じた。そのまま動けなくなったが、オムツ交換を続けよう	43	130201	19	30~ 49

			とするも痛みが強く、座り込み動けなくなった。				
2017	4	8～9	お客を乗車し、目的地の7Fまで行ったとき、タクシー運賃を持ってなかったので部屋まで集金に行った際に暴行を受けた。	61	40201	99	30～ 49
2017	4	18～ 19	店舗厨房にて鉄火巻きを切る際、包丁を持ったままダスターで拭いていたため、誤って右手親指を切ってしまった。	18	140201	8	50～ 99
2017	4	5～6	巡回時に5Fボイラーを点火し、洗濯室を開錠し、再度ボイラー室へ移動する際に意識がなくなり、屋上キュービクル出入口扉の左下に頭から倒れ、ドアガラスを破損した際にガラスで頭や顔を切る裂傷を負った。	50	170209	2	300～ 499
2017	4	18～ 19	病棟内の廊下で、夕食後歩行介助が必要な患者様を二人で病室へ誘導する際、自身は患者様の左側に立ち、左腕を握っていたが患者様の抵抗があり、立ち止まられたり座り込まれたりされた為バランスを崩し、左側足底部左第5足趾側に屈曲した状態で転倒した。	55	130101	2	100～ 299
2017	4	15～ 16	水産作業場内を移動しようとした際、作業台のまな板（約15kg）が邪魔になり片手でよけたところ、まな板のバランスが崩れて左足に落ち、左足の甲を打撲した。	62	80201	4	300～ 499
2017	4	17～ 18	室内にて棚の整理をしている際に、おもちゃを片付けて立ちあがろうとしたら、児童クラブの利用児童がぶつかってきたため転倒。腰に痛みがり、腰の捻挫と診断された。	52	170209	2	100～ 299
2017	4	15～ 16	ナースステーションにて電話対応しており担当者に電話をかわろうとした時に、カウンターと机の間が狭く動きづらく他職員が来られた時のはずみでイスをよけきれず左アキレス腱付近を負傷した。様子をみていたが痛みが治まらず、歩行に違和感がでた。	25	130101	3	50～ 99
2017	4	0～1	事業所施設内居室で入所者に声を掛けながら定時のオムツ交換作業をしている際に、入所者が突然怒りだし暴れ始めた為、同僚に協力をお願いし、なだめながら作業をしていたが、両足の踵で左	56	130201	90	50～ 99

			胸部分を数回蹴られ負傷した。				
2017	5	14～ 15	配送先のお客様宅にて商品搬入後、引き取りのベッドマットを2名で搬出作業していた際に後ろを向き、外側で商品を持っていたが靴が脱げてしまい、その勢いでお客様宅に設置してある止水栓を踏み、右足裏を裂傷した。	30	40301	9	50～ 99
2017	5	9～ 10	当院3階病棟にて、普段から暴力行為がある統合失調症の71歳女性患者を入浴のため、ベッドのまま入浴室まで移動した。患者の左側に立ち右袖の病衣を外し、左側を向かせようと手前に引き寄せた途端、患者が右手で被災者の右脇腹を3回程たたき、疼痛が発生した。疼痛が軽減したため自宅で様子を見ていたが、しばらくしても疼痛が治まらなかった。	49	130101	6	100～ 299
2017	5	8～9	工場内で根固ブロック（3t、H1640）の型枠を組立作業しているとき、縦置きしてある4分割の側板1個が倒れて頭部前側（ヘルメット着用）に当たった。	58	11001	5	50～ 99
2017	5	8～9	鍋（15?）に入ったお湯をウォーマーに移そうとした際に、ウォーマーの蓋が閉まった状態に気づき、鍋をウォーマーをのせているIH調理台の手前に置いて左手で鍋を支え、右手でウォーマーの蓋を取ろうとしたところ、左手のバランスを崩して左足膝上にお湯がかかり、驚いて左手を鍋から離し、ひっくり返った鍋のお湯が右足甲にかかり火傷した。	35	140201	11	10～ 29
2017	5	11～ 12	客室で室内清掃を終えて、ベッドの上部あるパネルボタンを押して戻ろうとした時、ベッドを置いている台（高さ約30cm）から足を踏み外し転倒した。	49	140101	2	10～ 29
2017	5	22～ 23	お客様をタクシーに乗せ自宅前で下した時、お客様が転んだため車から降りて介助しようとしたが、一緒に転んで腰と頭部を打った。	73	40201	2	30～ 49
2017	5	13～ 14	個人宅水道工事作業中、地面に置いてあったマンホールの蓋に躓き転倒し、左足を負傷した。	31	30309	2	—

2017	5	10～ 11	当社工場にて野菜の洗浄作業中、右手にザルを持ってシンクの中から野菜をすくい取っていた際、右手親指の付け根に痛みを感じた。痛みがひどくなかったため様子を見ていたが、腫れがひどくなった。	53	10109	19	100～ 299
2017	5	14～ 15	被災者は、店内レジ付近で入店して来たお客様に対応した際に突然襲われ手・腕・脚・腹等を蹴られ右手首を骨折した。尚、加害者は警察に取り押さえられた。	59	80209	90	10～ 29
2017	5	17～ 18	利用者の居室にて、ベッドに横になっている利用者を起き上がらせようとした際に、利用者が手を被災者の首に回し、体重をかけられてしまい被災した。	44	130201	19	30～ 49
2017	5	19～ 20	当園学校寮内において、生徒の行動（自分のやりたいことを無理に通ろうとし、それが出来ないと分かると外に出ようとしたこと）に対し、注意を与えたところ、生徒が暴れだし、それを止めようとしたところ複数回殴られ、頭部及び首を痛めた。	23	120109	90	10～ 29
2017	5	11～ 12	トナーカートリッジ組立工程で、製品（トナーカートリッジ本体）に小部品を治具（ハンドプレス）で圧入する作業中に、製品と小部品を治具にセットし、右手で製品を支え、左手でハンドプレスのレバーを引くと、製品の上の面を治具が下方に加圧して小部品が圧入される。その際、誤って治具にセットした製品の上の面を右手で支えてしまった為、左手でレバーを引いた時、治具と製品の間で右手人差し指を挟んだ。	25	130201	19	50～ 99
2017	5	11～ 12	トナーの機械に部品をはめようと機械下部にあるレバーを左手で引きながら右手で上部を押さえこんだところ、右手人差し指を機械に挟み受傷した。	25	170101	19	500～ 999
2017	5	16～ 17	全身に衣装を装着し、全3回のうちの1回目の出演中、台詞の終わりに、「前屈みし顎を引いた状態から、上を見るように、首と腰を反らせた」際、腰に痛みが発生した。その後、振りを軽減し	34	140302	19	10000 ～

			最後まで出演したが、1回目公演後に早退した。帰宅後に痛みが悪化し、歩行困難な状況となった。				
2017	5	9～ 10	全身に衣装を装着し、ステージショーに出演中、首を左右に2回振る内の1回目に左を向いた時、左側に座っている出演者と、目を合わせようと通常の動きで左下に頭部を傾けた際、右肩甲骨から首にかけピキッと引っ張られた感覚が発生した。痛みはなかったため、アイシングを行い、出演を継続した。（違和感や悪化なし）後日起床したところ、首に痛みが発生した。	25	140302	19	10000 ～
2017	5	16～ 17	施設内ホールにて、利用者の見守り支援を行っていた際、急に後方から男性利用者に背中を叩かれる。痛みが残り、頸椎を痛めていたことが分かった。	47	130201	6	30～ 49
2017	5	19～ 20	施設利用者の居室にて、終身介助の為、利用者を車椅子から床に移乗する際、腰を痛めてしまい、施設移動中に痛みが悪化した。	44	170101	14	300～ 499
2017	5	19～ 20	施設利用者の居室にて、終身介助の為、利用者を車椅子から床に移乗する際、腰を痛めてしまい、施設移動中に痛みが悪化した。	44	130201	19	50～ 99
2017	5	15～ 16	施設内において、知的障がい者である入居者を指導中、興奮した入居者の腕が当たり、転倒し負傷した。	45	130201	2	100～ 299
2017	5	16～ 17	被災者は大型ゴミ収集場所において同僚と二人で木製棚を車に積み込もうと横に倒そうとした時、手が滑り、棚が被災者の右足に当たった。	31	150103	4	10～ 29
2017	5	13～ 14	当社廃棄物処理場において廃棄物を分別していた際、鋭利な刃物があったために左人差し指および中指を切ってしまった。	67	150102	8	30～ 49
2017	5	12～ 13	入居者様を車椅子からベッドへ移乗する際に負傷した。片麻痺がある体格の大きい入居者様だったので、気を付けながら移乗していたが、無意識に右側に力が入っていたようで負傷してしまった。	36	130201	19	—
		13～	給食室において、作業台の洗浄後、沸騰したお湯で洗い流した際				

2017	5	14	に、自分の長靴にもお湯が入ってしまい右足首上辺りを火傷した。その後、感染症を起こし患部が悪化した。	41	10109	11	1～9
2017	5	11～ 12	不在荷物を宅配BOXに入れようと、台車から荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしり立てない状態となった。その後、ギックリ腰との診断を受けた。	30	40301	90	50～ 99
2017	5	10～ 11	一般家庭の引越業務で、マンションの玄関前でマンションの廊下に台車を並べて作業をしていた。室内からテーブルを運搬し台車に積み込む途中で、手伝おうとした被災者と現場担当者の連携が取れず、テーブルに顔面、右肩、右胸部を打ちつけ打撲した。	47	170101	6	100～ 299
2017	5	15～ 16	患者様のオムツを交換後、車椅子に移行する際に力を入れ、腰に痛みが走り、歩くのも困難になった。	27	130101	19	300～ 499
2017	5	9～ 10	保育所の園庭にて、保育業務を行っていた際、児童を抱いて立っていた当該職員に対し、他の児童が前方から走ってきてぶつかり、左太ももと左膝に筋挫傷および膝靭帯損傷を負った。	60	120109	6	50～ 99
2017	5	5～6	ラベル貼りの作業を1日従事しており右手甲の部分が腫れた。4日ぶりの作業で腕が腫れて、最初は筋肉痛だと思ったが腫れと痛みが引かない為、本人より連絡があった。	42	170101	19	500～ 999
2017	5	15～ 16	デイサービスセンターにおいて、利用者様のトイレ介助をしていた時、利用者様を便座から車椅子に移動させるため、1人で利用者様を抱え上げた際にバランスを崩して、転倒してしまった。その際、頭を強打したらしく、意識を失ってしまった。	52	130201	2	100～ 299
2017	5	14～ 15	事業場入居者居室内ベッドサイドにおいて、ベッドから車椅子へ移乗介護を行うため、入居者を抱えて立ち上がった際に腰がバキッと鳴り、激しい痛みが走った。	44	130201	19	50～ 99
2017	5	11～ 12	納品先で、キャンピングカーのドアを納品するため運搬作業をしている時に、キャンピングカーのドアによって、運搬時にバランスを崩して支えようと不自然な姿勢になったことで、腰に激痛が	43	80109	19	10～ 29

			生じてしまった。				
2017	5	11～ 12	利用者居室内にて起床時、ベッドから車椅子に移乗した際にいつもより重いような違和感を左背部に感じ、その後入浴介助中に激痛が走った。	46	170101	19	300～ 499
2017	5	9～ 10	訪問入浴介護サービスにて、お客様を浴槽からベッドへ戻すために抱えた際、腰部に痛みが生じ、痛みが悪化していった。	24	130201	19	30～ 49
2017	5	15～ 16	2階中間浴側内脱衣室で利用者様を入浴後、整容の為洗面台へ手引き誘導し車椅子に座って頂こうとした時、利用者様がバランスを崩し倒れそうになった為、支えようとしたが、利用者様が上に乗った状態で共に転倒した。	49	130201	6	100～ 299
2017	5	7～8	介護施設にて業務中、ご入居様の起床介助の際に腰を痛めた。施設内居室において、男性で介護度5・体重90kg位で水頭症ありのご入居者様を2人介助で別スタッフが下半身を抱え、当該スタッフが上半身を抱えベッドからリクライニングに移乗中に腰に激痛が走った。	51	130201	19	10～ 29
2017	5	15～ 16	利用者の居室にて、利用者を車椅子からベッドへ移乗している際、ベッドに寝かせる作業で膝固定をしていたが、上手く自身の膝が外れずに利用者の体重がのしかかってしまい、肋骨の辺りに痛み、違和感を感じた。当日には痛みは強くなかったが、翌日に痛みが増し、骨折となった。	56	130201	19	100～ 299
2017	5	14～ 15	介護施設内の入居者の部屋にて介助中、寝ている状態から体を起こし、ベッドから車椅子へ移動する動作（右側→左側へ）の時、入居者の方の全体重を支えきれず、圧力が腰部にかかり、捻って腰椎を骨折した。	53	170101	19	100～ 299
2017	5	14～ 15	介護施設内の入居者の部屋にて介助中、寝ている状態から体を起こし、ベッドから車椅子へ移動する動作（右側→左側へ）の時、入居者の方の全体重を支えきれず、圧力が腰部にかかり、捻って腰椎を骨折した。	53	130201	19	50～ 99

2017	5	6～7	居室内で入居者様をベッドから卓椅子へ移動しようと介助をした際、入居者様を抱えた時に膝に痛みを感じた。	38	130201	19	50～ 99
2017	5	12～ 13	お客様のご自宅の庭にて、中型犬の散歩をしてリードを外そうとした時に噛まれた。	36	170209	90	1～9
2017	5	10～ 11	病棟患者様浴室で入浴介助中、車椅子の患者様移動時、よろけた患者様を保持した際に右膝を捻った。一時激痛が出現したが、そのまま入浴介助を続けたところ、痛みで通常歩行も困難となった。	61	130101	19	100～ 299
2017	5	9～ 10	被災運転士がバス停にて降車客扱い時、相手方（乗客）がICカードで料金を精算直後、左手拳でなぐりつけた。被災運転士と相手方は一切対話等はなく、相手方（精神障がい者）の発作のような状態であった。	56	40202	90	100～ 299
2017	5	16～ 17	保育中、子供と園庭でおしくらまんじゅうをしていた際にバランスを崩して倒れ込み、地面に右手を強く打った。	69	130201	6	10～ 29
2017	5	15～ 16	当施設の居室でおむつ交換後、おやつを差し上げる為に離床、車椅子への移乗を行っていた時、左ももの付け根の辺りを痛めた。介助する入居者様は、特に体格の大きい方ではないが、ご自身の脇や足に力が入ってしまい、体を突っ張ってしまう方である。ベッドの端に腰掛けて頂き、脇から手を入れ体を持ち上げた時に、入居者様が体を後方に反り返してしまい、それを支えようとして無理な姿勢になってしまった。その時に、左ももの付け根と膝に痛みを感じたが当日はそのまま、最後まで勤務した。	26	130201	19	50～ 99
2017	5	9～ 10	4年生の音楽の授業開始時に被害者が音楽室の床に体育座りで座っていた。そこに児童Aが被害者の後ろから走ってきて被害者の両肩に飛び乗ってきて、頸椎を痛めた。児童Aは、自閉症スペクトラムで特別支援学級に在籍している。言葉を通して人と関わるが出来ないため、いきなりスキンシップを求めてくるこ	49	120109	99	10～ 29

			とが多く、自分のしたことが相手にどう思われるか考えずにやっ てしまうことが多い。				
2017	5	8～9	体育館で児童指導中、子どもが蹴ったドッジボールが目に当たっ た。	25	170209	6	1000 ～ 9999
2017	5	21～ 22	店舗ホールの座敷に猫が入り込んでしまい、従業員3名で個室へ 追い込み捕まえようとする。捕まえた時に頭部、顔面、左腕、 左手首に咬傷、搔破傷を負い、外へ追い出す間ずっと左手首を噛 まれていた。	19	140201	90	10～ 29
2017	5	9～ 10	被災者がデイルームから事務所へ移動中、右片麻痺の利用者が杖 歩行中にバランスを崩して転倒しそうになったのを発見した。 被災者は急いで利用者の前方に移動し、バランスを崩した利用者 を抱えようとした。利用者は男性で55kg位あり、被災者は結局 支えきれずに、利用者が覆いかぶさる形で後方へ転倒し、尻もち をつき左臀部を強打した。	65	130102	2	30～ 49
2017	5	7～8	介護施設内の共有スペースの食堂にて、ご利用者様が味噌汁をこ ぼしかけたため慌てて受けに行ったところ、椅子の脚に躓き転倒 した。その際、手を床に着き左手薬指を剥離骨折する。	59	130201	2	1～9
2017	5	14～ 15	当法人の院内（クリニック）の透析室にて、患者を車イスから ベッドに移乗した際、腰部に強い痛みがあった。立っている間 は痛みが少ないため業務を続けていたが、座ったときに痛みが酷 くなり、腰椎骨折と判明した。	48	130101	19	100～ 299
2017	5	11～ 12	マンションの駐車場外周の樹木剪定作業中、駐車場の塀の外側に 落ちた切枝を片付ける為に高さ1.5m位の塀を飛び越えた際、着 地した場所がコンクリート敷で衝撃があり、右踵部分の骨にひび が入った。	22	30199	3	1～9
			原付自転車で朝刊配達途中、配達するのにバイクを停める為エン ジンを切り、バイクから降りてスタンドを出したつもりが出てい				

2017	5	4~5	なく、手を離れたところバイクが倒れて下敷きになり、尻もちをついて臀部を負傷した。大したことはないと思い我慢して働いていたが、ばい菌が入り化膿して腫れ上がった。	66	80409	90	10~ 29
2017	5	22~ 23	2Fから3Fに向かう階段にて、他従業員とぶつかり転落した。	33	140201	1	1~9
2017	5	9~ 10	豚係留所内にて作業中、歩行困難な豚を発見したため、尻尾を持ち外へ引きずり出そうとしたところ、手が滑り転倒して、立ち上がることができなくなった。	36	170209	2	10~ 29
2017	5	15~ 16	出張先の工場内において、生産立会いのため工場を見学中にめまいを起こし、後ろ向きに尻もちをつくように倒れ、そのまま左側に倒れ込み、左前頭部を強打した。	59	10805	2	10~ 29
2017	5	15~ 16	市の移動支援事業で、軽度の知的障害者姉妹とヘルパーと、公園でシーソーをして2対2で遊んでいたところ、バランスを崩して頭から落ち、右膝を打撲し歩行困難になった。	55	130201	1	10~ 29
2017	5	8~9	利用者宅で、手動車椅子から電動車椅子に移乗するため利用者を抱きかかえた時、突然左ふくらはぎに激痛がはしり、立つことができなくなった。	40	130201	19	100~ 299
2017	5	5~6	冷生地包装番重ストッカーにて作業の際、足元を滑らせ転倒し、右手を床につき負傷した。	46	10104	2	100~ 299
2017	5	5~6	冷生地包装番重ストッカーにて作業の際、足元を滑らせ転倒し、右手を床につき負傷した。	46	170101	2	100~ 299
2017	5	13~ 14	利用者宅で車椅子からトイレへ移乗する際、利用者の下肢に力が入らず、正座するような体位になる。再度車椅子に移乗する際、利用者を抱き上げ腰に痛みが走る。数ヶ月経っても痛みが治まらず、第3腰椎圧迫骨折となった。	67	130201	19	10~ 29
2017	5	7~8	病室にて、患者様をベッドより車椅子へ移乗補助中、患者様を抱えた際に腰に痛みと違和感が出た。	60	130101	19	300~ 499

2017	5	9~ 10	厨房内の盛付台の付近を歩いている時に、盛付台の下のキャスターに右足を引っ掛けて転倒した。その時に右膝を打った為、右足膝の半月板を痛めた。	65	10109	2	50~ 99
2017	5	23~ 24	倉庫1階にて商品をピッキング中に、生樽7Lを手を滑らせ右足の先の部分に落としてしまう。安全靴の着用を義務付けしているにもかかわらず、着用していなかった為、右足親指を骨折した。	52	40303	4	30~ 49
2017	5	21~ 22	ラーメン店の営業中に酔った客が代金の支払いをせずに帰ろうとしたため、追いかけて逃げないよう客のベルトを掴み、店まで戻ったが客が暴れたため、警察官が現場に到着するまで必死でベルトを掴んでいる状態が暫く続き、警察官の到着後にベルトを放した10分後頃から肩に激痛を感じ、手を上げることができない状態になった。	50	140201	19	10~ 29
2017	5	15~ 16	高速道路用金属製フェンスを作業台にのせ組み外し作業を行っていたところ、製品が滑り落下を阻止しようと手で受け止めたところ、鋭利な部分が接触し、右手母指付根付近に切創を負った。	36	170101	8	100~ 299
2017	5	8~9	納品整理が終わり、移動しようとした時にスノコに足が引っ掛かったので、横に置いておいたダンボール箱に思わず手を置いて身体を支えようとしたところ、箱が崩れて左に転倒し、左肩を骨折した。	68	10109	2	10~ 29
2017	5	7~8	4階食堂にて、入居者を椅子にしっかり座らせようと抱えた際、腰に違和感を覚え、次第に立てなくなった（圧迫骨折）。	72	130201	19	10~ 29
2017	5	7~8	店内にて、客席からカウンターへ移動する時、ウエスタンドアの下のマットに躓き、倒れそうになるも踏ん張ったが踏ん張りきれず、ハンバーガーを温める場所付近のステンレス部分に額の左側をぶつけ受傷した。	60	140201	2	50~ 99
2017	5	17~ 18	利用者様送迎中、運転時に車内後方から児童（利用者様）が飛びかかり、口と鼻を塞ぎ顔を左斜め後ろへ引っ張られる。	41	130201	90	1~9

2017	5	10～ 11	支援室で利用者の移動誘導中に、急に体を動かし、暴れそうになったため制止しようとしたとき、利用者の頭が自分の頭（前頭部）に当たり、脳震盪を起こし倒れた。意識はあったが、打った部分の痛み、手足の痺れと気分不良があった。	33	130201	90	30～ 49
2017	5	17～ 18	救護施設に勤務する当該職員は、施設内静養室において、脳出血のため意識の無い利用者を職員2名体制で車椅子からベッドへ移乗していた。その際、利用者の頭部側で支援していた被災者が利用者の両脇を抱えきれず、自身の腕と脚が伸びた状態のまま、腰に負担が掛かり座り込む格好となり負傷した。	40	130201	19	50～ 99
2017	5	15～ 16	勤務地の渡り廊下にて、片手にズボンを持った状態で、もう片方の手で扉を開けたところ、持っていたズボンが廊下に落ち、そのズボンを片足で踏んだところ滑ってしまい、その拍子に右手を廊下の床面（コンクリート）に着いたため負傷した。	65	130201	2	100～ 299
2017	5	16～ 17	就労場所である施設内にて、通所介助の利用者を介護中、椅子に座っていた利用者をトイレに連れて行くため、利用者の前側から両手を持って立たせた際に、自分の腰に重みが掛かり違和感が残った。その後も介助中に腰を捻ったりすると痛みを感じたが、当日は最後まで仕事をした。安静にしていると痛みは軽減したが、後日にトイレに行ったとき痛みが強くなった。	44	130201	19	30～ 49
2017	5	10～ 11	施設内ホールにて利用者の車椅子への移乗介助を行っている時に、利用者が予想外の行動をとった為、思った以上に荷重が掛かり、腰を痛めた。	30	130201	19	30～ 49
2017	5	15～ 16	ホーム内1F特殊浴浴場にて寝台車椅子から特殊浴寝台ベッドへ寝たきりの入居者（女性）を移乗する際、左手首に強い痛みを感じ、その後左手が痛みにより、使えなくなった。	39	130201	19	50～ 99
2017	5	10～ 11	当院病室において、患者様を車椅子からベッドへ移動させていた際、腰部の筋肉を痛めた。	41	130101	19	100～ 299
			お客様の自宅へ大きな絨毯をお届けする際、L字ソファ				

2017	5	11~ 12	(3m×3m) を4人で移動しようとして腰に負担が掛かり立てなくなった。	53	80201	19	100~ 299
2017	5	17~ 18	一階指導室において、日中一次支援利用者の支援中、小学生の女子利用者とゲーム遊びの最中に誤って防御の体勢が取れないまま尻もちをつき、胸椎第11番目、第12番目を圧迫骨折した。	53	130201	2	100~ 299
2017	5	14~ 15	被災者が、スライサーにてスライスした生肉の取り上げ作業中に前屈みになったところ、側に設置していた解凍機のスライド扉を機器説明中の加害者が開けたため、扉の金具が腰に当たり、腰を負傷した。	64	10109	6	300~ 499
2017	5	11~ 12	障害者支援施設利用者が男子棟入口前の柵を乗り越えようとしたため、他の職員と抱えて下ろそうとしていたところ、利用者と共に転んでしまい、利用者が上に乗る形となって足を捻った。痛みがあるが歩ける状態だったので様子を見ていたところ、後日に骨折していることが分かった。	55	130201	2	30~ 49
2017	5	9~ 10	出張先の山中で、シダの密集地の足場が不安定場所で境杭を打っている時にバランスを崩し約3m滑落し、咄嗟に左手を岩場につき左手首を負傷した。川の境界設置のため長靴着用し、ヘルメットも着用していた。	47	170209	1	1~9
2017	5	14~ 15	事務所に入院カルテを片付けている時、カルテ収納棚（3段）の上から1段目を引いたところ、被災者の足の上にカルテ棚が倒れてきた。	64	130102	5	10~ 29
2017	5	10~ 11	厨房内コンロの前で沸騰したお茶の入ったやかんを持って移動している時に、やかんが斜めになってしまいお茶がこぼれ、両足太ももと両腕の肘下にかかった。	47	10109	11	10~ 29
2017	5	10~ 11	コンロの前で味噌を出汁の中で溶いている時に、他の従業員が落してしまったやかんが床に落ち、飛び散ったやかんの中のお茶が両足の足首周りにかかってしまった。	26	10109	11	10~ 29

2017	5	0～1	病棟内にて、数ヶ月前にスライドボードを利用した入浴介助に伴う患者の運搬と、当月と翌月に入浴介助業務を行い、それ以外は病棟内で看護師一般業務を行っている。当月に入院患者に疥癬の診断があり、病棟内で感染拡大予防策を強化されたが、身体の一部に発赤と掻痒感があり、疥癬と診断される。	45	130101	90	100～ 299
2017	5	17～ 18	整骨院において患者の臀部分を施術中、左腕の肘を用いて患部に体重をのせた際に左肩に電気が走った様な強い痛みを感じた。	22	130109	19	50～ 99
2017	5	11～ 12	工場より外へ容器バットを運ぶ際、足洗バットに躓き転倒し、正面の階段の縁で頭部を打撲した。	66	10103	2	10～ 29
2017	5	6～7	オムツ交換中、声かけ後にオムツに触れた時に、患者から「何をする」と急に手を上げられそうになった為、顔をカバーしようとして右手でかばおうとしたとき、右手小指に当たり骨折をした。患者は、認知症であった。	59	130101	90	100～ 299
2017	5	11～ 12	屠畜場で馬の皮剥ぎ作業中に、吊り下げていた馬の後ろ足がフックから外れ落下し、その勢いで体ごと弾かれ、馬体と近くにあった殺菌槽との間に挟まれて左肩を脱臼した。	40	10101	4	100～ 299
2017	5	16～ 17	事業所2階勉強室にて子供達に勉強を教えていた時、他の部屋の子供が入室してきて部屋にあった鉛筆削り器を手に取り持って行こうとした際に、振り向き様に鉛筆削り器を持っていた手を振りかぶるように振り回したため、ちょうど後ろを通りかかった被災者の顔面にぶつかってしまった。	46	130201	6	1～9
2017	5	10～ 11	浴室内洗い場から、浴槽への入り口にかけて片麻痺の男性利用者様（身長150cm台、体重約60kg）をシャワーチェアに座ったままの状態、椅子の左前脚と左後脚を両手で持ち前に引きずり、次に右前脚と右後脚を両手で持ち前に引きずることを交互に行い、浴槽ふちまで30～40cm程移動させ、両足を浴槽ふちに上げた状態にする。そのあと男性に左側にある手すりを左手で掴んでもらい、被災者は右側から男性の腰と太ももに手を掛け、椅子から	40	130201	19	1～9

			体を持ち上げる形で浴槽内へ移動させ介助を行った。利用者様が介助経験が浅く緊張があったことと、体重もあったため浴槽チェアからお尻を持ち上げることができず、腰に無理な負担がかかり、強い痛みを感じた。				
2017	5	6～7	入居者（女性158cm・100kg）をベッドから車椅子に移乗する際、入居者がベッドから床に立ち、介護職員の肩に両腕を掛け、介護職員は入居者に向きを変えて座らせようとした時に急に腰が痛くなり、座らせた後に痺れが来る。終業時刻まで仕事を続け、帰宅後に仮眠をとり、目を覚ましたら痺れが強くて動けなかった。	53	130201	19	10～ 29
2017	5	9～ 10	キャディー業務中、お客様の打ったボールを見ていたところ、他のプレーヤーの打ったボールが直接胸部に当たり痛めた。	65	170209	4	50～ 99
2017	6	9～ 10	デイサービス玄関前にて、後部荷物台より車椅子を下ろそうと車椅子を持ち上げた時、力がかかり左肩に痛みが出た。	60	130201	19	500～ 999
2017	6	10～ 11	デイサービス施設ホール内にて、利用者様が座っている椅子の向きを変えようと、もう一人の介護職員と二人で椅子を持ち上げ動かした際、左腰部と左足付け根に痛みが発生した。	48	130201	19	30～ 49
2017	6	14～ 15	当社老人介護施設において、入居者を入浴させる業務を行っていたが、入浴を終えて浴室から出し、着衣を着せようと両手で抱えて椅子に座らせようとした際、後腰に激しい痛みを感じギックリ腰になった。	52	130201	19	10～ 29
2017	6	8～9	積み荷の配送先付近路上において、屯トラックで住宅資材の配送作業中、道路反対側の配送先に確認連絡の為、路肩に車を停車して徒歩で道路を横断し、再度道路を横断して車に戻りかけた際、車の後方から停車中のトラックを追い越して走行してきた自転車に気付き、避けようとしたが、両者共に同じ方向に避けようとした為、自転車にぶつけられて転倒した時、頭部を打ち負傷した。	66	40301	17	10～ 29
		13～	トラックの左スライドドア側の荷台に置いたタイヤを、荷台前方				50～

2017	6	14	右隅に積み重ねる作業中に、右後背部を痛める。	52	11701	19	99
2017	6	16～ 17	当社施設内において、ベッドから車椅子に移乗介助を行っていたところ、利用者が突然、被災者の後頭部の髪を後方に引っ張った為、体勢を崩し、後方に転倒し、臀部を負傷した。	42	130201	2	10～ 29
2017	6	22～ 23	厨房にあるフライヤーの中の掃除をしていた。中の油を容器に移し、フライヤー内を洗い、油を再びフライヤーに戻そうとした際、重さのためバランスを崩し、油を右手と左足に被ってしまった。	32	140201	11	10～ 29
2017	6	14～ 15	当社において、本人が入居者様の体位変換（ベッド上）の作業の際、しゃがもうとした時に右膝を痛めた。	34	130201	19	10～ 29
2017	6	14～ 15	店舗において、売上集計をしていた際、金庫内に格納されていた100円玉1000枚袋の山（20段×3列）が崩れ、足元に落下し、右腓骨不全骨折し、左足の靭帯を損傷した。	30	140309	5	300～ 499
2017	6	14～ 15	首下麻痺の利用者様がベッドで静養していて、車椅子の方へ移乗しようとして身体をトランスしたところ、腰部に痛みを感じた。	50	130201	19	30～ 49
2017	6	18～ 19	廊下で他の指導員と会話していたところ、特別支援学級の児童が指導員に向かって勢いよく走って来た為、受け止めたが後方に転倒した。児童の体重がかかった事もあり、瞬間の出来事なので捻ったかぶつけたか定かではないが、左足甲を痛め、勤務中に腫れてきたので翌日に通院したところ、骨折と診断された。	70	130201	99	10～ 29
2017	6	15～ 16	支援室にて放課後等デイサービスの支援中、玄関から外にとび出した児童を止めようとして、転倒した。	54	130201	6	10～ 29
2017	6	12～ 13	利用者様のトイレ介助中、立っている利用者様の転倒防止の為、利用者様の右側から腰に左手を回していたところ、勢いよく便器に座られ、便座と利用者様の臀部の間に挟まれ、左手首を上に向けた状態で強打し、下に手首が下がった。	44	130201	7	10～ 29
			第5工場内の作業場にて、仕上げの為のグラインダー（電動工				

2017	6	10~ 11	具、サイズ100) 作業中、突然右手に強い痛みを感じた。手を離れたが、指が曲がったまま伸びなかったため、無理やり伸ばしてみると、強い痛みとともに「バキッ」と指が伸びた。翌日、病院で治療したが、その後も指を曲げると伸びなくなるようになった。夏季休暇中、自宅で再び痛みを感じ通院したところ、レノイー症状があるので手術が必要であると診断された。	43	80409	19	30~ 49
2017	6	7~8	5歳児の保育室で、子ども用の椅子に座り、4人の園児を保育していた。後方から男児がおぶさろうと首に手を回してきたので、そのままの体勢で立ち上がった。2、3歩移動したところで、もう一度おぶさっている男児の体勢を整えようと、両膝を曲げてから伸ばそうとし、一歩右足で踏み出そうとしたところ、左脛脛が「ブチッ」という鈍い音とともに痛み出した。その際、左足に体重がかかっていたため、左足首も捻ってしまった。	58	130201	19	50~ 99
2017	6	9~ 10	店内菓子売り場で、カット台車に商品を載せ、品出しをする通路を変更するため曲がった時、腰を捻り、グキッと感じた後、強く痛みだした。	55	80209	19	100~ 299
2017	6	9~ 10	派遣先フロアーにて、当日、外出許可が下りていた利用者を利用者の息子が連れ出す際、許可が下りていない他の利用者も連れて行こうとしたため引き止めたところ、口論となり左胸を3、4回叩かれ、左肩を掴み前後に揺さぶられ、左手首を握られた。その後、痛みを感じながらも、その日の業務は定時まで行い帰宅した。翌朝も痛みがあったので病院を受診した結果、左胸左肩打撲、左手首捻挫と診断された。	63	130201	90	10~ 29
2017	6	7~8	木材置場において作業中、フォークリフトで木材のコンパネの品出し時、上に半端のコンパネ（1枚約12kgを17枚）を載せたところ、下段のコンパネとずれてしまったため、フォークリフトから降りて修正するため、ずれたコンパネを押したところ、右足が「ピキッ」となり、その場で動けなくなった。	63	80209	19	50~ 99

2017	6	19～ 20	本館床材コーナーにて、タイルカーペットの品出しを行っている際に、右手を使って商品を押し込もうとした。この時、特に親指に強く力を入れて押したところ、右手首に強い痛みがはしかった。この日はそのまま仕事を終え、帰宅した。翌日になっても痛みは治まらず、腱鞘炎の悪化によるものと判明した。3ヶ月程前から痛みはあったが、特に治療は行わず、業務を続けていた。	27	80209	19	50～ 99
2017	6	17～ 18	保育園の廊下で保育中、廊下を移動しようとして、足元に子どもがしゃがんでいるのに気付くのが遅くなり、かわそうとしてバランスを崩して転倒し、左膝を痛めた。	62	130201	2	50～ 99
2017	6	21～ 22	利用者宅へ訪問し、退去の際に家屋のシャッターを左手で下ろしたところ、肩に痛みがあった。翌日、痛みがそのままあり、腕も上がらなかったため病院に行った。	66	130201	19	10～ 29
2017	6	16～ 17	営業所車庫でトラック荷台を整理していた際、コンパネの上に足場板があることを忘れ、コンパネを持った時に足場板が右足甲に落下し、受傷した。	51	40301	4	10～ 29
2017	6	16～ 17	厨房にて、トレイディスペンサーに載っていたトレイ（20枚くらい）を別の作業台に載せ替えようとして持ち上げた時、ディスペンサーの鉄板が跳ね上がってしまい、右手小指に勢いよくぶつかり、指先が切れた。	67	80209	6	50～ 99
2017	6	10～ 11	ナースステーション内で、食事を終えた患者を車椅子で病室へ1人で連れて行き、車椅子からベッドへ移乗する際、立ち上がって足を踏み込んだところ、重心が左膝に乗り、さらに患者の体重もかかった為、激痛がはしかった。半月板損傷と診断された。	56	170101	19	50～ 99
2017	6	12～ 13	営業所内作業場にて、食材の積み込み作業中に、地面に落ちていた空箱に足を引っ掛けて転倒し、自立歩行が困難な状態となった。	64	80209	2	10～ 29
			バスターミナルで、降車してくるお客様に歩行者通路への案内、及びバス道路への侵入防止業務についており、この時も停留所に				

2017	6	10~ 11	進入してきたバスの左後方で待機していた。バスが停車し扉が開くと、先頭で降車した男性客が、バス道路を横切ろうと小走りで向かってきたので、歩行者通路を案内しようとしたところ、男性客の右肩が胸に当たり、後方に飛ばされるように仰向けに転倒した。その際、左腕を擦り剥き、右腰辺りに痛みを感じた。	68	170201	90	10~ 29
2017	6	0~1	売場横工房内のスチールラックの下段から食パン型の蓋を取ろうとして、勢いよく蓋が入ってる容器をラックから引き出したところ、ラックの脚部分に容器が当たり、その衝撃でラックの上段に置いてあった食パン型が落下し、頭部に当たり切傷した。	24	80209	4	30~ 49
2017	6	14~ 15	車両荷台からクールボックスを押し出す際、右脹脛に痛みを感じ受診したところ、肉離れと診断された。	52	170101	19	500~ 999
2017	6	11~ 12	利用者宅にて立位介助で抱き起こしている際、利用者の全身脱力を感じたため、ベッドへ戻す時に腰に衝撃が走り、椎間板を損傷した。当日は早退し安静にしていたが、痛みがひどくなった。	30	130309	19	1~9
2017	6	9~ 10	入居者居室にて、トイレ介助作業後、入居者をベッドへ移乗させようとした際、急に腰の痛みで動けなくなった。同室内で勤務していた他のヘルパーに仕事を替わってもらい、病院で受診した。	30	130201	19	30~ 49
2017	6	10~ 11	2階病棟にて、看護師2名と一緒に車椅子の患者様の移動のために介助を行っていた。右足を車椅子にのせて患者様を抱え、移動させようとした際に、つま先立ちした状態の左足に患者様の体重がかかり、左足下腿の断裂に至った。	43	130101	19	300~ 499
2017	6	9~ 10	B棟1階の居室において、居住者より、自分で起きられないため来てほしいとの連絡を受けたため訪問し、45kg位の女性居住者を抱えてベッドへ寝かせ直そうとした時、ボキッと音がして、腰に痛みがはしり動けなくなった。20分程経過した後、車椅子にて病院へ運ばれた。	67	150101	19	300~ 499

2017	6	13～ 14	勤務中に、児童と走り回り鬼ごっこをしていた時に、急に腰を痛めてしまった。	42	130201	19	30～ 49
2017	6	14～ 15	診察室にて、椅子に座りながら机で作業中、ベッドの書類を取ろうとして椅子からずり落ち、床に腰を強打した。	79	130201	2	50～ 99
2017	6	8～9	水産作業場で、まな板の上でかつおを仕込中、かつおのヌメリで滑って、右手人差指にかつおの背びれの骨が刺さった。当日は休診日だった為、後日受診し、右示指皮下膿瘍、右示指挫傷、異物刺入と診断された。	68	80201	90	300～ 499
2017	6	16～ 17	利用者様のトイレ誘導中、トイレの中で介護士2人で介助中、利用者様の手が手すりを握っているのに気が付かず、移動をしようと抱きかかえた時に、強く腰を捻ってしまった。今後は、利用者様の全行動を確認してから行動するように気をつける。	41	130201	19	50～ 99
2017	6	13～ 14	入居者の居室にて、歯科診療を終えたご入居者を、歯科医師が誤嚥防止体操の指導を行うため、指示により、車椅子からベッドへ移乗介助を行った。入居者の両手を首に、両脇より腕を差し入れ、ベッドに端座させる際、左腰より左臀部に痛みが生じた。時間が経つにつれ痛みは増したが、翌日は休日であったため横になっていた。夜になって歩行困難となり、救急車にて病院へ搬送され、そのまま入院した。	53	130201	19	10～ 29
2017	6	11～ 12	病室にて、排便によりオムツ交換が必要な患者さんに対して1人でオムツ交換を実施しようとした際に、便が軟便で多量のため患者さんの身体を手前に引き、右手でオムツを引っ張る動作を行ったところ、急に腰に痛みが発生した。	58	130101	19	100～ 299
2017	6	18～ 19	利用者用食堂の入口で、利用者を誘導中に、後ろを横切った利用者が転倒しそうになったので、後手で支えようとしたが支え切れず、腰を捻ってしまった。	39	130109	19	100～ 299
			病院2階A病棟にて、看護師1名と一緒に、患者の体位変換のため、患者をベッドの右側に寄せようと、ベッドサイドの左側に立				

2017	6	10～ 11	ち、患者の体の下に両手を入れ、向こう側へ移動させる動作をした際に、左上腕より「ピキッ」という音がして、動かすことが出来なくなった。	38	130101	19	100～ 299
2017	6	17～ 18	1階食堂にて、入居者様の口腔ケア介助をしている際に、入居者様が当人の左中指を強く掴み振りほどこうとした時に、強く捻じられ、その反動で洗面台に左中指を打ちつけてしまった。	37	130201	3	30～ 49
2017	6	10～ 11	病棟にて、お風呂から帰ってきた患者さんの着替えをしている時に腰部が痛くなってきて、歩こうとしたら歩けなくなっていた。	42	130101	19	300～ 499
2017	6	22～ 23	認知症専門棟にて夜間勤務をしていた。個室の部屋において、部屋にはベッド、ベッド横にL字型の柵、ポータブルトイレ（夜間のみ）を設置してあった。利用者よりトイレとのナースコールがあった。利用者は掴まり立ち・つたい歩きは可能だが、臥席から座位、座位から立位姿勢をとるには介助が必要であった。臥床していた利用者を端座位姿勢にする為、職員の腕を利用者の背中の方へ回し、支えて上体を起こそうとしたが、バランスを崩し、前屈みになった際、腰に痛みを感じた。	48	130201	19	50～ 99
2017	6	14～ 15	ご利用者宅で調理（唐揚げ）終了後、油をオイルポットに移す時、フライパンの柄が緩んでいたのか回転し、左手に油がかかってしまい火傷した。	60	130201	11	50～ 99
2017	6	15～ 16	当社駐車場内において、車両管理作業をしていた際、同僚とぶつかり、手に荷物を持っていたためバランスを崩し、転倒して受傷した。	53	11701	2	1～9
2017	6	7～8	3階のSSにおいて、おしぼりの熱湯消毒を洗面器で行った。本来は、軍手とゴム手袋をする予定であったが、急いでいたため、軍手だけでお湯の中に両手を入れたため熱かったので、その場で軍手を外したところ、右手の親指の皮がめくれ、その他の部分は赤く腫れ上がっていた。この業務中、側に誰もいなかった。水で	19	130201	11	50～ 99

			冷やし、看護師を呼んで応急措置をしてもらい、その後、病院の救急へ連れて行った。両手火傷（重症）で、全治3週間となった。				
2017	6	3～4	自転車にて朝刊配達中、道路に急に猫が飛び出して来て、それを避けようとして転倒した。	80	80205	17	10～ 29
2017	6	22～ 23	カラオケ店の店先で、高めのハイヒールを履き、顧客を見送りしていた際に、左のハイヒールのソールが舗装面のわずかな凹凸に引っ掛かり、不安定になった状態で左足に荷重をかけてしまったため、左足首を内側に捻ってしまった。	38	140309	19	1～9
2017	6	18～ 19	被災者は、積み荷状況の確認する為、車両後方にある観音扉を開けた際、荷台に置いてあった緩衝材を留めていたゴムが切れ、切れたゴムが飛び、右目に当たってしまった。被災者は、ヘルメット、安全靴を着用していた。	46	40301	4	10～ 29
2017	6	13～ 14	園舎内トイレにて、トイレに入っている子供の様子を見に行く途中、遊んでいた子供に気付かず足が引っ掛かり、転んだ拍子に両膝から床にぶつけてしまった。直後、痛みが続いた。	35	120109	2	1～9
2017	6	14～ 15	自社資材置場にて、草刈作業中に虫に刺されたと思われる。自宅に帰ってから痒みが出て、就寝時には患部が熱く赤く腫れていた。	38	30201	90	1～9
2017	6	20～ 21	店内キッチンにて、フライヤーの油交換と洗浄作業中に、廃油を溜めた缶の中に誤って洗浄水を入れてしまい、熱い油が噴き出し、顔面・両前腕部・胸部を火傷し、救急車で搬送された。	20	140201	11	30～ 49
2017	6	16～ 17	デイサービスの利用者を社用車（リフト車）から自宅まで送り、小走りでリフト車まで戻る途中で右膝に激しい痛みを感じ、歩けなくなった。	56	130201	19	10～ 29
2017	6	16～ 17	ボール盤でタップ加工時、加工が終わった製品を外そうとしたところ、タップが回転している所へ手袋が引っ掛かり、巻き込まれ	61	11209	7	1～9

			て右手薬指第一関節付近を負傷した。				
2017	6	13～ 14	ハウス内で人参の草抜きをしている時に、マムシがいることに気付かず作業を続けていて、草を抜こうとした際にマムシに右手人差し指付近を噛まれて負傷した。	72	60101	90	10～ 29
2017	6	11～ 12	店内のレジでお客様のレジ接客中に、カップラーメンを購入されたお客様から、ポットのお湯が足りないのので、水を電子レンジで温めてほしいと要望されたので、計量カップに水を入れて温めたところ、それを取り出す際に沸騰したお湯が爆発して、顔に浴びてしまい、火傷を負った。	40	80209	11	10～ 29
2017	6	9～ 10	訪問入浴サービス利用者宅マンション入り口で、入浴物品を搬入しようとした際、バケツの中にシャワーホースや洗剤等を入れて両手で持って入り口廊下を移動しようとした際に、右側に何台もの自転車が止められている状態で、荷物を持っているため足元が見えづらく、自転車のスタンドに引っ掛かり前のめりになって、両手がふさがっていた為に右膝から倒れ、そこへ全体重がかかり負傷した。	59	130201	19	10～ 29
2017	6	15～ 16	施設内にて、お風呂の誘導を行う際、利用者様に声掛けを行ったところ、利用者に突きとばされ、尻もちをついてしまった。立とうとするも足に力が入らず立てなくなった。	27	130201	2	100～ 299
2017	6	9～ 10	1Fリハビリテーション室にて、体格の大きい患者を車椅子から治療台へ移乗しようとした際、患者が介助者（被災者）を引っ張りながら立ち上がろうとした為、介助者の腰に過剰に負担がかかり負傷した。	31	130101	19	100～ 299
2017	6	20～ 21	フィールドでのセッティングの作業が終わり移動中、トラックでウォーミングアップ中の選手と接触した。	45	170209	3	10～ 29
2017	6	14～ 15	お客様宅訪問前、歩道を歩いていてアスファルトの段差で躓いて転倒した。	47	90103	2	100～ 299

2017	6	11～ 12	障害福祉サービス事業（共同生活援助）の施設で、清掃支援業務のため居室を訪れ、蓋が開いた状態の様式トイレを清掃中、便座を拭いて蓋を倒し、便座の後ろ部分を拭こうとした時、陶器製のタンクの下部が割れていて、右手中指を切創した。	73	130201	8	1～9
2017	6	12～ 13	老人ホーム内入居者の部屋で、入居者をベッドから車椅子へ移動する時に手首を負傷した。その時、手首の辺りからブチッという音がして激痛がした。	48	130201	19	100～ 299
2017	6	21～ 22	駐車場において、営業終了後に帰宅しようとした時に、敷地内にある車進入止ロープに足を引っ掛けて転倒し、右足首を骨折した。	51	80209	2	1～9
2017	6	8～9	館内2Fのフロアにて、認知症の入居者様の食事介助中、足を蹴り上げられたところ当人の左膝に当たり、腫れが出た。	57	130201	90	30～ 49
2017	6	13～ 14	ホテル厨房内で、デシャップ前を歩行中、料理の出来上がりを待つスタッフの後ろを通る際に、そのスタッフの足に躓き転倒し、左膝を強打した。	47	140101	2	100～ 299
2017	6	15～ 16	放課後等デイサービスの事業の勤務中に、ある児童が他の児童に足蹴りをしていたため、制止した際、児童の肘が右目に入り込むように当たる。その後、右目の見え方に違和感（電灯が消滅するような感じ）が現れ、視力の低下も自覚するようになった。	59	130201	6	10～ 29
2017	6	12～ 13	利用者宅にて、トイレ介助で車椅子からポータブルトイレに移乗させていた際、バランスを崩してしまった。利用者の転倒を防ごうと無理な体勢をとってしまい、背中に痛みを感じた。数日はそのまま仕事を続けられたが、痛みが治まらず、胸椎圧迫骨折をしていた。	56	130201	19	10～ 29
2017	6	12～ 13	デリカ部門作業場において、床用洗剤の源液の入れ替え作業を行っていたところ、誤って洗剤の入った容器の蛇口を「開く」にしたまま容器を持ち上げたため、左腿に液がかかり、肌がただれたものである。	22	80209	90	50～ 99

2017	6	9~ 10	公園のトイレ床面に水を流そうとした際に発生したものである。床面にある空のバケツを手にとろうと腰を曲げた時、ぎっくり腰を発症した。腰を曲げ、まだバケツに手が届いていない状況で発症した。その場で動けなくなり、救急車を要請し、病院に運ばれた。	64	150101	19	500~ 999
2017	6	11~ 12	支援員2人と子供1人の3人で鬼ごっこをしていた。支援員1人は校舎側へ逃げ、被災労働者である支援員は体育館側へ逃げた。鬼であった子供が、被災労働者である支援員を追いかけてきたため、体育館前にあるサッカーゴールとネット（2m×2m）の間をすり抜けて逃げようと思ひ、ネットに左示指1本を引っ掛けて回転し、ネットとサッカーゴールの間をすり抜けたところ、左示指第一関節が切断され、子供が切断された指を拾ったことで切断に気付いた。	59	130201	8	1~9
2017	6	15~ 16	当院病棟内浴場にて入浴介助時、患者を抱えた時に腰部に痛みを感じた。その後も痛みを耐えて勤務していたが、我慢できなくなり受診したところ、骨折が判明した。	63	130101	19	300~ 499
2017	6	16~ 17	ベッドに寝ていた利用者を車椅子へ移乗しようとして、スタッフ2人にて介助時、利用者を抱きかかえて立った時に利用者が手を出し抵抗し、バランスを崩し、そのまま右足を下にして2人で転倒した。もう1人のスタッフはいたが、間に合わなかった。右足に違和感と痛みを感じ、病院にて骨折と診断される。	31	130201	2	10~ 29
2017	6	12~ 13	所属している病棟の患者に結核感染が確認され、保健所の指導により血液検査を施行したところ、陽性、肺結核と判明。通院・投薬治療を行うが、薬の副作用が強く、休業が必要となった。	42	130101	12	100~ 299
2017	6	12~ 13	所属している病棟の患者に結核感染が確認され、保健所の指導により血液検査を施行したところ陽性と判定。活動性肺結核の疑いと診断され入院となる。	62	130101	12	100~ 299

2017	6	19~ 20	帰宅後、両手の人差し指・中指・薬指の計3本の指の付根付近に痛みとしびれが生じた。翌日に病院を受診したところ、腱鞘炎と診断された。その後も業務に従事し続けたところ、痛みがひかず、新たに親指にも痛みが生じ、手根管症候群と診断された。	43	170209	90	30~ 49
2017	6	16~ 17	3階病棟入院患者の接触者で、被災者は陰性（-）であったが、後日、QFTゴールドが陽性（+）と判定され、検査入院となった。痰の培養は3回の検査でも陰性（-）であったが、結核感染のため、内服治療開始となった。尚、結核の発症はしていない。	32	130101	90	100~ 299
2017	6	17~ 18	勾配天井作業にて、同じ姿勢で天井の下地組及び天井プラスターボード貼り付け工事作業を行った後、右首に痛みが発生、頸椎捻挫状態と診断された。	20	30201	19	100~ 299
2017	6	10~ 11	使用していた平均台を、トラック外に置いていた他の平均台の所に片付けようと持って行き、置いた際に腰を痛めてしまった。	38	130201	19	50~ 99
2017	6	10~ 11	車椅子の利用者の入浴後、車椅子を入れ替えのため2名で対応中、正面より支えて立ち上げようとしていた時、利用者と共にバランスを崩し、浴室内で転倒した。	54	130101	2	300~ 499
2017	6	16~ 17	共有林の山で荷役作業中、首付近を虫に刺されたが、そのまま仕事を続けた。荷下ろし現場に着いて気分が悪くなり、意識を失い、荷下ろし現場作業人が救急車を呼び、救急搬送された。	59	40309	90	1~9
2017	6	22~ 23	荷受場でカート台車を店内に持ち込もうとした際、同僚と口論になり、同僚に顔面を右拳で殴打され外傷を負った。	35	80201	99	300~ 499
2017	6	7~8	入浴の用意をしようと洗面所に行った時、手を洗っていた利用者が方向を転換した際に転倒しそうになり、咄嗟に本人を支えようと手を差し伸べたところ、逆に手を振り払われ、自分の体勢が崩れ、脇にあった洗面台で左脇を打ってしまった。	49	130201	2	10~ 29
			総合リハビリ室内で、患者様をリハビリ中に発生した。ベッド				

2017	6	16~ 17	に座っていた患者様の正面から、両腕を脇の下に入れてお尻の下部を支えて、引き上げた際に腰に激痛が起こり、その後、脱力感が発生した。	24	130101	19	300~ 499
2017	6	17~ 18	4、5日前より腰痛があった。当日は夜勤に入り、夕食準備のため患者様のベッドアップ業務の際、130kg程ある患者様の体を上げる時に腰に違和感を感じたが、そのまま業務を続けていたところ、配膳中に歩くのも我慢出来なくなる程の痛みになり、そのまま動けなくなった。	56	130101	19	500~ 999
2017	7	20~21	レストラン店舗内、ホットからパントリーへ味噌汁を持って行き、空のインセットを交換しようとした際、手前にあった、うどんつゆの入った鍋のレードルに手を引っ掛けてしまい、中のうどんつゆが右足にかかり、火傷を負った。	22	140201	11	30~ 49
2017	7	15~16	救助袋の上部金具を引き込むときにバランスを崩し、後ろに倒れそうになったところ、片足で踏ん張った際に右足踵を強打し、負傷したもの。負傷当日は大したことがないと思ったが、症状悪化。補足緊急脱出救助袋の点検時、踵を床に強打した。	55	80209	3	10~ 29
2017	7	11~12	店において、休憩中トイレへ行こうと裏口から出る際、店舗裏の入り口のそばにある清掃マットに生ゴミから油がもれ、滑り止めシートをひいていたが誤って転倒し、右足首を負傷したもの。	41	140201	2	30~ 49
2017	7	10~11	当日、本人は列車に乗務し、3分遅着後、乗降ドアよりベビーカーを押して降車するお客様の補助をするため、車両側から中腰の状態ベビーカーの前輪を持ち降車を手伝った際、左腰に強い痛みを感じた。その後運転所に帰所。	38	40101	19	100~ 299
2017	7	13~14	当社において客室清掃作業中であった。ベッドメイキングを行っていた際、セミダブルのベッドを跨ごうとして（客室が狭いためベッド周りの移動が難しい場合はベッドを跨ぐ）右足ふくらはぎに痛みがはしり負傷した。	55	140101	19	30~ 49
			特別養護老人ホームにて、入居者様（女性・身長147cm、体重				

2017	7	10~11	37kg) をベットに座っている状態から車椅子へ移乗させる際に、横から入居者様の腰部を持ち上げた時に、腰に激痛が起こり、その場で動けなくなった。	52	130201	19	30~ 49
2017	7	9~10	2階に入居している利用者（女性87歳）のおむつ交換をするため、臥床している利用者の方のズボンを脱がせようとかがんだ瞬間、腰部に激痛を感じ動けなくなり、近くにいた他の介護職員（女性職員）の方を呼び事情を説明し、車椅子により一旦休憩室に戻るも痛みが強く、翌日も痛みがあった。	36	130102	19	300~ 499
2017	7	11~12	利用者居室にて寝ている利用者をベッドに座らせ、車イスに移そうと腰をかがめ、利用者を持ち上げ、方向を変えた際に負荷がかかり、痛めてしまった。	31	130201	19	30~ 49
2017	7	13~14	利用者の介助業務で、車椅子からベットへ移乗させるため、支えで利用者の足と足の間自分の右足を入れ移乗させた際、右膝に痛みがはしった。 ※初診日まで家にあった湿布薬を貼ったりサポーターをして痛みを我慢していた。	42	130201	19	50~ 99
2017	7	10~11	当施設内で入浴介助中に暴れた利用者に喉付近を強く突かれ頸部を負傷した。	49	130201	90	50~ 99
2017	7	16~17	放課後児童デイサービス支援中に利用者連れて、スーパーに買い物に行った。レジでお金を払うために、利用者と繋いでいた手を離したところ、突然左ななめ後方から利用者に押されてしまい、倒れる時に、カウンター角に肋骨をぶつけてしまい骨折とひじを損傷した。	57	130201	90	30~ 49
2017	7	13~14	出汁を温めるIHの奥に鍋が置ける台があり出汁が入った鍋を台にままにしていた。重さに耐えられなくなった台が手前に傾き、鍋が倒れて近くで作業していた本人の両足にかかり火傷した。	61	140201	11	10~ 29
			全身に衣装を装着し、ステージショーに全公演出演後、退勤のため、建屋を出てすぐの階段を下りている際、左足を着いた時に左				

2017	7	22~23	膝に違和感・痛みが発生。通常歩行ができる状態だったため、左足を庇うように歩きながら帰宅。アイシングとマッサージを行った。以降、コンディショニングルームを利用し様子を見ながら出演を継続。後日ステージショーにて「ボーボールを床面に叩きつけながらしゃがんで静止し、その後勢いは付けずに立ち上がった」際、左膝に強い痛みを感じた。	28	140302	19	10000 ～
2017	7	10~11	1回目終了後に次回ショーの準備を行うため、機材置場に向かい歩いている途中、女性ゲスト（2人組）とすれ違った際、突然左肩を殴られた。女性ゲストとの距離はお互いが難なく通行できる程度の幅は空いていた。	24	140302	6	10000 ～
2017	7	9~10	派遣先施設内2Fフロアの入居者の室内にて、介護リーダーと2人で入居者を車椅子からベッドへ移乗させる際、前から抱えて持ち上げた時に入居者が急に仰け反るように動いたため、転倒させないように踏ん張ったところ背中部分に激しい痛みを感じ立ち上がれなくなる。その場で歩けなくなったため、車椅子に乗せられ休憩室に運ばれた。戻って就業を続けようとするも動く度に激痛が走るため、その日は早退。背部挫傷により約2週間の加療と診断される。	47	130101	4	50～ 99
2017	7	15~16	勤務中、不意に背後から飛びつかれ全治2週間の頸椎捻挫との診断を受ける。発生時、他児童の指導をしていたために背後から来る児童に気づけなかった。	30	130201	6	—
2017	7	16~17	作業が終わり工具を保管するために、ビニール袋に入れ、固定のために少し太い輪ゴム（市販品）をかけた時、輪ゴムが切れて作業者の右目に飛んで来て当たった。	44	11409	4	10～ 29
2017	7	14~15	作業場内で棚を移動している時に棚が倒れて指を挟んだ。	40	30309	5	1～9
2017	7	15~16	事業場のレジにて、お客様対応時に、レジ下に設置されていた引き出しに右大腿部を強打。レジ業務中、引き出しが出ている状況だった箇所強打した。	24	80109	3	—

2017	7	8~9	イベント終了後、作業員が解体を始めステージトラス上で電飾付きパネルを撤去中に配線用ケーブルを持ち、吊りワイヤーを切断したところ、コネクタより機材本体が外れステージ上に電飾付パネルが落下し、機材が破損し飛散した一部がステージ裏下で作業していた作業員のヘルメット頭頂部にあたり負傷した。	45	40301	19	10~ 29
2017	7	20~21	鮮魚作業場にて、マグロを包丁で加工中、左手で包丁の先端を押さえていたが、包丁を握っていた右手を動かした際に包丁が滑り、左手の平の中央部分を刺してしまった。	49	40201	90	100~ 299
2017	7	9~10	作業が終わり工具を保管するために、ビニール袋に入れ、固定のために少し太い輪ゴム（市販品）をかけた時、輪ゴムが切れて作業者の右目に飛んで来て当たった。	47	170101	19	100~ 299
2017	7	11~12	飛天馬上にて、電動サンダーで鉄管を切っている時に、鉄管にはじき返された電動サンダーが顔面を直撃した。手が当たったが顔面を切りつけてしまったと思い、咄嗟に電動サンダーから手を離してしまい左大腿部に落下し、高速で回転するディスク部分により裂挫創となったもの。	27	170201	90	—
2017	7	9~10	ゴミ用のコンテナが数台並んでいるところで左手でコンテナを支え右手でゴミをコンテナの中に捨てていた時に、地面に穴があいていたため、コンテナの車輪が落ちて、コンテナが傾き、慌てて左手を引いた時に、コンテナの溝に小指をひっかけて脱臼骨折した。	43	170101	90	1000 ~ 9999
2017	7	6~7	保育所の男性更衣室のエアコンのフィルターの掃除をするため机（120×60×H45）にテーブル（52×52×H34）をのせその上に椅子（28×30×H30）を置き、その上において作業している時、エアコンのフィルターが床に落ちたので拾おうと降りる際にバランスを崩して転び左手を畳の所について左手首を骨折した。	50	130201	19	50~ 99
2017	7	10~11	作業開始前の準備中、洗浄機後ろに敷いてあるステンレスのスノコに足を取られ転倒、その際に準備していたラック及び台車に左	58	170209	19	30~

			脇腹を強打し肋骨を折ってしまった。				49
2017	7	11~12	オートバイ朝刊配達中、路上に於いて、T字交差点を右折しようとした時、猫がバイクに向かって飛び出して来たため、バランスを崩し転倒し負傷したもの。	31	140201	11	10~ 29
2017	7	20~21	当方道幅6mの一方通行路を走行中、自転車で犬を散歩させている方とすれ違う際、道路の左側を走行している当方に犬が接近してきたため、避けようとして電柱に衝突。当方転倒している間に先方はそのまま立ち去ってしまった。	20	80209	17	10~ 29
2017	7	13~14	ご入居様を車椅子からベッドへと移乗介助している時に、前方からかかえ上げ介助をした時に、ご入居様の身体が背後にのけぞりつっぱった状態となり腰に強い負荷がかかった。	34	170101	19	500~ 999
2017	7	11~12	造園工事において、樹木に絡まったつるを除去しようと腕を伸ばしたところ、スズメバチの巣をつついてしまい右上腕部の外側を刺され、当初はあまり気にならなかったが腫れてきて吐き気を催し、ショック症状と診断された。その後、通院していたが仕事もしており、5日後に嘔吐・下痢のため、現場近くの店のトイレを借用し、そのまま倒れた。ショック症と診断された。	53	60101	12	1~9
2017	7	6~7	施設内3階リビングのソファにて入居様の便失禁介助の際、被災者の左膝からバッキンと大きな音と強い痛みが走る。しばらくは市販の鎮痛湿布薬で手当をしていたが、痛みが引かなかった。半月板損失との診断。	50	170101	19	30~ 49
2017	7	6~7	施設内3階リビングのソファにて入居様の便失禁介助の際、被災者の左膝からバッキンと大きな音と強い痛みが走る。しばらくは市販の鎮痛湿布薬で手当をしていたが、痛みが引かなかった。半月板損失との診断。	50	170101	19	30~ 49
			健診センター受付で、ビル管理会社による床清掃作業準備のため、床の上の椅子や備品等を片付ける際、前屈作業が多く腰痛発				50~

2017	7	16~17	生。もともと腰椎椎間板症があり。当日は夕方だったのでそのまま帰宅したものの、翌朝腰が伸ばせず、それでも無理して出勤したところ、上司から休むように言われた。	39	130101	19	99
2017	7	16~17	2病棟2階喫煙所にて休憩中に、目まいがすると下を向いた所、そのまま地面に肩より倒れこみ心肺停止し、救急搬送した。	39	50101	90	1000 ~ 9999
2017	7	3~4	洗浄室の投入側で、ステンパンチ鋼があり、お湯をかけて洗っていた際に低温火傷を負った。手袋は白手袋をしており、水疱もなく、外傷も確認できなかった。帰宅後、痛みが出て診察の結果熱傷と判定された。	26	10109	11	300~ 499
2017	7	13~14	訪問介護利用者宅にてサービス時、床に仰臥位の利用者を起こして車イスへ移乗する際にヘルパーの身長ではかなりの高さに持ち上げなければならず腰に負担がかかり腰部に痛みが出たもの。 (その日以降痛みこらえて勤務を続けていたが後日夕方に痛みが強くなり歩行困難になった)	42	130201	19	50~ 99
2017	7	10~11	入浴介助のため、利用者を抱きかかえ脱衣所から浴室に移動を試みていたところ、突然胸部に痛みを感じ、そのためバランスを崩した状態となり、利用者とともに前方に倒れ込んでしまった。 被災者は胸椎圧迫骨折により2~3週間の入院加療、利用者は腰椎圧迫骨折により自宅療養が必要と診断された。	61	130201	19	100~ 299
2017	7	13~14	事務所出入り口付近で、入浴介助準備のため藁ケース（2段）を抱えてお風呂に向かおうとしていて、入り口ドアを出て鍵をかけようと後ろ向きになり再び振り返って前方に歩き出したところ、真下に利用者さんの足が見えたため床に座っていることがわかりとっさによけようとした時、バランスを崩し転倒した。その後も痛みが強かった。災害時は藁ケースを持っていたため前方が死角となっており、利用者さんの存在に気付くのが遅れてしまった。	46	130201	2	100~ 299

2017	7	13~14	二人介助の利用者様を湯船から介助チェアに移乗する際、左足、第2趾をタイルで擦った際に傷ができた。移乗介助時には入浴介助スリッパを脱いで行っていた。帰宅後、自己にて消毒とカット判で処置を行った。翌朝、腫れと痛みはあったが軽い炎症と思い出勤した。途中、頭痛と吐き気のため早退した。夜中に高熱が出て緊急入院にいたる。	23	130201	90	50~ 99
2017	7	13~14	作業室内において、利用者の方の創作活動の支援中に、突然利用者が前方より小走りに近づき、押されたために、後ろにあった机で背中を強打し、倒れたところにあった机の脚の部分でも、強打した。	59	130201	3	10~ 29
2017	7	14~15	店の外周に於いて、除草作業後の刈草を集めようと草の下に手を差し入れた時、マムシに右手中指を咬まれ受傷した。	49	30199	90	30~ 49
2017	7	17~18	利用者様宅でオムツ交換のため、車イスからベッドへ移乗する時に利用者様を抱えきれず転倒する。その時に腰を捻り、左腕左膝を打撲。利用者様体重80kg以上を支えることができず、かばうように転倒。ベッド横に車イスを置いていたが、体重が援助者にかかり転倒してしまう。	43	130201	2	10~ 29
2017	7	9~10	利用者宅寝室でベットから車椅子へ移乗介助をするため、ベット上で起床介助をしようとした際、利用者が全体重をかけて倒れてきた。咄嗟に身体を捻った瞬間首筋に痛みを感じた。	42	130201	19	30~ 49
2017	7	7~8	弊社リサイクルセンターコンビ第2工場にて、コンテナ内の古紙取り出し作業中に負傷す。コンテナ内一杯に積み込まれた古紙・段ボールを手作業にて取り出す作業において、他の古紙と絡み合っていた段ボールを取り出すために、段ボールの角付近を手に持ち、力いっぱい引き出そうとしたところ、誤って手が滑り、その反動で後方にひっくり返り、コンクリートの床で頭部と左肩を強打し負傷す。	41	150102	19	1~9
			レジ2を開けている時、お客様のオーダーされた、ストレートの				

2017	7	15~16	ティーの茶葉をセットしたペーパーカップを作成しようと、カップを左手で持ち、右手でデジタルBUNNブリューワーのノブを開けてお湯を出して注いでいる最中にお客様から「オーダーを変えたい」と声をかけられて、体をお客様の方に向け視線も外したにも関わらず、右手で出しているお湯の抽出を止めなかったため、振り向いた勢いで、想像よりも左手が体の内側に入ってしまう、抽出しているお湯が流れ出る真下に左手があり受傷した。	20	140201	11	10~ 29
2017	7	20~21	病棟のパントリー内で、入院患者に、薬を配っていた時、突然1人の入院患者がパントリー内に入り、何も言わずに私の頸部に腕を巻きつけ、シャーペンで、私の顔面を殴り、左上腕も咬まれ、流血し受傷。	43	130101	90	1000 ~ 9999
2017	7	18~19	資材のみを置いている場所で、ダンプの荷台を清掃するために、荷台を下げて作業するため、後ろの荷台扉に右足を掛けて上がろうとしたが、フックが外れて扉が下がり、左足の甲の上に落ちて打撲。	64	170209	4	1~9
2017	7	12~13	当社調理場油場作業場内に於いて、サツマイモの仕込み作業中負傷す。まな板の上でサツマイモを左手で支えて右手で包丁を持ち千切りしていた時手を滑らせ支えていた左手の薬指に刃が触れ、切傷したもの。	38	140201	8	100~ 299
2017	7	11~12	入院患者様の入浴準備中、患者様を車椅子に乗せる時にバランスを崩し転倒する。転倒の際、患者様の下敷きになり、左大腿骨を骨折する。	59	130101	2	300~ 499
2017	7	19~20	3階療養棟にて、入所者の夕食後就寝の介助のため、入所者Aの居室で介助を行った後、居室を出てすぐの廊下において同室者の入所者Bに突然背後から枝で右上腕部をたたかれ、右上腕を負傷する。事故の前後特に入所者Bとの関わりはなく前ぶれもなく受傷する。	34	130201	99	100~ 299
			売り場で屈んで商品品出しをしていた際、後方を通っていたお客				

2017	7	8~9	さまの足が腰に当たって倒れ込み、腰を痛めた。（腰部傷病歴：3年前ヘルニア）	54	80201	2	500~ 999
2017	7	10~11	1F施設内トイレにおいて入所者（車イス使用）の方をトイレ介助していた。入所者が急に立ち上がり車イスに戻ろうとしたため、転倒させてはいけないと思い、慌てて、支えた時に十分な体勢ではなかったため、腰を捻った様な感じになり、腰を負傷した。その日は最後まで勤務したが、翌日より動きにくくなった。	57	130201	19	30~ 49
2017	7	12~13	午前中に車で回収の仕事をしていて、お昼に会社に戻った際に、車から降りた時に下に段ボールの塊があり、踏んで左足をくじいた。	23	80109	19	10~ 29
2017	7	12~13	作業中作業場所を移動するため動いたところ他の作業員の足がひっかかり転倒。右肘を床で強打したもの。	52	80209	2	50~ 99
2017	7	12~13	化粧品・薬品売場で、お客様を接客後に歩きかけたところ、再度呼び止められて振り返った際、左側から来られたお客様とぶつかって接触。左目上部を負傷した。	65	80201	6	300~ 499
2017	7	14~15	大浴場にて入所者の機械浴終了後、機械浴用車いすから移動用の寝台へ同僚と二人で抱えて移動した際に腰と左股関節を痛めた。	43	130201	19	100~ 299
2017	7	11~12	書留郵便物を配達するため、玄関先でインターフォンを鳴らし待っている時、お客さまが駐車場で飼っている犬が突然襲いかかり足先を数回かまれ負傷。普段は、駐車場の端でワイヤーでつながれており、玄関までくることはできないが、当日はワイヤーが切れたため襲いかかったもの。	44	110101	90	300~ 499
2017	7	10~11	応急救護指導員講習中に講習会場で、負傷者の移動の実習時に負傷者を背負う際に、自分の腰に強い負荷がかかり腰に強い痛みとともに電気のようなものが走り、その場で動けなくなった。しかし、資格取得のため、翌日の実技試験まで無理をし、悪化させ	44	120109	19	30~ 49

			てしまった。その後、整形外科で診察とレントゲン、MRI検査をし、医者の診察結果はMRIの画像から見て、強い負荷による第4、5腰椎の椎間板ヘルニアとの診断だった。				
2017	7	22~23	勤務終了後、更衣室で職服から私服に着替える時に、脱ごうとしたスラックスからうまく足を取り出せず、バランスを崩して右手をついて、転んでしまった。その転んだ時の衝撃で右手首をひねってしまった。翌日、痛みが酷いので、検査したら骨折していた。	69	10109	2	100~ 299
2017	7	11~12	草刈り作業中、フェンス周りを、草刈りしながら前進している時に、釘を踏んで、左の足の裏を負傷した。当日は傷を水で洗い流して止血したが、翌日に化膿してきた。	45	30199	90	10~ 29
2017	7	23~24	夜勤業務中に病室内にて患者さんの体位交換を行った際、急に腰に痛みを感じ、第4腰椎圧迫骨折と診断される。	68	130101	19	100~ 299
2017	7	17~18	看護師と2人で入院患者をベッドから車いすへ移乗させる時に患者のお尻が車いす左側の肘掛けに当たり、患者を持ち上げた時に腰に痛みを感じた。準夜時は人が少ないため我慢して仕事を続けた。そのまま帰宅し、翌日は休みだったが痛みを感じながら自宅で様子を見ていた。その翌日朝起き上がる時、腰に激痛が走りなかなか起き上がれなかった。	61	130101	19	100~ 299
2017	7	16~17	デイケアを利用されている方を自宅へ夕方送って行く。立位困難の方で常時車椅子を利用している。自室へお連れし、ベッドの右側に車椅子をつけ、両腕で抱きかかえてベッドに上げる。その時背中を軽くひねった。すぐには痛みはなかったが後日動くのが厳しい状況になった。	70	130109	19	100~ 299
2017	7	16~17	特別養護老人ホームの入所者の共用スペース（食堂）で、食卓テーブルの前の椅子に座って入所者のおやつ介助をしている時に、他の入所者がお茶を床にこぼしたため、それを拭こうとして椅子から立ち上がった。その際に、自分の足がもつれて床に転	59	130201	2	100~ 299

			倒し、右肩を負傷した。				
2017	7	11~12	当施設の2Fトイレ内でトイレ介助中、利用者の紙パンツやズボンをはかせていた当事者職員の腕をつまんだり、捻ったりしていた。大腿部あたりまではかせた時に、しゃがんではかせていた当事者職員の顔面に利用者の右手握り拳がパンチするような形であたり、口腔内に極微量の出血があり、強く握られた手にも痛みがある。	51	130201	90	50~ 99
2017	7	10~11	水稲に生える雑草を鎌で取り除いていた最中、左手で雑草を掴んだ際、畦際からマムシにかまれた。	28	60101	90	10~ 29
2017	7	9~10	病棟隔離室内で看護師2名とオムツ交換中に突然抵抗され、膝で胸部を蹴られた。普段より暴力行為があり、処置や看護行為施行時は職員複数名で対処していた。	33	130101	90	100~ 299
2017	7	16~17	勤務中に荷物を移動する際、転倒して店内出入口に背中を強打した。店内のレイアウト変更のため別のスタッフと大きなカウンターを運んでいたところ、別のスタッフと呼吸が合わず、バランスを崩して後方によろめいた際、背部にあった柱の角に背中をぶつけ負傷した。	35	80209	3	1~9
2017	7	9~10	錨のペンキを塗る作業をしていた。錆びていたためハンマーで叩いて錆を取っていたところ、錨が倒れて左足が下敷きになり、負傷した。	53	10102	5	100~ 299
2017	7	8~9	出社約2時間後に積み込み、その約2時間半後に卸しの作業際に熱っぽくなり、目眩及び倦怠感に襲われる（発熱ナシ）。その後出発し、別の場所での積み込み時、水分を摂るも改善せず、団地石油にて卸し（具合悪い状態が続く）作業を行った。熱・倦怠感があるなか帰社した。帰社後、受診中にクリニック内で倒れ、病院へ救急車で搬送集中治療室へ入る。10t大型タンクローリー車、ワンマン車に乗っていた。出発時点呼に異常はなく、本人に持病はない。作業所は直射日光を遮る物は無い。	46	40301	90	100~ 299

2017	7	21~22	被災当日、洗い場にてガラス製のグラスを洗浄していた。その際、グラスが割れ、破片で左手親指の付け根を切傷した。	16	140201	8	10~ 29
2017	7	16~17	当組織が分収造林契約をしている山林内において、崖沿いで販売区域明示作業をしていたところ、崖の際が草で見えず、滑って足を踏み外し、3m程度下の沢へ滑落し、左膝頸骨高原骨折をした。	40	170209	1	1~9
2017	7	11~12	整備工場内のタイヤチェンジャーを使い、ホイールからタイヤを外す作業において、劣化の激しいタイヤが硬く、ドートブレイカーの力がうまく伝わらずにホイールが逃げてしまうので、やむなく右膝をタイヤホイールに押しつけて外す作業を複数回行い、右膝を傷めた。	38	80202	19	1~9
2017	7	10~11	入浴補助で着脱の介助時に腰を痛めた。	33	130101	19	10~ 29
2017	7	16~17	病棟内にあるデイルームで入院患者に、突然右目を殴られ胸を蹴られた。	34	130101	90	100~ 299
2017	7	14~ 15	被災者は厨房にてオムライスを乗せる容器にデミグラスソースを入れレンジにかけ取り出した時に蓋が外れて、デミグラスソースが顔にかかり火傷したもの。	61	140309	11	10~ 29
2017	7	9~ 10	利用者居室内にて、オムツ交換時客室のベッド上で横になっている利用者の右側面に立ち、麻痺のある左半身を持ち上げた際に、無理な姿勢で持ち上げてしまい、腰を痛めてしまった。	20	130201	19	50~ 99
2017	7	11~ 12	ある施設の給食を作る厨房内のガス台の前。ガス台上の中華鍋を次の鍋をあたためるため、すぐ右横、食器棚下段へ移動させる時。中華鍋の取っ手をフキンを使い持ち、中腰からしゃがみこんで、うつそうとしている時に、中華鍋が手前にひっくり返って、中の熱に揚げ油が自分の右足（ふともも付け根から足裏）全体にかかった。	45	10109	11	50~ 99

2017	7	11~ 12	被災者が就労中に具合が悪くなり、休むために休憩室に行こうとして途中のトイレがあったのでトイレに入ったときに記憶がなくなってしまい、そのときに倒れて洗面台に顔面を強打したと思われる。尚、記憶が戻ったときにはおでこから出血しており、前歯も欠け、鼻骨が骨折していた。急に具合が悪くなったのは、当日は少し体調が悪く仕事も休む程ではなく、無理をして仕事をしてたのが原因と思われる。	61	80201	2	30~ 49
2017	7	8~9	外国人技能実習生の面談のため客と共にベトナムへ出張に行った。その際、蚊に刺された、帰国後6日後に発熱し2日後に受診、その2日後に特殊感染のおそれがあるため転院となる。精査の結果、デング熱と判明した。	32	170209	90	1~9
2017	7	17~ 18	工場構内、新ヤード引当立場にて垂直タワーサブ組立を実施中にシリンダーの固定を忘れ、タワーを起した時シリンダーが倒れ作業着の左下腹部、左太腿に当たり負傷した。	53	11301	5	1000 ~ 9999
2017	7	12~ 13	ゴルフ場で林の中から打ったプレーヤーのボールが木に当たって跳ね返り、フェアウェイにいた逆井の定にノーバウンドで直撃した。当たった左足のひざ裏側が腫れあがった。	57	140301	4	100~ 299
2017	7	12~ 13	2階入居者居室内で、入居者をベッドから車椅子へ移動するための作業を2人組でする際、前かがみになったときに背中と腰に痛みが走り、通常の動きができなくなった。	33	130201	19	50~ 99
2017	7	7~8	2階フロアの自席で、入居者の口腔ケアの介助中に、拒否が強い方のため2人で介助をしていたとき、右手をつかまれ親指を強くひねられた。	59	130201	90	50~ 99
2017	7	9~ 10	利用者の家を出発した直後、送迎車内で利用者の1人が走行中にシートベルトを外し、ドアのキーを解除して外に出ようとしたため制止してたところ、利用者が数回頭突きをし、顔面に頭頂部を強く打ちつけてきた。そのため、利用者の頭が顔面（特に鼻の部分）に直撃し、鼻骨2ヶ所を骨折した。	50	130201	6	1~9

2017	7	19～ 20	調理場にてフライヤー横の作業台に上り、フライヤー上のダクトフードの清掃をしていた際に足を滑らせ、フライヤーの中に左足から落ちた。その際に、左右両方の足全体と右足の内ももを熱傷した。	28	140201	11	10～ 29
2017	7	17～ 18	保育所で0、1歳児クラスを担当する被災者は、被災当日の夕方クラスにて保育をしていた。入口のドア前で、膝立ち状態で周りにはいる幼児と遊んでいたときに、室内の端から保育者（被災者）に向かって走ってきた幼児に対応しきれず、左足の辺りに不意にとび込んできた幼児の身体が当たり、左足太ももに挫傷を負った。	23	130201	6	30～ 49
2017	7	22～ 23	病院の病室内において、移動に介助が必要な入院患者が車椅子に乗る際、患者を支える介助をしていたところ、被災者がバランスを崩した。足を着こうとした場所には車椅子の足置きがあり、それを避けたところ、左足背外側を下にして着地してしまい受傷した。	42	130101	2	1000 ～ 9999
2017	7	16～ 17	デイサービス静養室にて、2人介助にて入居者の排泄介助を行っていた。車椅子からベッドへ移乗する際に、1人が後ろで支えて、本人が前で抱き上げたときに、腰を強く捻ってしまった。	67	130201	19	30～ 49
2017	7	14～ 15	柔道大会の試合中に、巴投げで投げられたあと、相手が跨るように覆いかぶさってきた。左膝が内側を向いた状態のところ相手が乗ってきて、バキッと音がした。	25	80209	90	100～ 299
2017	7	9～ 10	客先の上場内で、人とすれ違う際に壁に手を掛けたつもりが、壁に立て掛けてあった刃物に手を置いてしまい、右手の手の平を8～9cm位切ってしまった。	44	11301	8	30～ 49
2017	7	15～ 16	道路上で徘徊し、認知症のせん妄状態が出現している利用者を発見した。家族へ連絡し、タクシーに乗せようとした際に利用者が抵抗し、利用者の身体が地面に落ちそうになったため、利用者の身体を支えようとしたときに、腰椎を圧迫骨折した。	61	130201	19	30～ 49

2017	7	13～ 14	活動室外のテラスにいた行動障害のある利用者に、活動室の中に入るよう声をかけたが、声かけに応じず腹這いになったため、さらに室内への移動を促し肩を引っ張ったところ、怒った利用者に蹴られて負傷した。	54	170209	90	100～ 299
2017	7	10～ 11	当法人保育園の保育室において、座っていた園児を抱えて立ち上がり歩き出そうとしたところ、足元の園児に気付かず、驚いたためバランスを崩し、尻もちをついた。その際、左手をついてしまい負傷した。	41	130201	2	50～ 99
2017	7	15～ 16	施設内の居室で利用者が大声を出し、車イスに座った状態で義歯を片手に、もう一方の手にコップを持って大声を出しながら振り回し暴れていた。居室に入り扉を閉めて、声かけしていると隣の部屋の入所者が入ってきて、二人で言い合いにならないような大声のやりとりになってしまった。フロアには他のスタッフがいなかったため、隣の部屋の利用者にその部屋から出てもらおうと後ろを向いた際、両足で右膝裏辺りを蹴られた。	44	170101	90	1000 ～ 9999
2017	7	15～ 16	店内キッチンにて、活シマアジを出刃包丁で調理中、シマアジが跳ね上がり、左手人差指に裂傷を負った。	34	140201	8	30～ 49
2017	7	17～ 18	配送先の冷凍倉庫にて納品作業中、庫内の温度上昇を防ぐためシャッターを下ろしたところ、シャッターに不具合があり、勢いよく降りて左足甲に当たり負傷した。	49	40301	7	30～ 49
2017	7	16～ 17	倉庫において積み込み作業中、550?の冷蔵庫（約120kg）をハンドキャリアで運ぶ段取りをしていたところ、バランスを崩し、冷蔵庫と床の間に頭部を挟まれ負傷した。	60	40301	7	30～ 49
			介護施設での介護業務に従事中、入居女性（155～160cm、40kg程度）の入浴介助を終えて居室に運び、同僚の介護職員と共にストレッチャーからベッドにトランスファーする際に発生した。 ストレッチャーをベッドの脇に並べるように配置し、同僚が足側				

2017	7	9～ 10	を、被災者が頭側を担当することになり、入居女性の脇の下に手を入れて身体を持ち上げた。そのまま被災者は足を動かさずに踏ん張った状態で、ストレッチャーからベッドに向けて入居女性をスライドさせようとしたところ、腰を捻ったことにより腰痛を発症した。トランスファーを行うためのストレッチャーとベッドの配置（位置関係）、及びトランスファー自体のやり方については普段と変わらず、被災者はこれまで腰痛の症状が無かったことから、自身の身体を捻ったことによる腰への急激な負担が、原因であるものと思料される。	38	130101	19	500～ 999
2017	7	7～8	整備工場内で、ショックアブソーバーのオーバーホール作業中、スプリングが顎に当たり怪我をした。	55	40201	3	100～ 299
2017	7	12～ 13	デリカ作業場にてフライヤーを清掃する際、油切り用の部品を取り外そうとしたときに、添えた右手小指の腱を断裂した。	45	10109	19	30～ 49
2017	7	12～ 13	会社内倉庫において、グランドピアノを移動中、バランスが崩れて倒れてきたピアノに足を挟まれ横転した。倒れた際に足と背中に激痛がはしり、そのまま動くことが出来なくなった。	45	40301	7	30～ 49
2017	7	7～8	本社被害社員が構内に歩いているとき、同じく加害社員が突然後頭部から首の間辺りを殴打したため、白内障を発症した。その少し前にも被害社員が加害社員を前方から足で蹴っており、二人は半年前から口頭ケンカの争いがあったとのことである。	64	40201	90	300～ 499
2017	7	13～ 14	当事業所内の屋内馬場にて、馬の速歩練習をしていたとき、馬場の入り口付近を親子連れが通った際、何らかのはずみで馬が驚いて跳ねて躓き、人馬共に転倒して受傷した。	32	120109	1	10～ 29
2017	7	10～ 11	施設の利用者居室内にて、リクライニング車椅子からベッドにスタッフ2名体制で移乗介助をしていた際、足元での介助を行っていたときに、腰を痛めてしまった。	51	130201	19	30～ 49
			利用者居室でオムツ交換後、ベッドの足元側に全身が下がっていたため、体を上の方に移動しようと思い、両腕を利用者の背中側				

2017	7	19～ 20	と下半身に差し入れ、ベッド頭上に移動したところ、体格が良い利用者であるため左足に加重がかかってしまい、左足ふくらはぎ裏側からブチっという異音がし、床にしゃがみ込んでしまい、しばらく痛みのため動くことができなくなった。	60	130201	19	50～ 99
2017	7	11～ 12	当院診察室にて猫の処置後、ゲージ (ICU)に戻す際、突然暴れだし、猫の爪が右上腕に刺さった。	24	170209	8	10～ 29
2017	7	10～ 11	店内レジにてチェッカー業務中、客が購入するたばこを隣のレジに取りに行く際に、会計後に袋詰め作業中の別の客が、サッカー台から後ろに足を出して移動したとき、引っ掛かって転倒し、左半身を強打して左胸肋骨を骨折した。その際、胸ポケットにペンを差しており、そこに体重がかかり骨折を招いた可能性がある。	64	80209	2	50～ 99
2017	7	20～ 21	病棟内の患者の部屋にて、患者が床に倒れており、看護師と一緒に患者をストレッチャーに移動させるために持ち上げたところ、その重さで腰に負担がかかってしまった。その日は何もなく過ごしたが、翌日から少しずつ痛みが発生した。	46	130101	19	300～ 499
2017	7	13～ 14	製品配達先現場にて、トラックの荷台より約20kg前後の荷物を手降り運び込中、左足裏の母指球に水ぶくれが出来た。その後しばらく我慢していたが、水ぶくれが破れ、痛みも増してきた。	57	11202	90	1～9
2017	7	15～ 16	入居者居室にて、排泄介助 (パット交換) のため車椅子からベッドに移動する際に、対象利用者は下肢に力が入らず、全体重を掛けられ、支えていた右手首に負担が掛かった。様子を見ていたが、腫れてきて押すと痛みがあり、時間の経過とともに痛みが強くなった。	63	130201	19	100～ 299
2017	7	16～ 17	障害者施設のグループホームに帰宅したが、鍵がかかっていたため、やむなく外で待機することとなった。部屋に入れないうちに利用者 (障害者) が興奮状態となり暴れだし、それをなだめようとしたときに、利用者に蹴り飛ばされ、左足甲と指を負傷し	60	130201	90	100～ 299

			た。				
2017	7	11～ 12	仕事のやり方について他の従業員と食い違いが生じ、口論となつて揉み合いになり、牛の餌箱に倒れ込んだとき、餌箱の縁で左脇腹を強打し、肋骨を負傷した。なお、従業員同士の間には私恨はない。	34	70101	90	1～9
2017	7	11～ 12	社内の水遊び場で、子どもが水遊びをしており、終了時に、なかなか水遊びを終了できずにいた児童に指導員が声をかけ、手を差し出したところ、いきなり児童が指導員の手を引っ張り、指導員は違和感を感じた。	43	130201	19	1～9
2017	7	18～ 19	入居者Aのトイレ介助のため共用トレイにいたときに、シルバーカーの動く音が聞こえたため確認に行くと、入居者Bがシルバーカーで洗面場へ行き、立ち上がってふらつきながら動き始めていた。入居者Bへ近寄り、介助しようとしたときに、入居者Bが倒れて来て、支えきれずに一緒に倒れ、左肘を床に強打した。 (入居者Bの体重は54kg、共用トイレから洗面場までは約2m)	36	130201	2	100～ 299
2017	7	19～ 20	当社グループホーム内にて、利用者（身長155cm、体重45kg、介護度4、女性）の入床介助中、車椅子からベッドへ移すため、利用者を一人で抱え上げたとき、利用者が怖がって、突然車椅子を掴んだため、バランスが崩れてしまい、体勢を保とうと右足を踏み出し床面についたとき、全重量が踵にかかってしまい、右足を負傷した。	41	130201	19	10～ 29
2017	7	16～ 17	事務所内のトイレにおいて、利用者のトイレ介助作業中、利用者のズボンを上げるため、中腰の体勢から体を起こそうとした際に、腰部に激痛がはしり負傷した。	24	130201	19	100～ 299
2017	7	14～ 15	デイケアフロア内で利用者の前で、レクリエーションとして、スタッフと腕相撲をしていて、左腕を骨折した。	35	170101	19	50～ 99
2017	7	15～	施設内浴室にて入浴介助の際、認知症（BPSD症状）の入居者が	57	130201	90	10～

		16	暴れ、左手を強打した。				29
2017	7	7~8	下山時8合目を過ぎた岩場を下っていたとき、岩場に靴を挟まれて頭から転倒した。山岳ガイドに応急処置を受けたが、業務を継続することができなかつたため、お客様はもう1名の添乗員に任せて（当該ツアーは添乗員2名同行）、5合目まで自力で下山し、そこで待機していた救急車で病院に搬送された。右上腕骨、及び、頭（おでこ）に傷と腫れの怪我を負った。	33	90201	2	10~ 29
2017	7	4~5	バイクでの朝刊配達終了後、会社に戻る途中、信号のある交差点を時速40kmで走行中、相手方歩行者が赤信号を無視して横断した。その際、相手方を避けようとしたが間に合わず、バイク右前部と相手方とが接触して、両者共に転倒した。その結果、当方は左鎖骨・肋骨・肩甲骨骨折、血胸、肺挫傷を負い、相手方は右膝打撲と擦り傷を負った。	69	80205	17	10~ 29
2017	7	15~ 16	職場のレントゲン室にて、ストレッチャーで運ばれてきた患者を撮影台のベッドへ移乗しようと思ひ、患者の体が撮影台と離れていたため、身を乗り出して患者の体を持ち上げようとした際に腰に激痛が走った。	24	130101	19	300~ 499
2017	7	10~ 11	利用者宅2件目のサービスを終え、3件目の利用者宅へ行く途中、信号が青に変わって渡りだしてすぐに、反対側から渡って来た人が右側に突っ込んで来て、そのまま左側に避けようとして転んだ。	54	130201	2	1000 ~ 9999
2017	7	10~ 11	工場内の鑄造作業現場でライン造型機へ注湯するため、お湯の入った手酌を一度ステップ上に置いてからステップを登っているときに、手酌の溶湯がこぼれた。湯の一部が飛び散り、右足にかかった際、作業ズボンの一部に開いた穴から飛び散った湯の一部が入り、安全靴の中に落ちて、足を火傷した。	45	11209	11	50~ 99
2017	7	8~9	清掃作業中、送風機のコードに足を引っ掛け転倒し、右足股関節を骨折した。	74	150101	2	30~ 49

2017	7	16~ 17	店内厨房でフライドチキンのブレンディング中、チキンの骨で誤って右手中指を刺し、患部に細菌が入り炎症を起こした。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかったため後日病院へ行った。	21	140201	90	50~ 99
2017	7	9~ 10	ゴルフ場2番ホールのグリーンを終り、カートにて3番ホールへ向かうため、カートに乗り込んだときに、後続組の打球が飛んできて、右後頭部に直撃し、側頭骨亀裂骨折を負った。	29	140301	4	100~ 299
2017	7	1~2	介護施設で入居者の介護時、車椅子への移乗や衣類、寝具、更衣、体の接触を介し感染した。	64	170101	90	100~ 299
2017	7	8~9	本社工場1階において、完成した弁当8個を入れたコンテナを手で持って運んでいたところ、盛付作業を行っている者の後ろを通りかかった瞬間、その者が振り向いたためぶつかり、仰向けに倒れ、床で腰を強打し、第1腰椎を骨折した。	58	10109	6	100~ 299
2017	7	13~ 14	店舗内において、調理中（たこ焼きを焼いているとき）、焼いている生地が飛んで、不意に右目に入った。	27	140201	4	10~ 29
2017	7	10~ 11	子どもを抱っこしながら立ち上がろうとしたとき、子どもが暴れたため、体勢を崩しながら立ち上がり、膝を痛めた。	38	130201	19	50~ 99
2017	7	21~ 22	店内客席にて、お客同士の言い争いの仲裁に入ったところ、お客様に左腕を掴まれて床に倒され、胸と腰を強打した。	39	140201	90	10~ 29
2017	7	8~9	魚を調理中に目にうろこが入ってしまった。その際に目をこすってしまったため、眼球に傷、および異物が入り、しばらく目が開かなかった。	56	140201	90	1~9
2017	7	11~ 12	介護老人福祉施設本館4階にて遅出業務に入り、入所者の入浴が終わり、ラウンジにて、介護職員と2人でストレッチャーからリクライニングに移乗介助したときに腰を痛めた。	50	130201	19	100~ 299
2017	7	13~ 14	3F老人保健施設の居室にて、定時の排泄介助の際、認知症のため理解が困難な方にいきなり左手を強く握られ、手をひねり回さ	50	130201	90	100~ 299

			れ、その後、痛みが持続した。				
2017	7	16～ 17	駐車場において、全介助者を車椅子から送迎車の中へ移動する際、一人介助にて行っていたところ、右足太股に利用者の身がのりかかる状態となり、転落しそうになり、不安定な姿勢のまま無理に座席へと乗車させた。その際、過度に足の付け根を捻る形になり、グギッと音がして痛みがはしった。	58	130201	19	10～ 29
2017	7	17～ 18	浄水場の濃硫酸注入量増加の原因調査中に、注入ポンプ室外にある廃液ピットに誤って足を踏み入れ、濃硫酸に触れて熱傷を負った。	45	11702	12	10～ 29
2017	7	15～ 16	病院の病室内にて、患者の排泄介助（おむつ交換）をしていた際に、右手親指に痛みがはしった。その後、痛みを我慢しながら就業していたが、痛みには耐えられなくなった。	37	130101	19	100～ 299
2017	7	15～ 16	病院の病室内にて、患者の排泄介助（おむつ交換）をしていた際に、右手親指に痛みがはしった。その後、痛みを我慢しながら就業していたが、痛みには耐えられなくなった。	37	170101	19	50～ 99
2017	7	10～ 11	作業場でハマチをさばっていた際、骨が右手の甲に刺さり、右腕が腫れだして発熱した。	64	80209	90	50～ 99
2017	7	15～ 16	店内にて、客が買った商品の入ったカゴを持ち上げて清算台に置いたときに、右膝に痛みを感じた。その後も痛みを堪えて仕事を続けたが、翌日に痛みが激しくなったので病院へ行ったところ、膝の筋肉に炎症を起こしていた。	18	80209	19	30～ 49
2017	7	19～ 20	居室にて転倒している療養者を一旦車椅子に乗せるため、一人介助で起こそうとしたとき、右足を捻り、自身の体重が右足にかかり、右第5中足骨を骨折した。	33	130201	19	100～ 299
2017	7	11～ 12	お客様宅へ契約の提案で訪問し、1時間程説明し、辞去する際に足がしびれて感覚がなくなっていたため、立ちあがったときに足首を捻って左側に倒れ、骨折した。	23	90103	19	100～ 299

2017	7	14～ 15	鬼ごっこの要素を含む遊びの研修を行っていた際、鬼から逃げるために急激に方向転換をしたとき、足を滑らせて転んだ。そのとき咄嗟に左手をついたため、手首を骨折した。	53	130201	2	1～9
2017	7	21～ 22	バスの運転中、乗客の男性から行先について粗暴な態度で問いかけられ、信号で停車し、さらにやり取りするうちに、立腹した男性から大声で怒鳴られ、首元をわしづかみにされた。久社は、いわゆるギックリ腰的なショックで、首や腰に痛みが現れ、翌日に整形外科を受診し、急性腰痛症、腰部椎間板症と診断され、休業および治療が必要となった。	49	40202	19	50～ 99
2017	7	11～ 12	労働者派遣先にて、クリーニング済みのシーツや衣類を畳んでいたとき、目眩・頭痛・足のしびれ等が発生し、熱中症と診断された。	54	11703	90	100～ 299
2017	7	23～ 24	オムレツを作るため、オムレツ型枠（フライパン）に油を入れて温めていたが、油を入れ過ぎていたため油を捨てようと急ぐあまり、勢いよくオムレツ型枠を動かしたところ、油がこぼれて左腕にかかり、火傷を負った。	20	140201	11	10～ 29
2017	7	18～ 19	病室にて、車椅子からベッドに患者（60代男性）を抱えて移乗するとき、患者が体を動かしてバランスを崩し、左足を捻った。痛みはあったが、脹脛だったので筋を痛めたのだと軽く思っていた。その後も痛みは続き、三日後に内出血も出てきたので、市販の痛み止めでのいっていたが、痛みも増し、正座も困難になった。	47	130101	19	300～ 499
2017	7	17～ 18	防護柵（GR・GP）設置工事の作業をしていた際、作業が終わり、トラックに乗ろうとしたときに立ちくらみがした。大丈夫だと思って事務所へ向かったが、体調が戻らず、途中で救急車を呼び、病院へ搬送された。	33	30106	90	—
			被災者はバスを運行中、電動車椅子のお客様を被災者と現認者の2人でバスに乗せようとし、現認者はバス車外から車椅子を押				

2017	7	12～ 13	し、被災者はバス車内から車椅子を引き上げた。しかし、車椅子が思いのほか重く、力を入れて引き上げようとしたため負傷した。	43	40202	19	30～ 49
2017	7	15～ 16	消防研修時、2人組でおんぶをして2階から1階へ安全に降りる訓練を行った際、自分がおんぶしてから相手を降ろそうとしたとき、左腰部に痛みがはしった。そのときは大丈夫であったが、翌朝になり、左腰から左足に痛みを感じた。	40	130101	19	100～ 299
2017	7	9～ 10	閉鎖病棟にてスタッフが殴られ、駆け寄ったところ、同患者に突然殴りかかられ、倒れた後にさらに蹴られた。その後、様子を見たが、頭がボーっとするような気がするため受診した。	34	130101	90	100～ 299
2017	9	1～2	店舗の寸胴交換時に、ガラをゴミ箱に捨てる際に腰を痛めた。持病でヘルニアを持っており、業務の際に、又、発症した。	36	140201	19	10～ 29
2017	9	6～7	牛舎搾乳場で搾乳中、乳牛の足が左手ひじの部分に当たりすり傷が出来た。その後、徐々に化膿が始まり左うでから手の甲にかけて腫れ、発熱した。後日受診し、抗生物質の投与が必要ということで、入院に到った。	27	70101	90	1～9
2017	9	13～ 14	当法人の保育室内に於いて、空いた布団を片付けて園児達の就寝（昼寝）スペースに戻る途中、園児の1人が突然、体勢を変えて布団から足を出してきた為、咄嗟にそれを避けようとして身体のバランスを崩し転倒。その際、右手のみで身体を支える形になり、床に手をついた瞬間、右肩を脱臼した。	41	130201	2	30～ 49
2017	9	13～ 14	休憩が終わり、午後の勤務につく前に総合受付内を移動中、コピー機の横に置いてあった封筒入りのダンボール箱（250×400）に左膝下を打撲し受傷した。数日後、左下腿後面に疼痛・腫脹がみられ徐々に憎悪した。	49	130101	3	500～ 999
2017	9	7～8	利用者宅寝室において、利用者（身長168cm、体重58.3kg、左足が不自由で自分では歩けない）をベッドから車イスに移動介助	69	130201	19	10～

			中、利用者も介助に不慣れだった為、無理な姿勢になってしまい腰に痛みが走った。				29
2017	9	0~1	被災者（以下「甲」という）は、就業場所にてホーム監視、巡回業務に従事していた。甲はトイレから駅事務室へ移動する為、駅構内通路を急ぎ足で向かっていた際、右側から走ってきた男児（4歳位）と接触した。男児は甲の右足に体ごと接触してきた為、甲はバランスを崩し、左手を地面に着き転倒した。（男児に怪我はなし）事故直後は痛みがなかったが、約20分後痛みが出てきた為、病院へ行き、治療を受けた。	29	170201	6	50~ 99
2017	9	14~ 15	訪問看護中利用者様宅にて、利用者様がベット下部に下がっていた為、頭部側へ移動させようと、御家族といっしょにベット頭部側から利用者様の脇を持って移動しようとしたところ、自分の右胸部に痛みが走り、それ以後、右胸痛より、整形外科受診で、右肋骨骨折と診断された。	56	130101	19	100~ 299
2017	9	17~ 18	衣装を着用し、ステージショーに出演中、男性ダンサーとのペアダンスで、「お互いに片手で握り合い体重を後方に向け、その後引っぱり合って近づく振り」で、相手の引っ張りが強く、首だけが後ろに残ったまま、身体だけが前に出てしまい、首に痛みが発生。その後痛みはあったが、動きを軽減しながら、最終回まで出演した。	36	140302	19	10000 ~
2017	9	8~9	クリニック待合室にて、掃除機をかけていた時に、隣室へ移ろうと掃除機を持って移動中、コードが足元に絡まって、そのコードを踏みつけ転倒、ドアと床に全身を強くたたきつけた。	58	130102	2	10~ 29
2017	9	12~ 13	児童発達支援の保育中、利用者の5歳児男子と遊んでいる際に、利用者がバランスを崩し、被災者の胸の上に乗る形になり、その時は痛みを感じなかったが、徐々に左の胸のあたりに痛みを感じた。	41	120109	90	10~ 29
			ご入居者の居室内で、布団（床）からの立ち上がりの介助の時				

2017	9	6～7	に、口頭での指示が伝わらない方で、体がつっぱり、全体重を支える形で介助したために、腰部に激しい痛みがでたが、介助を続けた。	49	130201	19	30～ 49
2017	9	22～ 23	夜に他のご利用者様の居室に入ることがあり、注意をしたところ、興奮状態になり、職員の髪をつかみ、拳で左顎を殴られる。3階にいる職員に助けを求める為、内線にて電話中に背後より首を絞められ倒れた際に馬乗りになり、殴られている最中に3階にいた職員が駆けつけ、静止した。	51	130201	90	30～ 49
2017	9	10～ 11	資材館において品出し作業中、商品の入った段ボールがPPバンドで止めてあり、それをカッターで切断しようとしたところ、後ろからお客様に声をかけられ、振り向いたところ誤って押さえていた左手中指にカッターの刃が接触し切傷を負ったものである。	55	80209	8	30～ 49
2017	9	16～ 17	デイサービスセンターフロア内の利用者用トイレで、利用者を洋式トイレから車イスへ移動する介助をしている時に、一人ではまったく立位のとれない利用者が本人の首に両腕をまわして本人は利用者の腰に手を回して持ち上げながら数歩移動し、車イスへおろした。その直後、腰から大腿にかけ痛みが出て痛みが強くなり、ゆっくりとしか歩けなくなったものである。	67	130201	19	100～ 299
2017	9	21～ 22	利用者に話しかけていたところ、別の利用者に後ろから首～肩のあたりをつかまれ、おどろいて急に振り向いた時に首を捻って痛める。	63	130201	90	50～ 99
2017	9	22～ 23	夜、終点停留所到着後、車内にてお客様同士で怒鳴り合いと殴り合いが始まった為、止めに入った際に相手方一方より引っ張られたことにより、脱臼したものである。	29	40202	90	100～ 299
2017	9	16～ 17	当店4階バックルームにあるネットスーパー作業場にて、保冷剤を保冷ストッカーに補充する作業中に保冷ストッカーの下の部分に電気コードがはみでていた為、誤ってコードに右足をひっかけ、右肩から床に転倒したものである。	62	80201	2	100～ 299

2017	9	3~4	路上を徐行にて走行中、カラオケ店の前に立っていた男性が突然車両左後部ドアを蹴り、乗務員が注意しようとしたところ、殴る蹴るの暴行を加え、骨折2ヶ所打撲5ヶ所、右目瞼3針縫う大怪我を負ったものである。	68	40201	99	100~ 299
2017	9	17~ 18	施設に来所する前から自閉症の成人利用者の状態が悪く、頓服薬を服用して様子を見ていた際、パニックを起こし、左手の甲にかみついてしまった。	47	130201	6	10~ 29
2017	9	22~ 23	当事業場の階段にて、廃油を運んでいた際に滑ってしまい、持っていた熱い廃油が下半身にかかり火傷を負ったものである。	37	140201	11	30~ 49
2017	9	15~ 16	撤去した架台（約1700×2300×H800）を2t車に積み込む為に架台800の面を下にしようとして2人で架台を押し上げたが、重すぎて支えきれずに倒れてきた架台に左足首を挟んでしまった。	68	80209	7	1~9
2017	9	20~ 21	有料老人ホーム施設の事業所内にある、利用者居室の定期巡回業務をしていたところ、居室内において、車椅子乗車のまま車椅子ごと転倒している利用者を発見した。当該社員はとっさに車椅子を起こそうとして一人で車椅子を持ちあげるべく床面から車輪部を持って押し上げたが、その際に不安定で無理な姿勢をとってしまったため、腰椎圧迫骨折と診断された。	65	130201	19	1~9
2017	9	10~ 11	利用者宅のトイレにて、トイレ介助中、オムツ交換の為、利用者に立位になってもらった時、利用者が後ろに倒れそうになったので、利用者の腰を抱えた際、腰に痛みが走った、痛みを感じながらも数日業務を継続していたが、段々と痛みが強くなり、受診する。	48	130309	19	10~ 29
2017	9	14~ 15	支社主催の研修、合宿でスポーツリクリエーションとしてフットサル大会を開催した。本人が同支社の別のライフプランナーと衝突し、相手の膝と本人の右膝がぶつかったため骨折した。	40	90103	3	—
			施設内にて、パントリー内の搬入用EVからワイン箱を保管場所へ				

2017	9	8~9	移動し、戻る際にリネンが入っていたビニールが足についてしまったが両手が塞がっていたのでそのまま移動したところ、足に絡まり転倒し左膝を強打し受傷した。	49	140201	2	100~ 299
2017	9	16~ 17	製作所工場K1の8機建屋8棟L階部分の塗装工事を終えて、その作業近辺の清掃及び片付け作業中、3~4階部分で同じ作業を終えて清掃および片付け中の他の下請先従業員が誤って足場から転落してきて、接触し負傷したものである。	31	30203	6	1~9
2017	9	14~ 15	施設内2階、ご入居者居室のトイレ内で、ご入居者がトイレ壁設置の介助バーをつかんで、車椅子から立ち上がろうとしたところをその背後から右手でズボン、左手でご入居者の左臀部を支え上げたところ、左腰の辺りに激痛が走った。ぎっくり腰のような痛みで、日に日に痛む範囲が広がっている。	38	130201	19	100~ 299
2017	9	6~7	施設内にて、ご利用者を床の上から車椅子へ移乗介助する際、ボキッと音がして痛みを感じる。移乗状況は、床の上からご利用者の身体を車椅子に持ち上げる動作を行う。	67	130201	19	10~ 29
2017	9	15~ 16	利用者宅にて、ベッドでオムツ交換を行った際、体位交換時にバランスを崩し、左手の親指、人差し指、中指を負傷した。	62	130201	19	10~ 29
2017	9	12~ 13	利用者と一緒に食事を取り、食器を片付けようと右手に皿を持ち立ち上がった時、右に利用者が居て、足を出しているのに気付いき、バランスを崩して、左側に体が傾き食器棚に左半身を激しくぶつけ、左手を打ち床に跪いた。左肩、鎖骨、腕に痛みを感じたので湿布を貼り、夕方迄業務を続けた。	62	130201	19	100~ 299
2017	9	7~8	精神療養病棟のデイルームで、患者が床に唾をはいていたため、当労働者（准看護師）が「唾を拭いてね」と患者に紙を渡したところ、一度は紙を受け取ったが、その後、当労働者を突き飛ばした。当労働者は左膝をひねり、直後に「ブチッ」という違和感とともに強い痛みを覚えた。	53	130101	19	100~ 299
			路線バス運行中、乗客の一人が酒に酔い、車内にて他の乗客の迷				

2017	9	19~ 20	惑となる行為（飲んだ酒の空き缶を投げる等）を行っていることが確認できた。その行為に対して、乗務員が途中のバス停で停車し、その男性に行為をやめるようマイクで注意したところ酒に酔った男性は乗務員席に詰め寄り殴りかかってきた。その時にもみ合いになり、首を痛め、足に打撲を負った。	47	40202	90	100~ 299
2017	9	11~ 12	3階ユニットトイレで、トイレ介助のため、入居者の正面から中腰で両脇に手を入れて抱きかかえている時に、入居者が足に力が入らず、ほぼ全体重（45kg）を被災者が支えていたため、腰に痛みがはしり負傷した。負傷日当日は耐えられる痛みだったためがまんして仕事をしたが、家に帰ってから痛みが増して動けなくなり、翌日は仕事を休み自宅療養し、病院を受診した。	38	130201	19	50~ 99
2017	9	0~1	当施設内、ご利用者様の部屋にて、おむつ交換のため、体位交換（身体を仰向けから横向きに交換）をしようと、ベッドに左ひざをつき、右足は床についた体勢で、横向きに寝ているご利用者様の背中を押し出した瞬間、右腰に痛みが走った。当日は応急処置で湿布をして勤務をした自宅に帰り就寝し、朝起き上がろうとしたが身動きが取れなくなった。	46	130201	19	10~ 29
2017	9	21~ 22	厨房内高さ1m60cmにある棚からラップを取ろうとして、落下しそうなラップのギザギザの刃の部分で右手でつかみ取ってしまい、右手小指付け根部分を切ってしまった。	19	140201	8	10~ 29
2017	9	0~1	倉庫で紙袋にはいった石綿をトラックに積み込んで運搬、建設中のビルとか家の工事現場まで行き、トラックに積んだ荷物の石綿を降ろす作業をしていた。	76	40301	90	30~ 49
2017	9	11~ 12	図書館のカウンター業務中、利用者様より返却された紙しばいが左目に当たり、その後だんだんと腫れてきた。	41	170209	6	50~ 99
2017	9	17~ 18	保育室内で、子どもが、おんぶをしてあげると言ったので、子どもの背中にかぶさった時に、バランスを崩し転倒。その時に、左足の親指を強打した。	42	140309	2	1~9

2017	9	16~ 17	住宅建設中の現場へ赤松やホワイトウッド、LVL、ケイカル板等の建設資材を運び入れている際、段差のある掃き出しの窓から登り降りして運んでいたため、何度も往復するうちに、腰が痛みだし、帰宅後安静にしていたにもかかわらず、痛みがひどくなり、通院するにいたる。	36	80209	19	10~ 29
2017	9	15~ 16	馬場にて騎乗練習中に馬が暴走し、ラチに衝突し前方へ落馬。背中から地面に着地した為、背中・腰・左手（薬指）を強打し痛めた。	24	70101	1	50~ 99
2017	9	9~ 10	患者をベットから抱き起こすとき、ベットのストッパーがかかっておらずベットが動いたので、患者を抱えていたので、股関節が開き負傷した。	64	130101	19	500~ 999
2017	9	13~ 14	ショートステイ利用者をトイレ介助中、立位不安定であったため、利用者の臀部に介助者がひざを当てて、中腰状態になっている際、腰に痛みが発生する。	36	130201	19	300~ 499
2017	9	10~ 11	敷地内の操作室で休憩中に服（長そでポロシャツ）に付着したグリスをパーツクリーナー（エタノール系スプレー）で落としたあと、タバコを吸おうとしてライターの火をつけた時に引火した。着衣を脱ごうとしたが、時間がかかったため、火傷になった、側にあったペットボトルの水（2?×2本）で消火しようとしたが、なかなか消えなかった。	49	10909	16	30~ 49
2017	9	13~ 14	弊社工場内において、粉碎機清掃時に座って作業していた所、立ち上がった時に膝を捻って負傷したものである。	56	10805	19	1~9
2017	9	14~ 15	当該車掌は降車後、右目に痛みを感じ到着後、詰所にて目薬を差した、視力に影響なく運転にも支障がなかったため、乗務を続けた。その後痛みがあったので歩道へ、右目に痛みがあるが業務可能と報告し、乗務、後日、眼科受診した。	26	40101	90	100~ 299
			センター内にて、トラックの荷台にリサイクル家電（冷蔵庫）を				

2017	9	10～ 11	積み込む際、荷台がプラットホームより10cm低くなっており、冷蔵庫を斜めにして積み込んだところ、先に積み込んだ冷蔵庫と、積み込もうとした冷蔵庫の間に右手親指を挟み負傷した。	48	50101	7	30～ 49
2017	9	11～ 12	作業済みの荷物を車両へ積み込む作業を行っていた際、腰部に強い痛みを感じ歩行困難な状態に、夏頃から腰部に痛み、足の痺れなど違和感があり、病院への通院を行っていたが、症状が進み入院となる。	51	130201	19	30～ 49
2017	9	17～ 18	惣菜加工場にて、寿司加工中にグリストラップに右足を入れて転倒、右ひざを打撲、右ひざ蓋骨骨折する。	65	80201	2	100～ 299
2017	9	10～ 11	利用者宅において、ベッドで臥床している寝たきりの利用者の訪問看護のケア中にあやまって、ベッド柵に左肋骨を強打した。	44	130201	19	1～9
2017	9	14～ 15	加工場で、包丁ケースから包丁を取り出そうとした時、落としそうになった包丁をつかんでしまい、右手薬指、中指を切創した。	32	10109	8	500～ 999
2017	9	11～ 12	介護現場（フロア・共同トイレ）で、入居者が排泄を終えられ便座より車イスに移乗してもらおうと、入居者（自分で立てない）を立たせる為に対面になって支えようとした際、腰に負担がかかり動けなくなってしまった。（入居者は認知があり自身で立てず体重も労働者にかかりやすい）	36	130201	19	100～ 299
2017	9	14～ 15	車椅子の男性をご自宅まで輸送、降車後、自宅マンションの入口に階段があるので手伝って欲しいとの要望があり、手伝ったところ車椅子を引き上げた時に、背骨を圧迫骨折した模様。	68	40201	19	100～ 299
2017	9	21～ 22	レストラン店舗内、ホットにて、蒸し器にセイロを戻そうと両手で持っていた際、スープ用のお湯を入れておいた500mmの計量カップにセイロが触れ、お湯がこぼれて左足にかかり、火傷を負った。	21	140201	11	30～ 49
2017	9	15～ 16	当園保育室内において、1歳児のおむつ替えを終え子供を誘導している時、午睡用に敷いている布団に足をとられて滑り、転倒し	48	130201	2	10～ 29

			た際ついた右手を負傷した。				
2017	9	18～ 19	夕食介助時、車椅子の利用者に、姿勢を正してほしいと頼まれ、腰の部分から持ち上げた際、右上腕部に痛みと違和感が発生した。	38	130201	19	50～ 99
2017	9	4～5	読者宅へ配達を終え、店舗へ戻る為、その近辺を50ccの原付バイクで走行中、早朝で辺りも田畑ばかりの為暗くライトを点灯していたが、そのライトに目がけてきたのか、突然鹿が現れそのまま衝突し、バイクごと転倒、右肋骨骨折及び右手首を捻挫する等の負傷をしたものである。	67	80205	17	30～ 49
2017	9	5～6	沖約1kmの海上にて定置網の操業中、魚取りの甲板へタモで魚を移す際、タモが右足甲に当たり、その中に入っていた赤エイに右足甲を刺される。	71	70201	90	10～ 29
2017	9	12～ 13	犬の散歩中に右前腕部をかまれ受傷した。	60	170209	90	1～9
2017	9	15～ 16	3階厨房にて廃油処理のため、鍋に油を入れ、火にかけたまま他の調理師がその場を離れて1階へ下りた。その後、油に引火し、炎があがった鍋の炎を消化するため（鍋を持って移動）顔・手・足に火傷を負った。	69	80409	11	10～ 29
2017	9	12～ 13	支社と組合の合同研修があり、その後組合行事に移り、ビーチバレーボールの競技中、ジャンプの着地時に足をひねり転倒した。	43	90103	19	10～ 29
2017	9	12～ 13	ドライバーに数回に渡り太ももを殴られる、何日か続けて同じ箇所を叩かれたため、内出血状態で痛みを感じる。	36	40301	19	30～ 49
2017	9	9～ 10	工場内において、10t生コン車後部荷卸しシュート支柱内のスプリング交換作業を3名で行っていた、シュート支柱を外し内部のスプリングを交換後、シュート支柱を元の位置にセットするため、支柱上部の穴と下部の穴、それぞれに番線を差し込みチェーンブロックをセットする、輪っかを作り、支柱をチェーンブロッ	67	10901	7	1～9

			クで縮めていた、ところが上部に巻いていた番線が切れ縮めていた支柱がスプリングの力で伸び、支柱下部を支えていた手を支柱と地面（コンクリート面）の間に挟み右環指を骨折した。				
2017	9	11～ 12	被災者は場内の厨房において、皿うどんの調理中に、あんをお皿に盛ろうとした際バランスを崩し、あんをこぼした、その際に、あんが跳ね返り顔にかかった、氷で冷やす処置を行い、病院を受診したところ火傷と診断された。	46	140302	11	1000 ～ 9999
2017	9	20～ 21	夜間勤務中に、居室にて入居者様を車イスからベッドへ移乗介助を行っていた、片マヒである男性入居者様を車イスから抱え上げようと力を入れた際に痛みが走ったとの事、被災者は服薬の影響で骨が強くない事や男性入居者様も片マヒであり体格も大きく身体を持ち上げるのに大きな力が必要な事もあり、今回のケガに繋がった。	61	130201	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	トイレにて、職員が2人介助にて入所者の排泄介助を行った際、職員が入所者の両脇の下に手を入れ抱え上げたところ、腰部に激しい痛みを感じうずくまってしまう、1人で動くことが困難なため、車イス使用し整形外科を受診する。	31	130201	19	100～ 299
2017	9	11～ 12	運動会において、卒園児の徒競走プログラムに参加、その際、コース上の最初のカーブ付近で右足甲あたりに激痛が走り、歩行困難となった。	62	120109	19	10～ 29
2017	9	8～9	山林にて刈払機で除伐作業中に、数年前に切った間伐材に刃が当たり、その衝撃でキックバックして、刃が右足の親指に当たり負傷した。	47	60201	8	30～ 49
2017	9	14～ 15	施設内脱衣所にて利用者入浴のため、利用者を脱着衣介助しようと抱えているときに当該利用者に左前腕を咬まれ受傷した、その後、左手掌及び指先に強い痺れと受傷部分の痛みが増強したため、病院受診となった。	54	130201	90	100～ 299
			バイト中にお茶を注いでいる時に、手が急須にあたりその中に				

2017	9	20～ 21	入っていた湯がかかった、当時、作る場所は狭く、人が激しく行き交っていた、右肩、右上の背中に火傷を負った、水ぶくれが出来、皮がむけた。	20	140201	11	1～9
2017	9	15～ 16	サービス工場にて、整備車両のオイルフィルターを取り外すため、工具を使って緩める作業をしていたところ、力を加えた際に誤って工具から手が離れて、エンジンルーム下部に左手を打ちつけた。	36	80202	3	300～ 499
2017	9	10～ 11	デスクにて記録を書いていた所、急に右側よりインスタントコーヒの空き瓶を持った利用者様より右側頭部を殴られる。	60	130201	6	10～ 29
2017	9	6～7	入居者の居室のセンサーが鳴ったため、入室しセンサーを切ろうとしたところ、入居者がベッド柵を外して振り回し、首を強打された、振り返ったところ、再度ベッド柵で右手を強打された。 入居者には認知症の症状があった。	43	130201	6	50～ 99
2017	9	12～ 13	工場の梱包室内で、他作業者が当人の背後を通過する際に、当人と接触した、当人は前側に転び、右膝を地面に着いた、接触者の声かけ等が不十分であった。	66	10101	2	50～ 99
2017	9	0～1	口腔内吸引の際「口をあけるように」指示するが開口せず、看護師が開口しようとした際、口角から左人指し指を入れた時、手袋ごと左手第2指先端部を噛まれ受傷した。患者は指示に従える時とそうでない時がある、(日内変動あり)理解力については不明瞭、寝たきりの方である。病名、脳出血後遺症、重度の意識障害。	46	130101	90	300～ 499
2017	10	11～ 12	運営しているテニススクールでの練習中、生徒の打ったボールがネットのボールに当たり、跳ねたボールを避けることが出来ず、右目に当たった事により受傷した。	59	120109	6	1～9
2017	10	8～9	当施設更衣室にて作業服に着替え作業室に走っていった時、靴の踵をつぶして履いていた為、デイフロアーで右足を滑らし、前に	57	130201	2	50～ 99

			転倒、両腕を負傷した。				
2017	10	15～ 16	住宅建材外壁塗装の小物素版搬出ラインで両面塗装の切り欠き部分の塗料溜まり・垂れの取り除き作業中、完成品がコンベヤ上に詰まっていたが、流れていくだろうと思い、搬出ボタンを押して次の小物素版をライン上に押し出した時、完成品にぶつかることに気付き、抑えようとして咄嗟に出した右手（軍手着用）が搬出品と完成品の間挟まれ負傷した。（台板一枚約30kg、縦559mm×横1200mm×高75mm）	24	11709	7	10～ 29
2017	10	11～ 12	新築建物工事現場で基礎型枠の脱型作業中、柱脚型枠を脱型する為、掘削部をまたぐ際に体勢を崩し、基礎の差筋（異形鉄筋棒D10）にあごを刺した。当時、台風の過ぎた後で、足元の状態があまり良くなかった。	19	30201	8	1～9
2017	10	10～ 11	社内グループ運動会の徒競走に出場し、ゴールの際、足がもつれて転倒してしまい、右側の肋骨を折ってしまった。	40	140101	2	100～ 299
2017	10	13～ 14	当社工場内にて作業中、部品を取りに行く途中、足がもつれ転びそうになってしまい、工場建屋の柱に、体勢を崩し、つかまった際に右手中指を負傷したもの。	27	11209	2	10～ 29
2017	10	12～ 13	居室にて利用者をベッドから車イスへ移乗する際、バランスを崩し右足を捻った。応急処置として患部に薬を塗り、湿布を塗布し帰宅する。第5趾中足骨骨折となった。	21	130201	19	30～ 49
2017	10	10～ 11	老人ホームにてご利用者様への機能訓練業務を行っていた。リハビリ訓練台へ寝かせる際に体勢を崩しかけたご利用者様を支えたところ、左殿部から左大腿部にかけて痛みが発生した。	46	130201	19	50～ 99
2017	10	14～ 15	ホームの入所者が車いすごと倒れていたため、足に力を入れ踏み張り、車いすを起こそうとしたときに、右膝、腰を捻挫した。	72	130201	19	1～9
2017	10	9～ 10	小学校校内の管理棟から新館へ通じる1階通路において、児童の忘れ物を届けに行く際、通路の段差（車輪用の溝）につまずいて	44	160101	2	100～ 299

			転倒し、右膝蓋骨を折った。				
2017	10	10～ 11	ご利用者様をベッドから車イスへ移乗介助した際、左足に激痛を感じたため受診した結果、肉離れとなる。	44	130201	19	50～ 99
2017	10	9～ 10	ご入居様の居室内トイレにて排泄介助中、ご入居者の排泄後、L字型手すりのポールを握って立って頂いた。右手で腰を支え、左手で臀部を清拭タオルで拭いた際、突然腰に強い痛みが生じた。トイレ内には車椅子も便座に横付けしており、動きは制限される。	37	130201	19	10～ 29
2017	10	2～3	コンクリート枕木（150kg）を2名で引きずりながら移動中、腰がグキとなり、左腰から膝までしびれた。	29	30309	19	10～ 29
2017	10	22～ 23	整備業務中、構内から車が出構しようとした際、入庫の車が来た為、右手で出構の車を制し、左手で車止めを移動（車止めの車輪が劣化により重くなっていた。）当初痛みはなかったが、左腕に黒っぽい反転ができて左腕全体がうっ血した。	73	150101	19	30～ 49
2017	10	16～ 17	102レジにて接客業務中にお客様が買い物カゴを前におろしたタイミングで、自分も手をおろしたため、右手の小指第三関節付近をカゴの下に挟み負傷。	28	80209	7	100～ 299
2017	10	14～ 15	調理場内の排水口のゴミカゴを掃除するために、排水溝の蓋を開けようとしたところ、うまく持ち上げて引っ張れず、蓋と排水口の溝の間に指を挟んでしまったもの。	38	10109	7	10～ 29
2017	10	11～ 12	取引先のゴミを持ち上げる際に腰を痛めてしまった。	34	150102	19	—
2017	10	15～ 16	厨房内で飲み放題の準備の作業をしていた他のスタッフに移動中ぶつかってしまい、右足首に湯がかかり火傷した。	19	140201	11	10～ 29
2017	10	10～ 11	駐車場にて、除草作業を実施していた所、近くにスズメバチの巣があり数匹のスズメバチに襲われ、慌てて逃げた所よろけて地面につまずき転倒し、肋骨を骨折してしまった。	67	170201	2	—

2017	10	16~ 17	訪問入浴利用者の自宅にて、訪問入浴の作業中に利用者を浴槽からベッドに戻す際に利用者の体格が大きく、また両下肢を切断されている方だったため、利用者を支える自分の手や腕が不安定となっていたところに腰に激痛が走った。	36	170101	19	100~ 299
2017	10	9~ 10	エリア・コンシェルジュカウンター付近で発生。業務の一環で、近隣の中学生を職業体験として受け入れる。受け入れた中学生1名が体調不良を訴え、コンシェルジュ休憩室で休めるよう移動中にその生徒が倒れこむ。被災者が駆けつけ近くの長いすに座らせようと抱えたところ、腰を痛めた。	45	170209	19	300~ 499
2017	10	14~ 15	足場資材置場の片付け中パイプを持ちながらカゴを乗り越え移動しようとした際、カゴとカゴの間隙の溝に気づかず足を踏み外し、肘・膝・胸をカゴに強打した。作業を中止し損傷部を冷やし帰宅したが痛みが引かなかった。	25	30201	1	10~ 29
2017	10	9~ 10	利用者宅で、ポータブルトイレ横の椅子に手をつき半分しゃがみこんだ姿勢の利用者を後ろからかかえ立たせようとしたところ、背骨がポキッという音がして腰に痛みを感じた。	73	130201	19	50~ 99
2017	10	10~ 11	通所介護施設内にて、利用者の立位訓練中、利用者がバランスを崩し、それを支え、立位保持しようとする場面が頻繁にあった。背腰痛があり受診し、?11胸椎圧迫骨折の診断を受けた。	59	130101	19	100~ 299
2017	10	7~8	病院の居室にて、朝食前に、患者さんをベッドの上（頭側）へ移動させる為、もう1人の助手と2人で持ち上げ移動させようとした際、左腓腹筋（ふくらはぎ）を損傷。	44	130101	19	100~ 299
2017	10	18~ 19	利用者様居室にて、利用者様の移乗介助中に右手首を痛めた。その夜から湿布にて対応するが、次の日も痛みが残った。	25	130201	19	50~ 99
2017	10	13~ 14	病棟内に疥癬患者が数名いてグローブやガウン装着し、日々看護ケアを行っていた。手背に発疹がみられるようになり受診し疥癬の診断あり。	37	130101	90	100~ 299

2017	10	11~ 12	入居者様の部屋にて移乗等介護をしていたが、初め入居者様の病名が違うものであり、発赤は他人に移らないと聞いた為、他の入居者様と同じ対応をしていたが、後日疥癬の診断がくださった際、自分にも発赤が出来ていた為、病院受診し、卵のからが見つかり疥癬であると診断された。	42	130201	90	50~ 99
2017	10	7~8	利用者の朝食の時間になったので、朝の着替えの介助をしていたところ、利用者に抵抗されて、その時利用者の肘が左手小指にぶつかった。	29	130201	6	30~ 49
2017	10	16~ 17	病棟内で夕薬を配布している時、患者様が転倒しそうになっているのを発見し、患者様を支えようとしたが支えきれず、自分自身も転倒し負傷した。	48	130101	2	100~ 299
2017	10	14~ 15	新聞購読料の集金のため、オートバイを止め顧客宅を訪問したところ、普段はつながれている中型犬がつながれておらず、右脇腹、右足ふくらはぎ、左足脛の順に噛まれ切創した。	66	80205	90	10~ 29
2017	10	10~ 11	入浴介助中、入居者の立位介助を行った際、腰部と左下肢を痛める。	50	130201	19	30~ 49
2017	10	15~ 16	体重のある利用者を車いすからベッドへ移乗介助する際に足を捻り、歩行が困難な程の痛みがあった。	53	130201	19	50~ 99
2017	10	15~ 16	体重のある利用者様を車いすからベッドへ移乗介助する際に足を捻り、歩行が困難な程の痛みがあった。	53	170101	19	100~ 299
2017	10	15~ 16	当社が運営する有料老人ホームの車椅子用トイレにて入居者のトイレ介助中に発生。手すりにつかまって立ってもらった体勢時に突然、入居者の膝折れが生じ、当該労働者の首と肩に全体重が押しかけた。その際、首と肩を痛めた。深夜になってから痛みがひどくなった。	23	130201	19	30~ 49
		13~	当社の動物病院内で治療のため猫を抱っこしていたところ、手をすり抜けて逃げてしまったので、捕まえたと同時に他のスタッフ				30~

2017	10	14	が加湿器のフィルターを掃除しようとスイッチを入れたため、その音に猫が驚き飛び跳ね、あわてて確保しようとした際、その猫にかまれ負傷した。	20	170209	90	49
2017	10	9~ 10	職場の健康診断でバリウムを飲む。その後指示されたとおりに下剤を飲みお通じもあったが、夜から下痢と腹痛となる。翌日も下痢と腹痛が続き、後日激しい腹痛となる。	45	160101	90	300~ 499
2017	10	4~5	営業車にて走行中、車の右側後部のドアを相手に蹴られたので、近くの防犯センターへ相手を連れて行こうとしたところ、相手に左顎を殴られて、受傷した。	46	40201	90	300~ 499
2017	10	11~ 12	当社事業所内にて、クリーニングの仕上げ作業中に、高さ約1.9mの鉄製の空台車を手で押して移動中、キャスターが引っかかり、台車が不安定になり倒れそうになったため、咄嗟に左上半身でそれを支え、左胸部から肩付近を捻って負傷。	50	11703	19	10~ 29
2017	10	6~7	厩舎を出てコースへ向かう馬道で競走馬に騎乗しているときに馬が突然立ち上がり、騎乗したまま馬と一緒に後方へ転倒し馬の下敷になった。	34	70101	1	50~ 99
2017	10	12~ 13	テコンドーの大会での試合中に足蹴りを受け、左太ももに筋挫傷を負った。	25	170201	6	300~ 499
2017	10	10~ 11	納品先に到着して荷物を下ろすためにトラックの後ろに回った時、急に意識がとぎれて倒れ、頭を強打したもの。	72	40301	90	30~ 49
2017	10	16~ 17	利用者自宅に於いて利用者を車椅子からベッドへと移乗させた。端座位になり、頭をヘルパーの腕で支え、体幹を安定させて上着を脱いでもらおうと肩に手をおいた時、突然後方にそっくり返った。咄嗟に怪我をさせてはいけないと利用者を受け止め様と思ったがバランスを崩しベッドの横にあったサイドテーブルに右手をついた。ねじるようにつき、骨折した。	76	130201	19	100~ 299
		14~	タイヤのとり換え作業中に転がしていこうとしたが、タイヤが不				

2017	10	15	安定状況にあり、体勢が悪かった。慣れた行動はしない。滑って転倒した際、足を挟んで負傷した。	66	40301	2	—
2017	10	17～ 18	小学校のびのびルームにて勤務中、運動場で児童のサッカー指導中に飛んできたサッカーボールが右眼に当たり負傷したものである。	61	120109	4	10～ 29
2017	10	12～ 13	特別養護老人ホーム4階のサロンで昼食の食事介助後、女性入居者の方をトイレ誘導しようと車イスに移乗させたが、いやがり、あばれた。その際、床に落ちそうになったのでそれを支えようとした時、腰椎に激しい痛みが走り動けなくなった。	41	130201	19	30～ 49
2017	10	12～ 13	11号棟付近で棟入口階段室清掃時、その場所に置かれた物を移動したところ、埃と小さな虫がかかった。その後、春休みのため作業員詰所へ戻ったところ体調不良となり、同僚が顔への発疹を確認した。急激な体調不良のため、本人と同僚で救急車を呼び緊急の手当と原因調査をすることになった。	66	150101	12	100～ 299
2017	10	22～ 23	被災当日は営業車両で出庫し、業務についた。西口南側から乗せた男性客3名の内の1人に目的地への道順を何度も聞いたことで、いがかかりをつけられて、後部座席から首を絞められる暴行を受け負傷したものである。	70	40201	6	50～ 99
2017	10	14～ 15	車上の製品（高さ約90cm）から荷台上に下りる時、レインコートのズボン同士が引っ付いてバランスを崩し、荷台上に転倒し、背中を打った。その後連絡をもらった者がうずくまっていた被災者を発見し、救急車を要請した。	52	40302	2	30～ 49
2017	10	9～ 10	派遣先の病棟にて、オムツ交換をしていたところ、体位を変える必要があったため、自身の身体の向きを変えた際、右ふくらはぎの肉離れを起こした。	51	170101	19	50～ 99
2017	10	13～ 14	2病棟内にて、右側臥位で臥床している入院患者を体位転換する際2名で行ったが、右肋骨部をひねった時に痛めた。当日帰宅してから痛みが増した。	74	130101	19	100～ 299

2017	10	15～ 16	利用者様宅玄関前の階段で、車イスに乗った利用者様を2人で運ぶために上っていたとき（下部を支えていた）不安定な状態で腰に負担がかかり第4腰椎を圧迫骨折した。	60	130201	19	10～ 29
2017	10	14～ 15	馬場において、騎乗して馬匹の運動を行っていたところ、周囲の環境に影響されて落ち着きを失い騎乗者の意図しない動きをした馬の動きについてゆけず地面に落ちた際、背中等を強打するなどして負傷した。当初通院治療を受けていたが、痛みがひかないため検査を受けたところ、左肩腱板損傷の治療に手術が必要と判断された。	56	140309	1	50～ 99
2017	10	11～ 12	第1診察室にて診察介助、患者が身支度を調べ診療台で端坐位をとり、靴を履こうとしたところ、後方へ倒れ転落しそうになり、咄嗟に患者の身体を支えた。その際に自分の身体の体勢が崩れ、診察台に右下腿をとられ受傷した。	52	130101	19	10～ 29
2017	10	18～ 19	介護業務中、入居者様の居室から廊下に出た直後、不穏な状態になっていた認知症の別の入居者様から左胸部を背後から一回殴打され、打撲した。	49	130201	90	10～ 29
2017	10	16～ 17	療育を行う指導訓練室において、支援（遊びを通じた療育）利用児に髪を多量に引っ張られ、左腕を強打（床に）し、骨折する。5分程度立つことができなかった。床はタイルカーペット、窓は閉めていた。複雑な転倒のしかただったので、左腕をどのように強打したかは本人は自覚がない。強打の後直ぐに左腕に激痛があった。	50	130201	2	1～9
2017	10	10～ 11	介護施設内にて利用者を車椅子からトイレへ移乗する介助中に発生。利用者は介助度が高く、移乗する際は被災者を含め2人で介助していた。被災者はトイレ介助をしようと、車椅子からトイレの便器に座らせるため、利用者を立たせ、被災者は中腰になりズボンと紙おむつをひざ下まで降ろし、中腰のまま利用者を正面に向かせようとしたところ、腰を右方向に強く捻ってしまった。	59	170101	19	300～ 499

2017	10	12～ 13	社会人野球チームと野球の試合練習を行った際に、一打席目に左足脛付近に打球が直撃したため、病院で検査したところ、左脛骨骨折と診断された。	29	11509	6	100～ 299
2017	10	20～ 21	ホーム内にて利用者さんのオムツの交換をする時、上体を少し上げようと引き上げた時、利用者さんがベットの柵を持ち踏ん張られたため、その際に腰を痛めた。	24	130201	19	100～ 299
2017	10	9～ 10	4人部屋の病室にて男性患者様を車椅子からベットへ移乗介助中に受傷。移乗はトランスファーボードを使用して行い、その時の姿勢は中腰だった。ベッドへ移乗した直後に右腰背部に重だるさとズキッとする疼痛を認めた。	31	130101	19	500～ 999
2017	10	8～9	当施設において利用者の居室でオムツ交換のため車椅子からベッドへの移乗時に、被災者は利用者の脇に両腕を差し込み、抱えて移乗させようとした。その際、突然利用者が車椅子を左手で掴んだためバランスを崩し、利用者を落としそうになったため右足に力がかかり右膝を負傷した。	41	130201	19	30～ 49
2017	10	14～ 15	顧客先にて被災。被災者は顧客先にて商談を行うため訪問したとき、携帯に電話がかかってきたため、持参した書類等を受付台（高さ160cm程度）上に置いて電話を受けた。電話を終え、書類と携帯電話を両手で一緒に持とうとしたとき書類が滑り、持っていた書類と携帯電話を全て落としてしまった。その際、被災者の右足に落下して当たり、右足の甲を負傷した。	21	90209	4	1～9
2017	10	10～ 11	隔離室入室中の患者様の開放時間が到来したため隔離室前に行き、中で扉前で待っている患者様を目視し、扉を開きかけた時、内側より患者様が飛び出すように勢いよく扉を押され、右手を強くぶつけてしまい受傷した。重度知的障害の患者様であるため責任を問うことはできない。	25	130109	6	100～ 299
			当社の施工現場へは、車両置き場で車から降りた後、10m程度の				

2017	10	8～9	距離を徒歩で通勤する。当日、負傷した労働者は車から降りた後、すぐにヤッケを着用した。その際片足を上げバランスを崩し、右足首を捻り骨折。車両置き場は坂道であるため、バランスがとりにくい状態であった。	45	30106	2	1～9
2017	10	18～19	美容院内で猫をシャンプーしていたら急に暴れだして逃げようとしたので捕まえようとしたら、猫がパニックになり右第2指第2関節をかまれた。	56	170209	90	1～9
2017	10	10～11	介護事業部事業所外のトイレを使用するために、徒歩3～4分程度離れたトイレを使用した後、歩いているときに足を捻った。 (外のトイレを使用していた理由：事業場内のトイレを使用する際、使用する音が事務所に聞こえ、男性職員が「聞こえるね」などの会話をしているのを耳にし、事業場内のトイレの使用に抵抗を感じたため。)	50	170209	19	50～99
2017	10	11～12	体育館において、会社主催の運動会のフットサルの試合にゴールキーパーとして出場中、相手チームの社員が正面からシュートしたボールを受け止める際に右手中指を強打した。少し痛みを感じながらプレーを続けたが、その後患部が腫れていた。当初骨折（ひび）の診断で1カ月患部を固定し観察したが、再診の結果脱臼していることがわかり、入院・手術となった。	21	30202	19	30～49
2017	10	9～10	療養病棟病室320号室で患者様をベッドから起こして、車椅子に移動する際に力を入れたとたん、胸背部に激痛があり、そのまま患者様の膝元に倒れこんでしまい動けなくなった。	56	130101	19	50～99
2017	10	9～10	1才児の保育室の右側付近で、1才児12人に3人の職員でおやつを食べさせていた。おやつ終了後に担当する1才の園児が機嫌が悪くなり激しく泣くため落ちつかせようと抱き上げた。3～4分程抱いたまま、室内を歩き回ると落ちついて泣きやんだため保育室の左側の畳の上に中腰の状態でおろそうとしたところ、腰の骨がずれたような感覚があり痛みが出た。	25	130201	19	10～29

2017	11	6～7	福祉施設における業務中に施設内で流行していたウイルスに感染したものである。	64	130201	90	30～ 49
2017	11	5～6	福祉施設における業務中に施設内で流行していたウイルスに感染したものである。	33	130201	90	30～ 49
2017	11	23～ 24	福祉施設における業務中に施設内で流行していたウイルスに感染したものである。	19	130201	90	30～ 49
2017	11	15～ 16	特別養護老人ホームで発生した。入居者N様をトイレ後手つなぎ歩行で移動しようとした際、N様がバランスを崩し、その場に尻餅をついた。被災職員がN様をかばおうと左側から倒れ、床に腰を打った。	60	130201	2	100～ 299
2017	11	13～ 14	暴れているお客様を止め押さえようとしたら、右手で顔を殴られた。顔面（左目周辺）打撲・頸部むちうちとなった。	55	140201	90	10～ 29
2017	11	13～ 14	暴れている男性客が、近くにいた女性客に殴りかかろうとしたのを止めに入ったところ、頭部を殴られた。右頭部打撲、頸部むちうちとなった。	22	140201	90	10～ 29
2017	11	14～ 15	当月頃から体の不調感が出始め、39度の発熱で欠勤し、内科を受診した。当初は風邪かと思えばしばらく欠勤し、まだ体調は不完全であったが2日間出勤した。翌朝にまた高熱が出たため欠勤し、内科を受診した。解熱剤が切れると熱が上がるのと、熱が何日も続き過ぎることで風邪ではないかもしれないということで、詳しく調べるため別の病院に紹介状を書いてもらい、そのまま緊急入院となった。検査の結果、仕事の疲労の積み重ねにより抵抗力が低下しているところ、職場にて人獣共通感染症（コリネバクテリウム属、ジフテリア、大腸菌など）に感染し、それにより感染性心内膜炎を発症したとのことであった。	41	170209	90	10～ 29
2017	11	15～ 16	当社、廃棄物等選別場にて廃棄物運搬車のコンテナから廃材を降ろす作業中、コンテナの扉を開けた時に廃材が荷崩れを起こし、その中の角材が落下し左の足首付近に当たり負傷してしまった。	45	130201	19	50～ 99

2017	11	16～ 17	荷降ろし作業中、トラックの前で待機していた際、フォークリフトがトラックの前で一旦停止したが、傾斜地でサイドブレーキが引いていなかった為、動いてしまい、フォークリフトの爪の先端とトラックのタイヤに挟まれ、左下腿部を負傷した。	36	130201	90	300～ 499
2017	11	11～ 12	外注先で、4tトラックの荷台で荷卸し中に、荷締めフックから手が外れて荷台から床に尻より落下した。更に機械工場のピットの中に落ち、機械に右側の頭を当て、頭の右先端を裂傷（3cm）し、5針縫う。又、手の指先（両手）に痺れがある。話は正常に出来る。	37	130201	19	100～ 299
2017	11	23～ 24	積荷を降ろす作業中、右側パレットが容易に出てこなかったため、力一杯引っ張ったところ、腰に激痛が走ったため受診した。痛みはあったが繁忙期に入ったこともあり、仕事を休むと皆に迷惑がかかると思いそのまま我慢をして仕事を続けていた。二ヶ月後、積荷を降ろそうとパレットを力強く引っ張ったところ、再び同じ箇所に激痛が走り、歩行困難となったため、再度受診した。	18	140201	8	30～ 49
2017	11	11～ 12	冷凍庫前室にて原料を開梱中、前室入口のドアを開けた状態で作業を行っていたが、ドアが急に閉まってしまい、止めようとした際に左手人差し指を挟んでしまった。	48	130101	19	100～ 299
2017	11	9～ 10	豚肉の加工場内での作業中、豚肉を押して整えようとして手を下に伸ばした時に右肩甲骨の下の方に鋭い痛みがあった。その後もかばいながら仕事をしていたが、その後、腕が上がりなくなった。	65	130201	19	10～ 29
2017	11	17～ 18	被災者は、製品の小袋専用荷札を作成していた。KCT7号機の機械停止に気づき機械復旧に向かった。そこで詰所出入り口のステップにて安全靴を履き損ね被災した。	57	40301	7	300～ 499
		13～	バイクを使用して夕刊を配達中、夕刊をポストに入れようとバイ				10～

2017	11	14	クを降りた時に、溝に足をとられて右足を捻ってしまい負傷したものである。	48	150101	19	29
2017	11	9~10	被災者は、倉庫内作業にてトートと呼ばれるピッキング作業時に使用する容器をハンドフォークを使用して各エリアを巡回しながら搬送・補充する作業に従事していた。狭い通路の角を曲がる際、搬送物を壁に強打させてしまい、その振動が腕にまで伝わり痛みが発生し、作業困難となった。	34	140302	19	10000~
2017	11	13~14	外遊びの時間に学校の体育館脇にあるコンクリート道路で、右手に救急用具を持ちながら児童らと一緒に追いかけてっこをしていたら、足を躓き左側から転倒してしまった。	18	140201	11	30~49
2017	11	11~12	階段で一人でうどん1袋を持ち運んでいる途中、踏み外して転げ落ちた。	25	140302	19	10000~
2017	11	8~9	休憩中にトラックの車内でカップラーメンを食べようとお湯を入れてトラックに乗り込もうとしたところ、トラックのステップに躓き、カップラーメンをひっくり返し、左手にかかってしまい、火傷をした。	45	170101	11	100~299
2017	11	22~23	ホームで乗務（車掌）状態監視中、顔面に殴られた様な衝撃を受けた。顔面に強い痛みと鼻より多量の出血があり代替乗務員の手配後、病院を受診した。	27	40101	3	300~499
2017	11	19~20	特別養護老人ホーム施設内で利用者を車椅子からベッドへと移乗しようとした際に、利用者の男性の体重が重くしかも片麻痺による傾きと拘縮が強く更に排便した状態であったため不安定な姿勢での移乗をせざるを得ず、移乗を行った時に激しく腰を痛めた。なんとか身動きがとれたため職務を続け夜勤を終えた後に受診した。	32	130201	19	100~299
2017	11	12~13	乗車中、3号車客室内で不正乗車を試みようとした20代女性旅客を降車させようとしたところ、爪で右腕を引っ掻かれ、右腕を3回引っ張られ、更に肩にボストンバッグを投げつけられて、受傷	29	40101	90	300~499

			した。				
2017	11	16～ 17	社内研修の一環として、ローラースケート場でローラーブレードを装着しチーム対抗戦を行っていたところ、自身がブレーキをかけた間際に後方から滑って来たメンバーと接触し、その勢いで壁に激突して足を負傷した。研修は通常出勤扱いである。	30	170209	6	500～ 999
2017	11	12～ 13	当日の就業場所への通勤途上において、当該美術館入場用のスタッフパスをスタッフから受け取るため、美術館玄関の向かって左側の敷地内で待っていた際に、酔っていた通行人にいきなり右腕を引っ張られ負傷した。なお、当該労働者は、当社の音声ガイドの機械貸し出しの業務を行う予定であった。	50	170209	90	100～ 299
2017	11	11～ 12	19階執務室にて、研修用PCをセットアップ中に同僚からの受動喫煙にて体調を悪化させ、肺炎発症時のように、咳が出て頭痛がしたが、業務を継続した。その後、19階から15階へ研修用PCの搬送を開始した。1階北口通用門付近の空気にて、移動中に体調を悪化した。（同ビルの喫煙所は地下1階だが空調などによるものか、受動喫煙の症状が悪化）その後、15階にて上司に災害を報告した。	29	170209	12	1000 ～ 9999
2017	11	11～ 12	冷蔵倉庫搬入口においてコンテナトレーラーを誘導していたところ、コンテナトレーラードライバーと口論になり、相手に両腕を掴まれコンクリートの柱に後ろ向きに強く押されたために負傷した。	56	170201	90	100～ 299
2017	11	8～9	回収先にてクリーニング品の回収作業中、フロアーのバックヤードにおいて、回収物の整理を行っていたところ通用口の鉄製のドアを急に勢いよく開けられ、ドアの目の前にいたため開いたドアが前頭部に当たり受傷した。	49	40301	6	10～ 29
2017	11	5～6	自店舗客席にて、営業時間超過のお客様（4人組）へ退店を促した際に、酒に酔ったそのお客様から暴行行為により、頭部・背部・足・右側（指・手首・腕）を切り傷・裂傷・打撲に至った。	26	140201	99	30～

			(ビールジョッキでぶたれ、また皿や空瓶を投げられ、4人から蹴るなどの行為による負傷)				49
2017	11	18~ 19	店舗内の売り場の通路において、品出し作業を行っていた際、狭い通路での作業で、移動時に床に置かれた物を避けて歩いた時の着地で、足を捻った状態になってしまい転倒してしまった。転倒しないよう咄嗟に踏ん張った際に右膝と腰を痛めた。	21	80209	2	10~ 29
2017	11	16~ 17	1-3病棟廊下において、日勤者からの申し送り後、患者様に挨拶の為各部屋に訪室していた際、先ほど訪室した患者様が後ろから走って来て、振り返る前に突然後ろから背中を2回殴打される。患者様に話を聞いている最中に腹部を1回殴打された。状況報告後、冷湿布施行し経過観察することにしたが、軽減せず医師の指示にて後日整形外科に受診する。胸部レントゲン撮影では明らかな異常は見られないとのことであった。精密検査の為MRIを受けるが体のサイズが合わず、他院に予約してもらったが月末とのこと自分で探し別の病院に受診となる。	33	130101	90	100~ 299
2017	11	13~ 14	胃ろうの方をリビングからお部屋に移乗し、車椅子からベッドへ移乗の際にフットレスが開かず、足先が引っ掛かり、一度抱えてベッドにのせる時に腰を捻り、「ギクッ」と音がした。その夜から鈍痛があり、その後歩き出せなくなる。(身長160cm、60kgの女性の対応)	52	130201	19	50~ 99
2017	11	14~ 15	放課後等デイサービスで子どもの相手をしている時に、フロアにおいて、泣き出して外に出ようとドアから離れない子ども(靴を脱いで中に入れたい子ども)を、ドアの通行が出来るよう、又、子どもが場所を移動して落ち着けるよう、子どもを抱き上げ、移動した。その際、姿勢を崩してしまい、腰に大きな負担がかかり、歩行も困難なほどの持続的腰痛が発生するに至った。	50	130201	19	1~9
		9~	入居者様居室にて、ベッドから車椅子へ移乗する際に入居者様の				30~

2017	11	10	膝が曲がり、腰部を痛めてしまった。支える為、自分の膝をのばした。ご入居者様は左腕が欠損しており、左足麻痺である。	22	130201	19	49
2017	11	17~ 18	病棟に夕食の入った配膳車を入れ、病棟から出ようとした時、入院患者が走ってきてぶつかって転倒し、尻もちをつき尾骨を骨折した。	34	130101	2	1000 ~ 9999
2017	11	16~ 17	店舗内キッチンにて、エビのポーション（袋詰め）の作業をしていた際に、エビの頭の額角が右手拇指先端に刺さり負傷し、熱を持ち腫れた。	54	140201	8	10~ 29
2017	11	16~ 17	訪問入浴介助サービスにおいて、入浴後の浴槽からベッドへ利用者の移乗介護を行う際に左肩に違和感を覚え、その後、翌朝になり、痛みを感じ、左腕を上げることが出来なくなったので医療機関に受診する。	28	130201	19	10~ 29
2017	11	16~ 17	当社療育教室事務室の洗い場で作業中、当社施設利用者（障がい児）が入室禁止の事務室に入りパソコンを触っていたので退出をするよう口頭で注意したが従わなかったため、児童の手を引き退出を促した際、下腹部を強く蹴られ、負傷した。	29	120109	90	10~ 29
2017	11	4~5	当社介護付有料老人ホーム施設内居室にて利用者のオムツ交換の時、ベッド上で交換をしている時入居者が急に足を閉じようとしたため相手の膝が職員の胸に当たってしまい負傷したものである。（入居者は認知症身長140cm、体重37.1kgの方）	81	130201	6	50~ 99
2017	11	11~ 12	居室トイレにて、入居者の排泄介助のためトイレ便座と車椅子との移乗介助中、トイレ内で狭いため、入居者が立位保持出来ずよろけ崩れ落ちそうになったのを左手で支えたところ、体重が左手のみにかかり左肩に激痛がはした。	49	130201	19	30~ 49
2017	11	16~ 17	入浴時の脱衣介助時、入居者様に左腕を引っ張られ、肩を痛めた。翌日、就寝準備の為の更衣中、再度、左腕を引っ張られ、肩から背部を痛めた。その後、介助中、左肩をかばう為、背中腰の痛みが出現した。	27	130201	19	10~ 29

2017	11	15～ 16	特浴室で利用者の入浴前後の着脱と移乗、60kg程の男性利用者をストレッチャーから車椅子へ移乗した際、両手を利用者の脇の下に入れ、ストレッチャーと車椅子の間に立ち、足を大きく広げていた時に腰を捻った。	24	130201	19	50～ 99
2017	11	14～ 15	堆肥センターにてペレット鶏糞の製造作業中、機械の点検時、誤って手を突っ込み、慌てて引き抜いた際に、鉄柱に右側頭部を強打したことによる脳震盪の発生及び受傷前後の記憶障害となった。	26	70101	3	10～ 29
2017	11	15～ 16	厩舎内廊下で、馬房へ馬を曳いている時に突然馬が立ち上がり、その際にバランスを崩し左足首を捻った。しばらく様子を見たが、痛みがあり腫れているので受診した。	30	70101	19	50～ 99
2017	11	15～ 16	配送業務中、通数を記録していたところ、犬2匹が吠えながら近付いて来たため、下り坂を走って逃げた。その際、地面に着地した左足の膝が伸びた状態のところに体重がかかり、違和感を覚えたため受診したところ、左膝関節血腫、左脛骨骨挫傷と診断された。	24	110101	19	100～ 299
2017	11	9～ 10	メンテナンスを終えた大型車を移動させる為に、その車両の運転席に着席した時に、腰に痛みを感じた。時間の経過とともに痛みがひどくなった。	67	40301	19	1～9
2017	11	10～ 11	病棟内で、保護室内入院患者を入浴後保護室に戻ってもらう際、当該患者が暴れた。制止した際にその患者が被災者の右足背に尻もちをついて倒れた。誘導はナース2名で対応していた。右足背には患者の坐骨がぶつかった。（当院は、精神科の病院である。）	41	130201	19	300～ 499
2017	11	15～ 16	就業先事業所2階で会議が終わり、折りたたみ用長机を横に移動させた際に、机の脚が内側に折れ右足人差し指に落下し受傷した。出血がひどく、同日医療機関で受診した。	36	170101	4	500～ 999

2017	11	13～ 14	厨房のシンクで、熱湯をポットに注ぎ、ポットの蓋を閉めるために少し持ち上げてずらそうとした際、ポットが引っくり返り熱湯が自分にかかった。	32	130201	11	100～ 299
2017	11	8～9	入居者居室内にて、63歳男性（身長165cm、体重45.1kg）をベッドより起きて頂こうと入居者の肩下に手を入れ力を入れ、上体を起こそうとした際腰がギクツとなった。その後は仕事を続けるも左足に激痛があり歩くことも辛くなる。	61	130201	19	100～ 299
2017	11	12～ 13	店舗内で接客販売中、清算のため顧客をレジスターへ案内すべく、カウンターから右方向へ身を翻す形で一步方向転換して離れた途端、ブチッと音が響いた様な感覚が下半身に伝わり、突然左膝から下が脱力し歩行不能になった。時間の経過に伴い、左脚ふくらはぎ内側が腫れ出し、じんと痛みが激化した。	55	80209	19	500～ 999
2017	11	10～ 11	ご利用者（女性）が水分補給をする為、車椅子への移乗介助を行った際に腰に痛みが出た。当日はそのまま勤務を行い、翌日は自宅療養していたが、痛みがひどく、後日病院を受診した。	51	130201	19	100～ 299
2017	11	0～1	キッチンで食洗機内の食器を棚に片付けている時、背後から利用者に声を掛けられ立ち上がった時、膝を負傷した。	57	130201	19	50～ 99
2017	11	15～ 16	実車走行中、徐行していた際、突然泥酔した歩行者がタクシーのドアを開け暴行を受け負傷した。	57	40201	99	50～ 99
2017	11	15～ 16	転倒した入居者を車椅子に移乗後、部屋のベッドに座っていただくために前から抱え、入居者が前屈みの腰を折った状態で立たれ、入居者には、両腕を持ってもらい、入居者の頭部が、労働者の胸に当たっている状態で、看護部と共に入居者をベッドに移乗した。その際、入居者の頭部が労働者の胸に当たった状態で負荷と回転がかかった。	42	130201	6	30～ 49
2017	11	16～ 17	作業後の後片付け中、3.5tトラックの荷台のセメントミキサーを片付けた後、下に降りるため、トラック横に置いてあった発電機の上（地上1.5m）に足を掛けた際、足と手摺りの手が滑り転落	47	30209	1	10～ 29

			し負傷したものである。				
2017	11	17～ 18	製鉄所内で業務終了後、更衣のため自転車でロッカーに向かう途中に、バランスを崩し転倒した。転倒時には痛みを感じなかったが、帰宅後痛みを感じ病院で治療をした。	73	11001	2	10～ 29
2017	11	4～5	朝刊の配達先の玄関ポストに朝刊を投函した後、同宅を出ようとした時、暗闇の中躓いて転倒し、左足を強打し、左足膝蓋骨を骨折した。	75	80205	2	30～ 49
2017	11	16～ 17	事業所内で手袋の縫製作業仕上げの作業中、右手人指し指が製品に当たりタコになっていたところが傷になり絆創膏を貼っていたが、腫れてきたので病院で診てもらった。（怪我した日からしばらくは様子を見ながら仕事をしていた。）	75	10309	90	1～9
2017	11	15～ 16	施設内のトイレにて、車椅子に乗った全身不随の利用者（体重約63kg）の両脇を抱え、便座へ移乗していた時、急に利用者の脚が屈曲し、全体重が被災者に負荷され、腰部を負傷した。当日より、市販の痛み止めや湿布で処置していたが、その後症状が悪化し、体動が出来なくなり、救急にて病院を受診した。	59	130101	19	50～ 99
2017	11	16～ 17	施設のお風呂へ小5女兒を入れようとしていた時、小6女兒が現れ自分が先に入りたからと無理やり脱衣場から出されそうになった。話をするが聞き入れず、髪を引っ張る等の暴力をされ、首がむち打ちのようになり痛めた。	23	130201	90	10～ 29
2017	11	9～ 10	訪問先で作業をしている間に腰が痛み受診後腰椎圧迫骨折と診断される。訪問先利用者は立位がとれない寝たきり状態で排泄、更衣、シーツ交換を行う作業。	70	130201	19	50～ 99
			老人ホームの夜勤巡回中、車椅子常用の入居者が、ベッドからずり落ち、ベッドを背にした状態で床に座り込んでおり興奮状態だったため、急いで床からベッドの上まで移乗させようと試みた際、腰に痛みと違和感を感じた。このまま1人での移乗は難しい				

2017	11	2～3	<p>と思い2階職員へ応援要請を行い、2階の職員が入居者を抱きかかえる介助を行うと同時に受傷者が車椅子を差し込む介助を行い、この時は腰への負担はなかった。入居者は日勤帯は2人で介助対応する体格の良い人で、夜勤1人勤務の際は他階職員の応援要請をすべきところ、急いで対応しようと1人で試みたので腰への受傷となった。</p>	53	130201	19	50～ 99
2017	11	8～9	<p>園内において、レントゲン撮影のために部屋を出て、ドアの鍵を閉めようと後ろ向きになったところ、園生にいきなり背中を2回突き飛ばされ、負傷した。</p>	46	130201	6	30～ 49
2017	11	22～ 23	<p>3階のスナックで、お客様の席に飲み物を持って行った時、お客様に強く右胸をつかまれ負傷した。</p>	24	140209	90	10～ 29
2017	11	11～ 12	<p>1病棟食堂で昼食準備中に、利用者が興奮状態で食堂に入室し、他の利用者を叩き寝そべる等興奮が続いた。タイムアウトをする為に、職員3名で1病棟本館個室へ入室させた。先に職員2名が退室し、続いて被災職員も退出しようとしたが、利用者が外に出ようとしたため、再度個室へ入った。その際、利用者が被災職員のサロン（エプロン）を両手で掴んだため、その反動で足が取られ前のめりになり、利用者に覆い被さる形で前方に倒れ、壁に頭を打った。</p>	41	130201	2	100～ 299
2017	11	17～ 18	<p>病院内3階食堂において入院患者の食事のための移動の付き添いをしていたところ、患者が椅子を引いた際に後ろ向きに倒れそうになったのを支えようとしたが、体勢を崩し患者の下敷きになる形で転倒した。その際に左の股関節を損傷してしまった。</p>	39	130101	3	50～ 99
2017	11	13～ 14	<p>当社工場内タンクの洗浄作業を終え、タンクから降りようとしていた。タンク横のホモゲナイザー機のカバーの天板に清掃道具を乗せていた為、右足を間天板に乗せ踏んだ際、長靴の底が滑り天板の角に右太ももを打撲したが動けたのでそのまま作業を続けた。自分の判断で大丈夫だと思いそのまま放置した。後日、内</p>	34	10106	90	100～ 299

			出血し腫れているようなので病院を受診した。その後、通常通りの勤務が出来ていたが、しばらく経って高熱が出たので病院へ行くと化膿していて、そのまま入院となった。					
2017	11	14~ 15	植栽を行うため床掘削の作業中、スコップで土を抱えながら体勢をひねった時に、手術を行ったことのある右半月板付近に違和感を感じた。	34	30199	19	1~9	
2017	11	14~ 15	床の汚れを取ろうとモップを運んでいる時、モップの先端が壁に引っ掛かり、それが足に絡み、躓いてしまい左膝を床で強く打った。その当日も翌日も仕事をしていたが痛みが治まらず、後日病院へ行き診察を受けた。結果、右足膝の皿が割れていた為、コルセット固定で6週間安静と診断された。	67	150101	2	100~ 299	
2017	11	8~9	利用者様が起きて来られず、様子見に訪室すると「車椅子に乗せて下さい」と言われた為、排泄処理後、同僚介護職員を呼び二人介助にて車椅子移乗を行う。移乗前、車椅子が患側側に置かれていたので、健側側に移動していいか本人に伺ってみるが、普段より自立移乗で馴染んでおり、「そこでいいです」と強い口調で主張された為、その位置での移乗となる。利用者様を抱き上げた際、健側側の手で柵を強く握り、声かけしても放そうとされず引き合いになった際に首をひねり、当日は帰宅しても何の痛みもなかったが、翌日、首から肩にかけ痛みがあり、翌々日には痛みが強くなり、病院を受診した。	58	130201	19	10~ 29	
2017	11	13~ 14	国有林にて刈払作業中、ダニに咬まれ、頭痛、寒気、翌日より発熱し、その後、入院した。日本紅斑熱と診断され、原因はマダニと断定された。	49	60209	90	1~9	
			当社洗車場にて、バスの洗車作業を行っていた際（単独作業）、門型洗車機による自動洗車を行っていた際に霧状の温水が発生し、これを吸い込んだものと思われる。（なお、車両の細部の洗車のため、手動で高圧洗車機を使用している。）通常は、洗				100~	

2017	12	13~14	車の水に人体に害を及ぼす細菌類は検出されていなかったが、新しい門型洗車機では、温水処理をしていたため、レジオネラ菌が基準値を超えて発生していたものと、保健所より指摘があった。その後、体調不良となり、肺炎が発生した。	58	40202	12	299
2017	12	5~6	雪によりETCレーンのセンサー異常が発生したため、ETCレーンにてセンサー周りの除雪作業を行っている際、立ったり、屈んだりを繰り返しているうちに腰痛を発症したものである。	38	170209	19	10~ 29
2017	12	17~18	事業場と同一建物1階に所在する有料老人ホームで、ベッドで横たわる入居者の体位交換を行う際、入居者の体を両手で抱え上げようとしたところ、右肩に激痛が出現し、その後も痛みが持続した。	57	130201	19	10~ 29
2017	12	12~13	当社施設内に於いて、疥癬に感染しているとわからずに受け入れた利用者に、介護や湿布を貼る処置などの看護行為をしていた際、直接接触したことにより発疹と強いかゆみの症状が出た為、病院を受診したところ、疥癬感染が確認されたものである。	58	130201	90	10~ 29
2017	12	15~16	事業所の入居者用居室内において、被災者は入居者を後ろから抱えて、ポータブルトイレに座らせようとした。作業中、入居者が急に後ろに倒れてきたので、入居者を支えながら尻餅をつくように転倒し、腰と両肘を強く打ち負傷したものである。	55	130201	2	10~ 29
2017	12	6~7	納品業務が終了し、営業所へトラックで戻るため走行中、居眠り運転となり、交差点で信号待ちをしていた大型トラックに追突し、キャビンが変形したことにより、左足がはさまり、大腿骨膝蓋骨の骨折となった。	56	40301	17	30~ 49
2017	12	11~12	調理場にて、鯛を調理していたところ、背びれ部が指に刺さり負傷した。その後、当該箇所から菌が入り込み、後日、指が化膿し入院に至った。	63	140201	90	10~ 29
			グループホームにおいて、認知症入居者のトイレ介助中に、お尻				500~

2017	12	10~11	を拭こうとして手を伸ばした際、腰に負担がかかり、激痛により、立ち上がり困難となった。	41	130101	19	999
2017	12	13~14	出勤してきた際、売場責任者より、「昨日、やったと言っていた事ができていない」と注意された後、胸倉をつかまれて胸部を4、5回叩かれた。	54	80201	90	100~ 299
2017	12	13~14	厨房でお茶を寸胴鍋で沸かし、そのお茶を大きなポットに移し替えようとしたところ、誤って沸騰したお茶が自分の右手の中指あたりにかかり火傷をした。	21	140201	11	10~ 29
2017	12	17~18	工場内で2人でガスボンベの整理作業を行っていた際、相手が2本の瓶（1本約100kg）をローラー上で押して渡してきた時に、勢いが強く瓶を掴みきれず、置いてあった瓶との間に左手（指）を挟んで負傷した。	28	80204	7	10~ 29
2017	12	18~19	夕食の時間になったので、部屋で横になっている利用者の上体をかかえて起こし、車椅子に移乗したところ、腰が痛くなった。	32	130201	19	50~ 99
2017	12	17~18	就労場所で警備をしていたところ、塀を乗り越え敷地内に侵入する男を発見し、数名で身柄を確保した。その男が隠し持っていたナイフを振り回し逃走をしようとした際、右腕に7cmの切傷を負った。	49	170201	99	300~ 499
2017	12	17~18	就労場所で警備をしていたところ、塀を乗り越え敷地内に侵入する男を発見し、数名で身柄を確保した。その男が隠し持っていたナイフを振り回し逃走をしようとした際、右脇腹と右腕に切傷を負った。	34	170201	99	300~ 499
2017	12	13~14	乗務（線員）中、車内に搭載されている折りたたみ補助椅子付近に立っていた。駅手前にて車内信号75kmが表示され、自動ブレーキが動作した際、その衝撃により折りたたんだ補助椅子が開き、椅子の脚が左足甲に直撃した。	30	40101	6	100~ 299
			競馬場本馬場において、競走馬の引き運動中、ゲート内で、同馬				

2017	12	7~8	が急にぶつかって来た際に、右足踝を踏まれ負傷したものである。	37	140309	6	1~9
2017	12	15~16	保育園ホールにて、お昼寝時間が終了し、子どもたちを起こすために靴をぬいでゴザの上を歩こうとしていた。フローリング部分に立ち、ゴザのふちをまたごうとした時に滑り、バランスを崩してそのまま転倒した。以前にケガをした部位であり、まだ動きが十分でなかった右足首に痛みが走り、その後は足をひきずるように歩いた。	36	130201	2	30~ 49
2017	12	11~12	朝食の服薬介助時にソファに座っている入居者に対し、しゃがんで水を渡そうとしたところ拳で頭を5、6発殴られ、靴をはいた足で左足を5、6発蹴られた。	54	130201	90	30~ 49
2017	12	11~12	事業場内の器具洗浄コーナーにて、器具の洗浄作業中に器具を滅菌器に移動しようとした際に器具が手に当たり、右人差し指に刺さった。	28	130309	90	1~9
2017	12	14~15	施設浴場脱衣所で、入浴が終わった利用者の更衣介助中、車いすに座った利用者によりリハビリパンツをはかせるため車いすに座った利用者の左足側でしゃがんだ姿勢をとっていた時、突然、利用者が被災者の右耳付近を手で強打したことにより、受傷した。利用者は認知症を患っている方で、理由は不明である。	48	170101	99	100~ 299
2017	12	19~20	路線バス運行中に車道を歩行する第三者を発見した。第三者は突然バス直前を走って横切った為、バスは急ブレーキをかけたが間に合わずクラクションを鳴らした。第三者は鳴らされたクラクションに逆上し、次のバス停（駅ロータリー内）まで追いかけてきて、停車しているバスの前の道路を進路妨害した。仕方なく降りて話をしようとしたところ、いきなり突き飛ばされ負傷した。	57	40202	90	50~ 99
			下膳用の台車を通路所定位置に片付けて厨房へ戻ろうと振り返ったときに、同じく下膳用の台車を片付ける別の従業員が自分の真				50~

2017	12	7~8	後ろにいることに気づき、避けようとしてバランスをくずし、通路の柱に左手の甲部分を強打してしまった。	66	80209	3	99
2017	12	17~18	乗務員用座席に着席中、ビジネスクラス最後列座席裏に収納していたアメニティーが離陸滑走の反動で滑り出てきたため、左に体を捻りながら拾った。事象発生直後や乗務中は痛みや異変はなかったが、宿泊先ホテルに到着し約14時間経過後、背骨の中央下部あたりに何かが刺さるような痛みが生じた。一時的な痛みであると自己判断し、復路便も乗務した。2日間様子を見たが、痛みが治まらなかったため整形外科にて受診した。	24	40103	19	1000 ~ 9999
2017	12	0~1	空車でタクシーを走行中、歩道に居た男にジュースの様なものを車にかけられた。車を止め、外に出たところ、男に顔面をなぐられ、その際に左膝を外側へひねってしまった。男は逃走してしまい、面識はない。	53	40201	90	100~ 299
2017	12	18~19	施設内の2階フロアで、夕食後の服薬時の声掛け中、耳が聞こえにくい利用者の為、左耳に近寄り薬の事を声掛けした際、いきなり利用者の左側の頭が自分の目、鼻を直撃した。頭突きされたようになり、直後に左側の鼻から出血した。左目はコンタクトを装着していた為、充血、腫れ、涙が止まらなかった。	52	130201	6	10~ 29
2017	12	18~19	就業先の利用者居室にて、利用者を食堂へ連れて行くためベットから車椅子へ移動しようとしたところ、利用者が急に仰け反ったため腰に激痛が起こった。激痛が起こった後、めまいがし動けなくなってしまい、その後腰の痛みが強くなった。	53	170101	19	100~ 299
2017	12	18~19	入居者の居室にて、入居者をリビングへ連れて行くために、ベッドから車椅子へ移乗しようとしたところ、利用者が突然のけぞったため、腰に負荷がかかり、激痛を感じた。直後は腰の痛みのため動けなくなってしまった。	53	130201	19	50~ 99
			勤務先施設内で、経管栄養をする為、ベット上の利用者の姿勢を				30~

2017	12	10~11	直そうと利用者の頭部側より両脇に腕を入れ、持ち上げた際に痛みが出た。	52	170101	19	49
2017	12	5~6	東口よりお客様を乗車し、目的地を告げられ、とりあえず発車した。途中、詳しく場所の確認をした所、言葉のやり取りで口論になり、埒があかず、交番に行こうということになり、また発車・乗車の場所に戻り、車から降りたとき、相手から一方的に暴力をふるわれた。その後、交番の方が来て、当社乗務員は救急車にて搬送された。	55	40201	90	30~ 49
2017	12	10~11	入浴介助の際、利用者の衣服を脱がそうと脇の下を前からかかえて立たせたが、利用者の足が崩れ倒れそうになったので持ち上げて支えた。その時に腰に痛みが走った。他の職員が利用者のおしりを後から足で支え、なんとか介助した。	53	130201	19	100~ 299
2017	12	20~21	クリスマスツリーを職員3名で運搬作業中、被災者の前にいた職員の片足が、足を踏み込んだ時に後方へ滑り、その足に後ろから前進しようとした被災者が躓き転倒した。躓いた際に着用していた靴が脱げ、床に足指を強打した。	50	170209	2	1~9
2017	12	15~16	精神科病棟ホールにて、お茶のコップの回収作業をしていたところ、精神症状不穏の患者が、他の患者に対して暴言を言っていたので、やめる様に注意をしたが、その患者が無視して暴言を続けたため2~3度注意を繰り返した。すると突然その患者が労働者に対して、顔面を2回平手でたたき、体を押したため机に倒れ込んだ。倒れたところに足蹴りを加え、椅子で殴りかかろうとしたところを他の患者が制止した。	49	130101	90	100~ 299
2017	12	15~16	一般住宅のリビングにおいて商談のため約1時間正座をしていた。立ち上がろうとした際、足がしびれ左足を内反捻挫した。	41	80204	19	30~ 49
2017	12	9~10	自動車部品製造業務に従事しているとき、午前休憩を終え椅子から立ち上がったところ意識を失いその場に倒れこんだ。裂傷の部位・形状から、倒れた際に顔から倒れこみ、掛けていた保護メ	41	170101	90	300~

			ガネにて右頬に受傷したと推測される。意識を喪失した原因については不明であり、災害性はない。				499
2017	12	12~13	厨房での仕込み作業中に、スープを煮ていたコンロの火が衣服に引火し、背中と手に火傷を負った。	24	140201	11	10~ 29
2017	12	17~18	水産売場にて、年末の売場変更作業中、上司から作業の仕方を注意された時、左後ろから臀部を膝蹴りされ、尾骨を骨折してしまった。	21	80201	6	100~ 299
2017	12	14~15	入浴脱衣所にて、入浴後に衣類を着せようとしたとき、利用者より顔面を殴られた。	38	130201	90	50~ 99
2017	12	12~13	惣菜作業場にて、包丁でかぼちゃを切っているとき、誤って左手人差し指を切ってしまった。	48	80209	8	50~ 99
2017	12	15~16	厩舎内で競走馬の馬体チェックをしているとき、急に馬が暴れたので御そうとしたところ、馬の左後脚で右膝内側を蹴られた。しばらく様子を見たが痛みがあり、腫れていて動かすことができないので受診した。	33	70101	6	50~ 99
2017	12	17~18	鮮魚対面バックルームで、キャリアに乗せて売場より下げてきた氷の入ったバツカン（バケツ）を、中腰で持ち上げて氷を捨てようとして、腰痛になった。	20	80201	19	300~ 499
2017	12	16~17	ヤードにて、ユニットハウスの点検表を記入している際に、隣で別の人がハウスを洗っていた水が自分にかかりそうになったので、避けようと咄嗟に後ろにステップしたとき、ふくらはぎに痛みがはしった。	43	80409	19	10~ 29
2017	12	17~18	利用者を車椅子からベッドに移乗し、枕の位置まで移動させた際に左ふくらはぎに激痛が生じた。	51	130201	19	10~ 29
2017	12	18~19	本社会議室において、年末の納会を行っていたとき、約90㎡の室内に社内外の関係者が50~60名程集まり混雑していた。その会中に立ち話をしていたとき、背後より接触されバランスを崩し、	41	10709	2	10~ 29

			ふらついた際に床が濡れていたため、滑って転倒し負傷した。				
2017	12	10~11	病院のリハビリテーション室で、リハビリテーション施術中の患者を車椅子からリハビリベッドへ移乗しようとした際、腰部に痛みを感じた。その後、体勢を前に屈める際や歩行時に、腰部の痛みや左踵部の痺れを認めるようになった。	25	130101	19	100~ 299
2017	12	10~11	事務所内において、大掃除のためエアコンの埃を取ろうとして、椅子から机の上に足を掛けたところ、同椅子のキャスターが動いたため体のバランスを崩し、転倒した際、床で臀部および腰部を強打し負傷した。	50	80409	1	30~ 49
2017	12	11~12	学童クラブの室内で、子ども同士のケンカがあり仲裁に入った際、子どもの肘が右胸横側に入り当たった。痛みが伴うため湿布を貼って業務を続けていたが、室内で玩具の片付け中に子どもが指導員の前を通ったときに子どもの手が痛めた右胸横側に当たり、痛みが増し、業務を続けることができなくなった。	59	170209	90	—
2017	12	9~10	受傷者は、9階外壁の超高压洗浄を行っていた。現場に設置された落下養生ネットが一部邪魔になったので、洗浄水を出したまま片手でネットをたぐったところ、洗浄水が右手中指第1関節より1.5cm程上に当たり、指を切った。	30	30201	6	10~ 29
2017	12	8~9	工場にて仕上がり品を運び出すとき、ハンガーに足が引っ掛かって転び、床（コンクリート）に膝から転んで打ちつけた。	53	11209	2	1~9
2017	12	19~20	被災者は、駅務室内で精算機の売上金を金庫へ納金する業務を行っていた。金庫内に現金を入れたあと、金庫の扉を右手で閉めた。金庫の扉を閉めた際、金庫のふちに添えていた左手人差し指を金庫の扉で挟み負傷した。多量の出血があり、負傷箇所は黒ずんで腫れていた。	30	40101	7	50~ 99
2017	12	15~16	ピザを製造する一連の作業で、通常（100枚）の6倍以上の量を一人で作成することを強いられ、右手を酷使した。痛みを我慢しながら8時間作業し、激しい痛みと痺れが治まらず、病院を受	54	80209	19	500~ 999

			診したところ、右上腕骨外側上顆炎と診断された。				
2017	12	4~5	店内を巡回中にお客様に抱きつかれ、肋骨を骨折した。	25	170101	90	1~9
2017	12	14~15	パックしょうゆを取りに食品庫へ行った。仕込室から走って入ったときに、仕込室入口の壁寄りに置いてあった生ゴミの入ったビニール袋を踏んで滑って転倒し、左肘を強打した。	47	10109	2	10~ 29
2017	12	11~12	3階風呂場の外廊下で、他のスタッフが患者をストレッチャーから車椅子に乗せようとしていた。患者が立とうとしたときに上手く立てなかったため、介助しようと患者の腰を持ったところ、姿勢が悪かったのか左腰がグギッとなった。	38	130101	19	300~ 499
2017	12	10~11	バス（ほぼ満車の状態）をホテル前バス停に停車した際、乗車待ちのお客様が15名程いた。乗車不可能なため、被災者は運転席を離れ、お客様に「次のバスをご利用ください」と案内し、乗車待ちのお客様に了承してもらったが、バスに乗車していたお客様が降りて来て、乗車待ちのお客様をバスに乗せるように言い、被災者の胸部を両手で押した。被災者は押されてバランスを崩し転倒し、その際に左手をついた。	41	40409	6	100~ 299
2017	12	9~10	利用者宅に迎えに行き、出掛ける用意を済ませ、玄関までの廊下で利用者を後ろから支えていた被災者は、ドシンと尻もちをつき座り込んでしまった。利用者の左足が玄関マットで横滑りし、頭の方から倒れそうになったので、被災者が利用者の腰の辺りを持ったと同時に、体重が被災者の方にかかり、抱えた反動でそうなったものである。30分程動けなかったが、車で施設まで送り業務を終えたのち、痛みが出てきた。	65	130201	19	30~ 49
2017	12	21~22	洗い物を担当していたとき、手荒れ箇所に菌が入って膿んでしまい、全身に発疹が出た。	62	140101	90	50~ 99
			前処理検品場で、トマトペースト計量作業終了後に、ペーストで汚れた長靴がベタベタしているのでお湯で洗い流したく、別の具				100~

2017	12	6~7	材準備作業で汲み置かれた約80度の熱湯を、別の人に頼んでかけてもらったところ、誤って左足の長靴と作業服の境目にかかり、長靴内に熱湯が流れ込み、火傷を負った。	48	10109	11	299
2017	12	23~24	店舗内バックヤードゴミ捨て場に向かう際、床に置いてあった粗大ゴミに躓き、反動で左足膝脛骨を折った。	65	140201	3	10~ 29
2017	12	9~10	北館へ向かうため、南館1Fにてエレベーターに乗り、行き先ボタンを押そうとしたとき、外来患者（69歳・男性・統合失調症）が飛び込んで乗って来て、扉が閉まり、8Fへ向かうエレベーター内にて患者と二人きりになると急に話しかけられ、8Fに到着するまでの間に、突然拳で頭部・顔面・腹部を十回程度殴打された。	47	130101	90	500~ 999
2017	12	13~14	デイサービス（定員18人程度）で、毎日高齢者の移乗等を繰り返し、腰に負担がかかったため発病したと思われる。	54	130201	19	30~ 49
2017	12	12~13	派遣先において業務中、1才児のクラス内にあるトイレで、子供のトイレを済ませ、抱き上げて移動しようとした際、置いてあったおまるに右足小指を強打し受傷した。	45	170101	3	100~ 299
2017	12	15~16	居室ベッドに寝ている利用者に移乗する際、利用者がベッドの下の方に寝ていたため、ベッドの上の方へ移乗させようと足を踏ん張ったとき、左足脛に激痛がはしった。	42	130201	19	50~ 99
2017	12	15~16	居室ベッドに寝ている利用者に移乗する際、利用者がベッドの下の方に寝ていたため、ベッドの上の方へ移乗させようと足を踏ん張ったとき、左足脛に激痛がはしった。	42	170101	19	50~ 99
2017	12	10~11	浴室にて立位困難である利用者の入浴後、入浴介助車椅子より本人使用の車椅子への移乗時、転倒防止のため支えて介助中に、腰を捻り負傷した。翌日より疼痛がひどくなり、歩行困難な状態となった。	46	130201	19	10~ 29
2017	12	22~23	ゴミをゴミステーションに捨てに行く際、横断歩道を渡らずに道路を渡っていたところ、左から来る車に轢かれた。	66	140209	17	10~ 29

2017	12	23~24	詰め所内にて、机に座り書きものを終えたあと、立ち上がろうとしたとき、机の脚とイスの脚の間に自分の左足が挟まったまま左横に転倒した。	45	130101	2	300~ 499
2017	12	13~14	当社営業所デイサービス施設フロアにて、使用した折りたたみ式簡易ベッドを片づけるときに、前傾姿勢になり足元をよく見ず、誤ってベッドの鉄のフレームで左くるぶし辺りをぶつけて負傷した。	54	130201	3	10~ 29
2017	12	14~15	小学校のグラウンドで、子供たちが数人でサッカーをしていたとき、転がったボールのボール拾いをしていたところ、子供が蹴った勢いのあるボールを蹴り返そうとして転び、左手を着き、左手首を骨折した。	72	120109	2	10~ 29
2017	12	10~11	作業場で平爪蟹を調理していた際、右手親指に平爪蟹の足が刺さった。発症が遅れたため、右手親指外傷および二次感染となってしまった。	47	80201	90	50~ 99
2017	12	15~16	厨房にて、洗い物作業から盛り付け作業に移る際、別の調理作業をしていた従業員の後ろを通ろうとしたとき、調理作業をしていた従業員が振り返ったため、本人に足先がぶつかり転倒し、左肩を強打してしまった。	69	170209	2	30~ 49
2017	12	0~1	厨房にてグラスを洗っているときに、グラスにひびが入っていることに気づけなかったため、割れた際に右手中指から手の甲にかけて切創した。	26	140101	90	10~ 29
2017	12	16~17	血液浄化療法室にて、全介助の患者が透析治療を終了したため、電動ベッドにて腰を起こし、ベッドサイドに座位をとってもらい、1人の看護師が車椅子に固定し、本人が両脇に腕を入れて患者を立たせ、車椅子へ移動をしたとき、左腰部を痛めた。	54	130101	19	100~ 299

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html